

提出された全てのご意見の概要及び市の考え方(本編)

【計画全体】

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
1	計画全体	計画に賛成する。最悪の事態の発生を避けるために、積極・果敢に取り組んでほしい。	1	財政基金取崩しに依存しない財政体質の確立に向け、実質単年度収支の均衡を保つことを目指すとともに、抜本的な財政構造改善の取組を着実に実施します。	①
2		収支とも特効薬はないが、概ね妥当だと思う。	1		
3		支出を抑えるためには、ある程度市民サービスを抑制せざるを得ないと思う。	1	国県の基準や近隣市、中核市の水準を上回って実施している施策等については、将来世代への負担の先送りを回避し、持続可能性を確立するため、当該施策等の理念は尊重しつつ、必要な見直しを行います。	①
4		他類似都市にくらべ優遇超過のもの予算減少はやむをえないと思う。過去はともかく現在は効果が高くない事業は、思い切って廃止。	1		
5		財政の改善は認めるがそのために市民サービスの低下は困る。サービスを低下しなくてもできることはある。再検討をお願いしたい。	1	国県の基準や近隣市、中核市の水準を上回って実施している施策等については、将来世代への負担の先送りを回避し、持続可能性を確立するため、当該施策等の理念は尊重しつつ、必要な見直しを行います。	④
6		計画の抜本の見直しを求める。	1	財政基金取崩しに依存しない財政体質の確立に向け、実質単年度収支の均衡を保つことを目指すとともに、抜本的な財政構造改善の取組を着実に実施します。	④
7		計画全体に反対である。そもそもなぜ今まで黒字財政がいきなり財政危機になるのか、納得できる理由がない。	1	本市の財政状況は、財政基金を取り崩して収支不足を補填している状態であり、平成30年度から実質的に赤字が続いています。	④
8		計画に反対する。理由は、節約するお金の額と、街づくりに使うお金の額が比較されていない。	1	財政構造改善の取組は、財政基金取崩しに依存しない財政体質の確立に向け、実質単年度収支の均衡を保つことを目標としています。財政構造改善の取組による捻出した財源をまちづくりなどの投資的事業に使うことを目的として実施しているものではありませんので、これらの金額の比較は行っていません。	④
9		計画に反対する。理由は、計画では市民の暮らしへの改善が分からない。	1	このまま財政基金を取り崩しながら市政運営を続けていくと、数年後には基金がなくなり、これまでに本市が行ってきた事業を大幅に削らなければ財政運営ができなくなり、市民生活にも大きな影響が出ます。そのような事態を回避するため、財政構造改善に取り組めます。	④
10		地方自治体の本旨は住民の福祉の増進だが、この計画はそのことを全く反映しておらずむしろ高齢者や障がいのある人、子どもなど一番守らなくてはならない人達を切り捨てる計画になっている。福祉を切り捨てるこの実施計画の撤回を求める。	1	国県の基準や近隣市、中核市の水準を上回って実施している施策等については、将来世代への負担の先送りを回避し、持続可能性を確立するため、当該施策等の理念は尊重しつつ、必要な見直しを行います。	④
11		計画(素案)に反対。文教住宅都市宣言と相容れない歳出削減案で、重箱の隅をつついて掻き出したような案の数々に悲しくさえる。また各項目に見直し内容はあるがほとんどの項目に見直し理由はなく、具体化のための調査自体これからという項目も少なくなく無責任。	1	国県の基準や近隣市、中核市の水準を上回って実施している施策等については、将来世代への負担の先送りを回避し、持続可能性を確立するため、当該施策等の理念は尊重しつつ、必要な見直しを行います。本計画は、3(1)に掲げる基本姿勢に基づき取組を進めます。	④
12		今回の「財政構造改善」では、原則「国基準」を厳しく繰り返している。これでは、独自施策はもちろん、国基準に上乘せ、横出ししていた西宮市の独自対応を国基準に切捨て、そこで得た金をハードに注ぐという姿勢に転換するものとしか映らない。計画(素案)を全面撤回し、「原則国基準」を取り消した上、新たな計画を策定することを求める。	1	国県の基準や近隣市、中核市の水準を上回って実施している施策等については、将来世代への負担の先送りを回避し、持続可能性を確立するため、当該施策等の理念は尊重しつつ、必要な見直しを行います。生産年齢人口の減少などの要因により市税などの収入増が見込めない中、今後も増え続けると見込まれる社会保障等の行政需要や新たな行政課題に対応していくために、健全な財政運営に資する取組が必要です。	④
13		本計画は、市民にとってなるほどと納得いく改善計画になっていない。理解も納得もいく改善計画を望む。	1	現在の厳しい財政状況から抜け出すためには、これまでの施策や事業の在り方を大きく見直す必要があります。財政基金の取り崩しに依存しない財政体質の確立に向け、取組へのご理解とご協力をお願いします。	③

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
14	計画全体	民間では会社の主な赤字対策は、人件費の削減と大型投資の中断である。素案はこの2本柱から逃げた中途半端な計画である。	1	人件費の抑制は、財政構造改善の最も重要な取組の1つと位置づけています。まちづくりに関する投資的事業については、財政収支の改善を優先しながら、今後のまちづくりを見据えた長期的な視点に立ち、必要な事業を厳選して行っていきます。	①
15		計画(素案)について、パブリックコメントがどこまで浸透しているか分からないが、周りでは知らない人が多い。福祉計画のように、当該の人にアンケート調査をしたり、意見を聞いて決めてほしい。市民の声を聴いて慎重に進めてほしい。	1	令和6年5月の市政報告・広聴会の場を活用して、市長が取組の方向や概要の説明を行ったほか、パブリックコメントの実施にあわせ、市政ニュース令和6年11月25日号において広報を行い、SNS(Facebook、X(エックス)、LINE)でも周知を行いました。令和7年5月に開催を予定している「市政報告・広聴会」においても財政構造改善をテーマに実施し、市長から広く市民に説明することを予定しています。	③
16		市民生活切り下げの内容は、膨大かつ多岐にわたる内容で、短期間で意見を求めること自体が間違っている。このような提案であれば1年程度かけて市民生活にどのような影響があるかについて、時間をかけて説明すべき。3月議会で結論を出すのではなく、根茎の提案について再考されることを意見として申し上げる。	1		
17		パブコメの提出は中身の具体的な説明がなく、非常に出しにくい。市民に直接かかわる内容なので説明会の開催など必要ではないか。	1	令和7年5月に実施予定の「市政報告・広聴会」において市長が説明する予定です。	③
18		市民への報告が全然足りない。西宮市はお金がないのに、お金持ちのような振る舞いをしすぎ。歳出を減らすことも大切だが、歳入を少しでも増やす努力をしてほしい。市民サービスを削減する前にできる事を実行してどんどん市政ニュースやホームページ、Xなどで発表してほしい。	1	本計画の市民への広報については、ホームページ、市政ニュースのほか、Facebook、X(エックス)、LINEなどのSNSも活用します。また、素案にお示ししているとおり、歳出減の取組とあわせて歳入増の取組も行います。	③
19		こまめな情報発信と納得できる説明、丁寧な面談対応等に努める必要がある。それなしに、財政改善案を進めても市民からの反感を買うだけである。	1	今後も市政ニュース、ホームページなどを用いて財政構造改善に関する情報発信を進めていきます。	③
20		本計画の歳入増、歳出減の取組については、たとえ少数でもその対象となる人の意見を最大限尊重して決めること。	1	見直しにあたっては、できる限り関係者の意見を聞きながら進めていきます。	③
21		議員が視察に行った際、当局への提案を書いている。コスト削減に繋がる内容もたくさんある。それに対する考えも公開してほしい。	1	総務常任委員会管外視察提言書(令和6年12月11日)についても、本計画の推進の参考とします。	③
22		市民の生きる権利、幸せになる権利を保障する憲法に基づいた市政を優先させた計画案を示してほしい。	1	国県の基準や近隣市、中核市の水準を上回って実施している施策等については、将来世代への負担の先送りを回避し、持続可能性を確立するため、当該施策等の理念は尊重しつつ、必要な見直しを行います。	③
23		財政構造改善の名のもとに市民サービス等を切り捨てる事態に至った責任はどこにあるのか、と市役所に問合わせたが、「特定の責任部署、責任者を示せない」との事であった。最終的責任の所在がはっきりと示せないような無責任体質が、現在の財政難状態を生み出した真因ではないのか。市役所の組織風土の改善にまずは取り組み、責任の所在を組織内において明確化できるようにすべきである。	1	本市の予算及び決算については、地方自治法に基づき、市長、議会、会計管理者、監査委員など複数の機関がそれぞれの職務を果たしながら処理されており、これまでの予算・決算については適法に処理されています。地方自治法において予算及び決算についての仕組みが定められている以上、本市独自で責任の所在を組織内において明確化するような取組を行うことは困難です。	④
24		地域に関する各種事業や補助の見直しの内容だけでなく見直し根拠を数字で説明してほしい。	1	見直し対象事業の選定については、当該事業に係る予算をベースに、実施する法令の根拠がないものや、本市独自で上乘せ・横出しで実施している事業等を選定しています。そのため、一律に見直し根拠を数字でお示しすることは困難ですが、いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
25	計画全体	本計画は難易度の高い目標にチャレンジする際に不可欠な「ストレッチ目標の設定」が完全に欠落している。目標達成に向けては、目標値を高め(120~150%)に設定し、チャレンジ意識を高める方法が有効になる。現状の危機的な状況、短期間で目標達成が必要な状況を勘案すると「改善」ではなく「改革」という言葉を用いる事により、組織の意識を高める事が必要になる。特に歳出減の取り組みに対しては、現状ありきの発想ではなく、やめる事は出来ないか、ゼロベースで検討を行う事が極めて重要である。	1	素案には部局を横断する難易度の高い取組項目も含まれています。いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
26		本計画は難易度の高い目標にチャレンジする際に不可欠な「定量的な計画策定」が完全に欠落している。本計画は令和10年度までの5年計画だが、5年間の間に様々な変化が起こる事が予測されるため、大計画は3年間とし、毎年ローリングしてアップデートする事が重要である。小計画としての多くの取組内容が記されているが、それらをアクションプランとするには多くの不備があり、計画として実行可能なものになっていない。まずは現実を正確に測定するために、全ての項目に「難易度」「即効性」「効果額」を記載し、それに基づき具体的な「優先順位」を設定し「計画の妥当性」を検証する事が必要である。	1	本計画は令和5年10月に策定した「財政構造改善基本方針」及び令和6年2月に公表した「財政構造改善基本方針に基づく取組の大枠について」を踏まえて策定するものです。いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
27		令和元年から財政が厳しい状況は把握できたはずだが、なぜもっと早く手を打たなかったのか。責任の所在があいまいに感じる。明確にいただきたい。	1	令和2年度は土地開発公社からの貸付金の償還があったこと、令和3年度はコロナ禍の影響もあり、国県支出金の超過交付額が多額に及んだことや地方交付税が手厚く交付されたことなどから黒字になっていましたが、令和4年度からは再び赤字に転落したことから、赤字基調である財政体質の改善がより一層明らかとなったものです。	④
28		財政分析は、過去からの経過と他市との比較が有効である。阪神淡路大震災の復興が原因となった財政難は平成16年時点でも、税収に対する借金残高は3.5倍で現在、税収と借金残高の比率は1:1という点を見ても、220名もの人員削減が必要なほど深刻とは、到底言えない。さらに20年前は大型の公共事業は先送りしたが、今回は90億円もの都市計画基金を「厳選して」使うと市長が明言している。他市との比較では類似都市を中核市(62市)とするのは国の基準だが、4大都市圏の中核市と過疎地域を含む中核市を同列に比較することが不適切である。令和6年度の人事院勧告で西宮市の地域手当は15%地域から12%地域へと変更になるが、この影響は経常収支比率で0.6ポイント下がると試算されている。こうした実態を踏まえ、市長や市議会議員の報酬を決める特別職報酬審議会では中核市ではなく、政令市も含めた人口40万人以上で比較している。このようなダブルスタンダードは適切な比較とは言えない。	1	本市の財政状況は、高齢化の進展による社会保障関係経費の増大、公共施設の老朽化対策などにより、引き続き厳しい財政運営を強いられる状況です。給与水準については、これまで給料表や手当の見直し等を実施し、人件費の抑制に努めてきました。引き続き国や近隣他都市の水準を参考としつつ、本市独自の制度で均衡を失っている各種手当等について、早期に見直しを図っていきます。	③
29		歳入増、歳出減の取組では市民生活に直結した事業ばかりであり、一般市民の暮らしを破壊する計画素案である。財政状況の厳しさを市民と共有し、其のうえで改善のために何ができるのか、市民と膝を交えて議論する姿勢が必要ではないか。提案に当局者の真剣な姿勢を見せてほしい。	1	いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
30		本計画以前の根本的な問題点として、危機感とスピード感が欠如しており、この状態では、いかに素晴らしい計画を立てたところで、絵に描いた餅に過ぎない。	1		
31		この問題の責任はどこにあるのかをまずはっきり認識して頂きたい。しっかりと議論して反省すべきことは反省し、市政のどこが間違っていたのか、その原因を市民に示して頂きたい。それなくしてパブコメで市民に意見を求めても答えようがない。結論から言えば何らかの方法で歳入を増やし歳出をカットするしかない。その方法は市民に負担を求めるしかない。それでいいのか。責任を市民に転嫁することでしか財政が改善されないのであれば、何の為に市政なのか。	1		

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
32	計画全体	人口増で赤字が増加する市政は恥ずべき事で、人口増も市政の結果ではなく、阪急の都市開発の結果であり市政が市民生活を改善した結果ではないことを市に十分に自覚を促したい。	1	いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
33		大企業の利益よりも、直接市民生活を重視する政策をすべき。	1		

【計画内容】

1. 計画策定の背景と位置づけ

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
34	計画策定の背景と位置づけ	財政赤字について、市民への公表、赤字対応が遅いのでは。10月の市政ニュースで初めて知った。もっと早い時期に市民に知らせるべき。	1	令和4年度普通会計決算において、実質単年度収支が42億円を超える赤字となり、赤字基調である財政体質の改善が急務であることがより一層明らかとなったものです。財政構造改善の取組が必要であることについては、これまで市政ニュース令和5年10月25日号、令和6年2月25日号、10月25日号、11月25日号に掲載しました。	③
35		11/25の市政ニュースを見ると不安でしかない。どうしてこんなに悪化するまで知らせてくれなかったのか。	1		

2. 財政の現状と今後の収支見通し

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
36	財政の現状と今後の収支見通し	本計画の「計画策定の背景と位置づけ」で述べられた課題の残存、顕在化には行政当局の対応・対処に問題があったと思う。そのあたりの総括・反省が一言もないことに違和感を覚える。それなしで住民・職員にしわ寄せさせるべきではない。	1	本計画は、令和5年10月に策定した「財政構造改善基本方針」及び令和6年に公表した「財政構造改善基本方針に基づく取組の大枠について」を踏まえたものです。本市の財政の現状と悪化要因の分析等については、上記「大枠」の「1の2本市の財政の現状と悪化要因の分析等」に記載しており、本計画「2(2)財政悪化の要因と財政構造の課題」にも記載していますが、ここに「カ行政マネジメントから見た要因」として、事業スクラップの取組が十分でなかった等の記載を追加します。	②
37		財政基金を取り崩さないと予算が組めないとのことだが、基金は他にもあると聞いており、全体を見てものを言わないのはフェアではない。他市と比べて西宮市の財政状態がことさら悪いことはない聞いており、そうであればあるべき状態に比べてここを改善する必要があると、具体的に提示し議論する必要があると思う。	1	財政基金以外の他の基金は財源不足を理由に取り崩すことができません。財政構造の弾力性を判断する経常収支比率の推移は、中核市平均値と比べても高い水準が続いています。このような硬化化した財政構造が、本市の財政運営上の大きな課題となっています。	①
38		令和4年度の決算赤字42億円に関しては、その原因を明らかにして、反省の上、市政を進めるべきである。	1	平成30年度以降、実質単年度収支が赤字基調となっている原因として、歳入は増加しているものの、歳出の増加に対応できるほど増えていないことが挙げられます。歳出については、社会保障関係経費が増加し続けており、その他人件費が増加傾向であることや、投資的経費も増加傾向となっていること、物価高騰などの影響で物件費が年々膨らんでいることが挙げられます。詳細は、素案「2. 財政の現状と今後の収支見通し」の項をご参照ください。財政基金の取り崩しに依存しない財政体質の確立に向け、取組を進めていきます。	①
39		令和5年度歳出は、市政ニュース10/25では1976億円だが、素案P2では1973億円、同P7では1198億円。人件費は市政ニュース10/25では373億円、素案P3、P7では344億円と相違。数字が違うのが理解できない。	1	市政ニュース10月25日号の「令和5年度決算報告」は「一般会計」、財政構造改善実施計画については「普通会計」の数値を使用し、一般財源での金額でお示ししているため、金額が異なるものです。	③
40		社会保障関連経費は市政ニュース11/25では259億円、素案P4では同259億円と同額ではあるが、扶助費と社会保障関連経費との関連が、市政ニュースでも素案でも不明。扶助費は市政ニュース10/25では655億円、素案P3で241億円、同P7で188億円と、意味がわからない。これでは、市政ニュース11/25の「社会保障関連経費の増加が財政悪化の主要原因」との記載は信用性が疑われる。	1	市政ニュース10月25日号の「令和5年度決算報告」は「一般会計」、市政ニュース11月25日号及び財政構造改善実施計画については「普通会計」の数値を使用し、一般財源での金額でお示ししているため、金額が異なるものです。また、素案P7の188億円は、P3の241億円から国庫補助の物価高騰対応重点支援交付金等の対象となる事業費を控除した金額となっています。	③

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
41	財政の現状と今後の収支見直し	素案では項目以外の費用増加は考慮されていないが、ペーパーレスやDXへの投資費用、市民病院関連、再開発計画における市負担額の費用の影響は必要ではないか。各地の再開発では費用の増加が問題になっている。素案の項目以外の費用増加への配慮は必須。	1	素案P7表4「今後の収支見直し」において、今後の扶助費の伸び、投資的経費の事業費の精査、県立西宮病院と市立中央病院の統合により発生する費用など今後の費用増をある程度見込んでいます。	①
42		民生費や扶助費は平成30年度から明らかに上がっているが、コロナによる補助政策が続いている結果なのか、高齢化による社会保障費の急激な増加なのか。土木費はそれほど減っていないと考えられるが、市債発行は減っている。市債は将来の財政負担を伴うので発行額は低いほうがよいと思うが、令和5年度ではこの市債発行額が大きく減っている。それが財政基金の取り崩しにつながったのではないかと。令和6年度では再び、市債発行額はトレンドに戻っている。しかし、土木費はさらに前年度より多くなっている。ここ数年の公共事業の費用と市債発行について着目したい。そこに財政問題を考えるヒントがある。しかし高齢化は待ったなしなので、民生費が財政を圧迫するのは必然であり、既にそのような状況も起きていると言える。地方交付税交付金の算定基準に高齢化に関するものがあるかも考えなければならぬし、支出については国庫負担金が伴うものであるかも考慮する必要がある。	1	いただいた財政悪化の要因の考察については、今後の参考とさせていただきます。	③
43		西宮市政ニュース(11月25日)をみた。ふるさと納税で西宮の財政悪化で苦しいと言っているようにしか聞こえない。経常的な歳入を増やすとは増税ということか。名古屋市は市民税を減らしても、数年後に税収が増えたという実績がある。	1	実質単年度収支が赤字基調となってる原因として、歳入は増加しているものの、歳出の増加に対応できるほど増えていないことが挙げられます。歳出については、社会保障関係経費が大幅に増加しており、その他人件費が増加傾向であることや、投資的経費も増加傾向となっていること、物価高騰などの影響で物件費が年々膨らんでいることが挙げられます。詳細は、素案「2.財政の現状と今後の収支見直し」の項をご参照ください。また、素案の歳入増の取組において、増税は含まれていません。	③
44		毎年40億円の財政赤字を生んだ原因と結果の因果関係が見えない。この計画を見る限り年40億円の財政赤字は結果ではなく原因に感じられる。なぜ財政赤字を生んだのか、それをどのように解消するのか、姿勢が見えてこない。社会保障費の増大云々ほどの自治体でも有り得ることなのでそもそもこの財政赤字の原因としてはどうなのか。今回削減するサービスや事業は、財政赤字を生み出した原因と市当局は考えていると捉えてもいいのか。	1	本市の財政悪化の要因と財政状況の課題については素案2(2)に記載のとおりです。今回の取組項目については、素案3(1)に記載の基本姿勢に基づき選定しています。	①
45	(1)ア 令和5年度決算について	ホームページで貸借対照表を見ると、資産1兆0945億、負債3444億、純資産7391億、損益計算書は322億の黒字、CF計算書は704億のマイナスとのこと。つまり赤字ではなく黒字の状態では財政は健全なのではないか。	1	本市の財政状況は、平成30年度以降、実質単年度収支が赤字基調となっています。令和5年度は財政基金を約41億円取崩して収支不足を補填しており、このまま財政基金を取り崩しながら市政運営を続けていくと、数年後には基金がなくなります。この状況に対応するため、本市は、全庁をあげて抜本的な財政構造の改善に取り組むこととしています。ご理解ご協力の程、よろしく申し上げます。	④
46	(1)イ 実質単年度収支の推移	令和5年度普通会計決算では、財政の収支は黒字となっているのに、なぜ財政基金を取り崩して赤字にしているのか。納得いかない。	1	令和5年度決算については、財政基金等の取崩し等で収支不足を補うことで、黒字となっています。	①

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
47	(1)イ 実質単年度収支の推移	市政ニュースを見たが、公表情報が不足していると思う。平成27年度から平成29年度まで単年度収支が黒字になっている要因が見えない。その3年間で見ると一般財源は26億増え、社会保障関係は22億増え、それだけを見ると収支は4億増えている。その3年間の黒字は47.8億とその4億を含めても別の要因で増えている、この要因が分かれば構造改革のヒントになるのではないか。その時期誰が市長でどの様な取り組みをしたのかだが、少なくともその時期は単年度で黒字が継続出来ていた。単年度で見る視点は勿論だが、任期のサイクルでの指標も示される事が必要。逆に言えば令和元年度、令和4年度、令和5年度に何があつてマイナスになったかの分析が必要。土地開発公社やどうしてもやらなければならない大きな工事は仕方なく、支出も大きい為長期的に見なければ結果は分からない。上記を加味した個別分析をもっと公開された上で意見を求める事が必要。	1	市政ニュースは紙面に限りがあるため、主要な情報のみ掲載しました。本市の財政悪化の要因及び財政構造の課題については、素案に記載のとおりです。また、財政の分析方法について、いただいたご意見は今後の参考とさせていただきます。	③
48		石井市長が就任してから赤字に転落しているが、なぜ赤字に転落したのか。令和元年度の大幅な赤字や令和4年度、5年度の赤字に関して説明をぜひ市政ニュースにて求める。	1	平成30年度以降、実質単年度収支が赤字基調となつて原因として、歳入は増加しているものの、歳出の増加に対応できるほど増えていないことが挙げられます。歳出については、社会保障関係経費が大幅に増加しており、その他人件費が増加傾向であることや、投資的経費も増加傾向となっていること、物価高騰などの影響で物件費が年々膨らんでいることが挙げられます。詳細は、素案「2. 財政の現状と今後の収支見通し」の項をご参照ください。	①
49		令和元年時点で既に約50億円赤字となっているが、素案に説明がない。原因は何か。この時点で財政状況が厳しいことは明らかだったのではないか。	1	人件費や扶助費が増加傾向で推移していることに加え、学校施設をはじめとする公共施設の老朽化対策などで投資的経費も増加傾向となっているほか、近年の物価高騰などの影響で施設管理や業務委託料をはじめとする物件費も年々膨らんできたためです。平成30年度まではこれら歳出の増を公債費の減で賄うことができていましたが、公債費が横ばいとなったことで賄うことができなくなったためです。	①
50	(2)ア 性質別歳出から見た要因	公債費について、阪神淡路大震災時の多額の借金返済を終え激減しており、この点でも健全な財政構造であると言える。問題は、投資的経費、その他経費の比率が伸びている点であり、この中身はもっと「財政危機」を主張する根拠として、具体的に市民に明らかにすべきではないか。	1	投資的経費は学校施設をはじめとする公共施設の老朽化対策などで増加傾向となっています。「その他経費」のうち、物件費は近年の物価高騰などの影響で施設管理や業務委託料が年々膨らんでいます。その他財政悪化の要因については素案に記載のとおりです。	①
51		一般財源歳入の推移をみると、令和4年度は減額しているものの全体的には増えている。住みたい街・西宮ということで市外から西宮市に移り住む人は増えている。人口増加に伴い市民税等は増える傾向にあると思う。なのに高齢者への福祉や障害者への福祉を削減または廃止するほど財政が緊迫しているようにはとても思えない。説明資料を拝見したが緊迫している要因がよくわからない。まずはなぜ緊迫しているのか、なにがその主要因なのかを分かりやすく説明することが先ではないか。	1	本市の財政状況は、平成30年度以降、実質単年度収支が赤字基調となっています。実質単年度収支が赤字基調となつて原因として、歳入は増加しているものの、歳出の増加に対応できるほど増えていないことが挙げられます。歳出については、社会保障関係経費が大幅に増加しており、その他人件費が増加傾向であることや、投資的経費も増加傾向となっていること、物価高騰などの影響で物件費が年々膨らんでいることが挙げられます。令和5年度は財政基金を約41億円取崩して収支不足を補填しており、このまま財政基金を取り崩しながら市政運営を続けていくと、数年後には基金がなくなります。この状況に対応するため、本市は、全庁をあげて抜本的な財政構造の改善に取り組むこととしています。ご理解ご協力の程、よろしく申し上げます。	①
52	(2)イ 社会保障関係経費から見た要因	歳出増加の主な原因は社会保障関連費だと分析されているが、財政構造改善の主な取組には社会保障費削減について触れられていない。社会保障費の削減は検討されているのか。	1	介護保険、障害福祉に係る費用が年々増加していますが、日常生活に要する介護などの福祉サービスは他市より突出していても本市の特徴として維持すべき施策であると認識しており、その水準維持を図ります。一方で、本市の独自施策のうち、継続的に実施することが困難な事業や、市直営で実施する意義が薄れている事業や、他市との比較や本市の類似事業との比較で市負担が突出している事業については、見直しを行います。	③

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
53	(2)イ 社会保障関係経費から見た要因	P4の社会保障関係経費の伸びがなぜ大きいのか。平成26年度～令和5年度で、100億円もある。高齢者にそんなにお金を使うのはおかしいのでは。	1	扶助費などの社会保障関係経費の増加の主な要因として、障害者介護給付や保育所などの子育て施設に係る運営経費の伸びが挙げられます。また、高齢化の進展に伴って介護保険特別会計への一般会計からの繰出金や後期高齢者医療に係る広域連合への負担金・特別会計への繰出金が年々増加しています。	①
54	(2)ウ 一般財源歳入から見た要因	ふるさと納税の控除分が地方交付税より75%補填されると思うが、一般財源歳入の表や棒グラフからは読み取れない。地方交付税から市へ歳入されるお金は控除分の25%以上減り、総額が増えていないことは無いのか。	1	寄附金控除による市民税減収分の75%の地方交付税措置については、当該部分のみの金額が国から明示されないため、一般財源歳入の表やグラフにおいては地方交付税の額に含まれています。	③
55	(3)今後の収支見通しと財政構造改善の必要性	各ページに記載されている項目相互の数字に整合性がなく、関連性が見えない。例えば、施設使用料を値上げにもかかわらず、P7該当項目はR11では令和5年度比約10億円の減収など、対策と効果の関連が示されていない。P7扶助費は令和11年度で令和5年度比35億円増加だが根拠の具体的記載なしで検証できない。他にも、記載数値・原因分析において、正確・適正な情報を提供しようとする意識が不足している。	1	P7の収支見通しは、財政構造改善の取組を行わなかった場合の試算です。収支見通しについては、直近の決算等を踏まえて試算を行ったものです。扶助費はこれまでの実績等を勘案し、対前年度比での伸び率を設定しています。	③
56		人件費は令和11年度で令和5年度比のほぼ横ばい。素案で令和11年度には単年13億円定員管理計画9億円減だが、横ばいだと、ほぼ同額人件費を別に増加させる計画になる。DX化、割高人件費の他市との均衡、応援体制、不要な事業廃止なら、少ない人員少ない人件費で対応可能のはず。	1	P7の収支見通しは、財政構造改善の取組を行わなかった場合の試算です。職員数については、定員管理計画に基づき、事務の見直しや効率化、担い手の変更などを進めて人員の抑制を図っていきます。	③
57		P7の収支見通しで、人件費が減ってないのはなぜか。市の人件費の実態がどうなっているのか。近隣都市などと比較して市民に公表してほしい。	1	P7の収支見通しは、財政構造改善の取組を行わなかった場合の試算です。職員の給与の状況については、毎年度ホームページに国、兵庫県などとの比較を含め、掲載しています。	③
58		文教住宅都市宣言、平和非核都市宣言、環境学習都市宣言は、西宮の都市ブランドとなるべき施策を国基準や近隣市・中核市比較で平準化させるのではなく、継続させることを求めていると思う。これは第5次総合計画・後期基本計画にある市民の意識とも合致する。このことを前面に出して議会、住民、職員の協力を求められることを願う。	1	国県の基準や近隣市、中核市の水準を上回って実施している施策等については、将来世代への負担の先送りを回避し、持続可能性を確立するため、当該施策等の理念は尊重しつつ、必要な見直しを行います。生産年齢人口の減少などの要因により市税などの収入増が見込めない中、今後も増え続けると見込まれる社会保障等の行政需要や新たな行政課題に対応していくために、健全な財政運営に資する取組が必要です。	③
59		P7【財政構造改善実施計画期間中の主な開発事業】には、「鳴尾浜臨海公園リニューアル」のことが書かれていない。しかし「鳴尾浜臨海公園再整備」に関連する『西田公園センターと花工房の施設統合』のことは書かれている。「財政構造改善実施計画」の目的は、あとに続く開発事業をすすめる為でもあると思うので、「鳴尾浜臨海公園の再整備」や「本庁舎周辺の再整備」を今後すすめるためであることも隠さずに書くべきだと考える。	1	投資的経費には様々な事業が含まれるため、素案には本計画期間中に着手済又は着手する主な事業を記載したものです。詳細は第5次総合計画の後期事業計画に記載しています。	④
60		令和7年度以降の見通しがあるが、西宮市学校施設長寿命化計画等のように他の計画で整備コスト等が算定されている金額については本計画に含まれているのか。	1	第5次西宮市総合計画の事業計画において、令和6年度から10年度までに実施する事業の事業費については、素案の収支見通しに含めています。	①
61		P7「財政構造改善実施計画期間中に着手済又は着手する主な事業」の事業経費は「投資的経費」に含まれているのか。全部実施する必要があるのか。財政状況が厳しいことが明らかな令和元年の時点で、実施を見直すべき事業があったのではないのか。事業の優先順位は適切なのか。事業を厳しく精査し、場合によってはいったん凍結することも必要ではないのか。	1	P7の「財政構造改善実施計画期間中に着手済又は着手する主な事業」については、表4「今後の収支見通し」の投資的経費に含まれています。まちづくりに関する投資的経費については、財政収支の改善を優先しながら、今後のまちづくりを見据えた長期的な視点に立ち、必要な事業を厳選して行っていきます。	③
62		県立病院と市立病院の統合で大量の退職者が予想されるが、退職金の支払いは、可能なのか。	1	県立西宮病院と市立中央病院の統合により発生する費用については、素案P7表4「今後の収支見通し」の中で見込んでいます。	①

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
63	(3)今後の収支見直しと財政構造改善の必要性	【表4】 今後見通しの歳出で「その他経費」とされている450億円強と巨額であるが、しかし明細が不明である。資料としては甚だ雑駁ではないか。明細を公開しないと検討のしようがない。すぐにも「その他経費」の明細を、金額の大きい細目の順にして公開してほしい。	2	「その他経費」とは「物件費」「繰出金」「補助費等」などの経費について費目ごとに推計したものであり、「物件費」「補助費等」「繰出金」「その他」の順に金額が大きくなっています。この点について表4「今後の収支見直し」の※に記載します。	②

3. 計画の基本的要素

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
64	(1)財政構造改善に向けた基本姿勢	基本姿勢の文言は理解、納得できる。これから、字面に留まらず進捗状況を、市民へ議会へ正直に進捗状況を報告してほしい。	1	進捗状況は、ホームページで公表します。	③
65		根本的な政策を見直す。	1	本市の独自施策のうち、継続的に実施することが困難な事業や市の直営で実施する意義が薄れている事業は抜本的に見直します。	①
66		人件費は最も削減余地が大きく、市が財政健全化に取り組むのであれば、最重要の方針として「人件費削減」を前面に打ち出さなければならない。これに最優先で取り組むことを「基本姿勢」で明言し、計画の大部分をその具体案に割くべきである。人件費削減以外に係る「取組内容及び効果額」については、相当の紙面を割いて具体的に列挙されているが、人件費削減については、わずか1頁にささやかな方針が記載されているだけで明らかにバランスを欠く。	1	人件費の抑制は、財政構造改善の最も重要な取組の1つであると明記しています。	①
67		「西宮市女性デジタル人材育成事業」において、RPAコースでは、パソコン上で行うルーティン業務を自動化するスキルを習得した。このRPAのスキルが、事務事業の効率化に生かせると考える。ペーパーレス化とRPAは親和性が非常に高いので、超過勤務時間の縮減を実現できる。事務事業の効率化を徹底するに当たって、上記の方法を使用すれば、成果がより上がるのではないか。	1	本市では、既にRPAを用いて多様な業務の自動化を行っており、引き続き、こうしたICTツールの活用を推進することで、更なる業務の効率化を図っていきます。	③
68		駅前開発もしっかりやる。ホテル一体型の商業施設やクリニック、図書館、ハローワークなども誘致。小田原市を参考にする。	1	いただいたご意見については、本庁舎周辺エリアにおける今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
69		施設の老朽化に関する問題は重要性のある施設から改築をやっていくなど、優先改築順位を付けていく。	1	まちづくりに関する投資的事業については、財政収支の改善を優先しながら、今後のまちづくりを見据えた長期的な視点に立ち、必要な事業を厳選して行っていきます。	③
70		大型事業に対して歳出を止めるべき。施設使用料等受益者負担の適正化、施策事務事業の見直しと再構築にあげられている項目について、見直しはありえない。	1	まちづくりに関する投資的事業については、財政収支の改善を優先しながら、今後のまちづくりを見据えた長期的な視点に立ち、必要な事業を厳選して行っていきます。本計画については、3(1)に掲げる基本姿勢に基づき取組を進めます。	④
71		大型開発は「財源が別」としているが、将来の一般財源の負担増につながるの分かってはいるはず。	1	まちづくりに関する投資的事業については、財政収支の改善を優先しながら、今後のまちづくりを見据えた長期的な視点に立ち、必要な事業を厳選して行っていきます。いただいたご意見については、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
72		大規模開発は市民より大企業へのサービスである。	1		
73		大規模開発への支出について、憲法前文の平和的生存権、13条の生命・自由・幸福追求権、福祉的・環境的生存権により、国民、市民は保護されているが、上述の権利とどう結びついているのか。	2	まちづくりに関する投資的事業については、財政収支の改善を優先しながら、今後のまちづくりを見据えた長期的な視点に立ち、必要な事業を厳選して行っていきます。	③
74		財政が苦しいのになぜ大規模開発をするのか理解に苦しむ。	1	まちづくりに関する投資的事業については、財政収支の改善を優先しながら、今後のまちづくりを見据えた長期的な視点に立ち、必要な事業を厳選して行っていきます。いただいたご意見については、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
75	(1)財政構造改善に向けた基本姿勢	この計画は「財政状況が厳しい」ことが強調されている。本当にそうなら、何故大規模開発を進めるのか。時期を遅らすとか、規模を見直すなど検討の余地があるのではないのか。	1	まちづくりに関する投資的事業については、財政収支の改善を優先しながら、今後のまちづくりを見据えた長期的な視点に立ち、必要な事業を厳選して行っていきます。いただいたご意見については、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
76		計画に反対する。実質単年度収支赤字を市が強調するのならば、「ハコモノ」こそメスを入れるべき。にもかかわらず今回の素案には「街づくり」の名のもと「ハコモノ」に投資するとしている。一方で市民の大切な福祉・教育を削る。こんな計画(素案)は認められない。	1		
77		大型公共事業は止めるべき。	2		
78		中央図書館など大型公共事業は当面延期とすべき。	1		
79		財政状況が悪いなら、中央公園再整備の200億円やJR西宮駅前開発の300億円等、大型開発の財政に関して財政面で削減見直しをしないのか。	1		
80		公園の設備、大きな修繕を要しない道路の修繕、再建築、新しく建物(ショッピングモール等)を建てる、市営住宅の内装工事。これらの予算を40~60%カット。	1		
81		駅前の再開発や中央運動公園の再整備事業は見直しされず継続の方向である。「住みやすい街づくり」「人間に優しい街づくり」に全く逆行している。市民の声に真摯に耳を傾け、議会でも十分に議論を交わし、「改善計画」の見直しをお願いしたい。	1		
82		財政赤字が続くなら「街づくり」の名で進められている開発事業をストップすべき。中央運動公園や鳴尾浜臨海公園を止める。阪神西宮駅北側の再開発から手を引く。中央図書館は現在のまま。阪急武庫川駅中止。JR南中央市場跡再開発の縮小を進める。	1		
83		財政が厳しいなら、市民サービスに関する部分の削減ではなく、多額の財源が必要な投資的事業、阪神西宮駅北側の開発、阪急武庫川駅、中央体育館の建て替えなどを見直すべき。	2		
84		投資的事業の計画・執行には、国・県や業界の言い分に傾聴しすぎることなく、これまで以上に慎重に務めるべき。	1		
85		本当にお金がないなら、「街づくり」に使うお金も止めたり、延期したり、見直したりすべき。効果があるかどうか説明されていない「街づくり」のための「財政構造改善」ではないか。まだまだ使えるものを新しくするのは無駄使いではないか。計画の見直しをしない理由を明確にしたい。	2		
86		本来の自治体の仕事への税金を削り市民に負担を押し付ける前に、中央運動公園や鳴尾浜公園の整備など大きな金額の税金が必要な事業を延期すべき。	1		
87		財政危機状態であるのに、令和6~10年度において阪神西宮駅北地区公民連携事業、阪神西宮北地区公民連携事業、越木岩センター整備事業、阪急武庫川新駅設置事業、JR西宮駅南西地区市街地再開発事業といった開発事業に莫大な予算を投じることは到底理解しがたい。駅前等開発だけがまちづくりではない。福祉の充実、豊富な緑化環境の整備・拡充なども都市の魅力である。西宮市ならではの街の魅力を再構築し、ブランディングをする必要がある。	1		

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
88	(1)財政構造改善に向けた基本姿勢	最近の公共事業のあり方に疑問を感じる。昭和に完成した施設の老朽化に伴う建て替え工事が必要なのは分かるが、温暖化が問題となっている時代に、樹木を省いてハコモノばかり作るのは反対だが、知らないうちに工事が進められており、気づいた時には樹木はどんどん減っている。市民体育館跡地もどうなることやら。図書館の建て替えも、西宮中央市民病院も、鳴尾団地も手を加えるような話を聞いた。あの辺りもよく育った街路樹がある。市民の目につく所に長期に渡って開発計画を出していただきたい。	1	まちづくりに関する投資的的事业については、財政収支の改善を優先しながら、今後のまちづくりを見据えた長期的な視点に立ち、必要な事業を厳選して行っていきます。いただいたご意見については、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
89		大型事業の見直しは一切行われていない。不急の事業は延期、着手前、着手中の大型事業についても当初予算からの超過上限額を設定し、これを順守するために事業計画案に中止、中断、延期、規模縮小を加えるべき。始めたら必ずやり抜く方針は避けなければならない。	1		
90		中央体育館や阪神西宮駅北側の計画がどのような計画でその計画が現在のどの程度進んでいるのか、本当にやめることができないのか、どうしてやめられないのかなど市民が判断できるに足る納得できる総合的な説明になっていない。	1	まちづくりに関する投資的的事业については、財政収支の改善を優先しながら、今後のまちづくりを見据えた長期的な視点に立ち、必要な事業を厳選して行っていきます。なお、事業の計画内容や進捗状況の公表など、いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
91		歳出削減の内容は、市民生活や文化活動に直結する項目が並んでいる一方、大型公共事業（中央体育館や阪神西宮駅北側再開発事業等）については、魅力ある暮らしやすいまちづくりのため進めるとしているが、誰にとって魅力があり、暮らしやすいまちなのか。市民のコンセンサスが得られているとは到底考えられない。中央体育館につくられる施設の詳細な内容や予定している施設利用、また再開発事業の詳細な内容を市民に広報してほしい。これらの大型公共事業を多くの市民が望んでいると市が自信をもって考えているなら、アンケートを実施し、市民の意志を確認するべき。多くの市民のくらしや文化活動に大きな影響を及ぼす歳出削減ではなく、大型公共事業の見直しこそ最優先で行うことを求める。	1	まちづくりに関する投資的的事业については、財政収支の改善を優先しながら、今後のまちづくりを見据えた長期的な視点に立ち、必要な事業を厳選して行っていきます。ホームページにおいて、西宮中央運動公園及び中央体育館・陸上競技場等再整備事業については、契約事業者及び当該事業者からの提案概要を、阪神西宮駅北地区公民連携事業については事業概要を掲載していますのでご参照ください。いただいたご意見については、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
92		「いま進めている事業は止めないのか？」の市政ニュースでの質問はあるが、具体的な検討状況の説明はない。大型計画の財政負担の大きな事業優先のために、市民並びに市職員の人件費等の犠牲を求める計画のように見受けられる。この点での市民的な議論がわかりやすく提起されることを要求する	1	本計画の期間中に着手済又は着手する事業については、主なものを素案P7表4「今後の収支見直し」の※に記載しています。いただいたご意見については今後の参考とさせていただきます。	③
93		西宮市民には大型開発にどれだけの費用がかかっているかわかっていない。このまま財政構造改善計画を進めるのであれば、市政ニュースで大型開発の計画(概要)とそれにかかる費用(概算)の掲載を行うことを求める。	1	本市では、公共事業の必要性及び効果等の評価について審議を行う「公共事業評価委員会」を設置しています。本審議会の資料はホームページに掲載しています。いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
94		人口減少や高齢化等による社会保障費の増大等の問題はありますが、ではなぜそのような状況で「西宮中央運動公園及び中央体育館・陸上競技場等再整備事業」や「阪神西宮駅北地区公民連携事業」等の事業を遂行するのか。市民参加や賑わいを求めるのであれば、使い方を重視した施策が重要となる。公共施設が負の遺産となるのではないかと。人口減少が進む中、他自治体との差別化が必要なのではないか。住民の声を聞き、どのような街づくりが求められているのかを検討してもらいたい。	1	まちづくりに関する投資的的事业については、財政収支の改善を優先しながら、今後のまちづくりを見据えた長期的な視点に立ち、必要な事業を厳選して行っていきます。例えば、中央図書館の移転は、本市の図書館ネットワーク体制を強化し、より多くの市民が読書に親しむ環境を充実させるため、将来の財政収支見直しを考慮しつつ、本庁舎周辺の公共施設の再整備の一環として行うものですが、事業推進にあたっては、ワークショップなど市民参画の取組を進めながら、市民の意見把握に努めていきます。	③

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
95	(1)財政構造改善に向けた基本姿勢	「財政構造改善」で捻出した金を「街づくり」に使うことに対する「効果」の説明も市民合意もない。市長は、人口減への対応策として、「社会的流入」人口の確保のため「街づくり」を「厳選」して行うと明言している。では、これらハードにどれぐらいの金額が投資され、その結果、「流入人口」がどれぐらい増えると見込んでいるのか。具体的な数字が示されたことはない。西宮市の「都市計画マスタープラン」では、道路、上下水道等々のインフラの更新整備も、震災復旧で相当部分が新しくなったため、震災被害の無かった他市に比べ、ピークが平準化され後ろ送りされるという有利な条件にあることがわかる。20年前の教訓に学び、新規の「街づくり」への投資を先送りするなどテンポを緩めるべき。	1	財政構造改善の取組は、財政基金取崩しに依存しない財政体質の確立に向け、実質単年度収支の均衡を保つことを目標としています。財政構造改善の取組による捻出した財源をまちづくりなどの投資的事業に使うことを目的として実施しているものではありません。	④
96		財政難であるなら大規模開発はやめるべき。大規模開発を進めるために市民サービスを削るな。	1	まちづくりに関する投資的事業については、財政収支の改善を優先しながら、今後のまちづくりを見据えた長期的な視点に立ち、必要な事業を厳選して行っていきます。いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
97		開発でなく、暮らし、命を守るために税金を使ってほしい。	1		
98		大型開発より市民のためになることをやってほしい。	1		
99		税金を大型開発に使うのではなく、福祉の充実のために使ってほしい。	1		
100		ハードなハコモノに多くの税金をかけて見映えのする事業をするのではなく、市民一人一人が本当に幸せに暮らせるように税金を使ってもらいたい。	1		
101		市民への福祉サービスを削り、大規模な開発を進める計画に反対する。	1		
102		大規模開発のムダはなくし、暖かい市政を望む。	1		
103		福祉サービスの削減は止めるべき。それよりも今後、財政が厳しくなるのであれば、「街づくり」の投資は一度立ち止まり、中止も含め見直すべき。	1		
104		福祉サービスを大幅に削る中、大型開発事業を進めることに納得できない。	1		
105		財政が赤字ならば、「街づくり」ということで大規模開発は中止し、福祉、教育にまわしてほしい。	1		
106		財政構造改善を図ろうと社会福祉、市民サービスの削減の一方で、歳出面での投資的経費の削減が見受けられない。阪神西宮駅北地区事業や阪急武庫川新駅事業等は見直し、中止を検討すべきと思う。	1		
107		「財政構造改善実施計画」を理由にした住民の福祉の削減・後退は認めることはできない。お金がないならば、「街づくり」への投資や大規模開発事業は延期など全体的に見直すべき。	1	まちづくりに関する投資的事業については、財政収支の改善を優先しながら、今後のまちづくりを見据えた長期的な視点に立ち、必要な事業を厳選して行っていきます。国県の基準や近隣市、中核市の水準を上回って実施している施策等については、将来世代への負担の先送りを回避し、持続可能性を確立するため、当該施策等の理念は尊重しつつ、必要な見直しを行います。いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
108		財政運営が厳しいなら、大型開発は先延ばししたほうが良い。計画では「きさやかなサービス」が削減されている。「経費削減」の名のもと大切な市民サービスを削減してよいのか。「西宮市に住んでよかった」と思えるサービスを残してほしい。	1		
109		福祉サービスを削ることなく、大規模開発事業の見直しで財政再建を進めてほしい。	1		
110		街づくりの投資より、保守が大事。大規模な建物は制限して。市民サービスは削減しないで。改革は最小限に。	1		

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
111	(1)財政構造改善に向けた基本姿勢	不要不急の開発事業や投資事業にこそメスを入れるべき。重箱の底をつくような改善計画に西宮市民として憤りを感じる。福祉の分野にしても、教育の分野にしても、西宮市民にとっては重要な項目がバツサリ削られている。	1	まちづくりに関する投資的事業については、財政収支の改善を優先しながら、今後のまちづくりを見据えた長期的な視点に立ち、必要な事業を厳選して行っていきます。国県の基準や近隣市、中核市の水準を上回って実施している施策等については、将来世代への負担の先送りを回避し、持続可能性を確立するため、当該施策等の理念は尊重しつつ、必要な見直しを行います。いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
112		市民のくらしや「楽しみ」を削る一方、大型開発はそのまま続ける内容で、本末転倒と思う。市民の懐を減らさず、福祉を厚くすることによって市民の生活レベル、豊かさが増し、税収増につながる。	1	国県の基準や近隣市、中核市の水準を上回って実施している施策等については、将来世代への負担の先送りを回避し、持続可能性を確立するため、当該施策等の理念は尊重しつつ、必要な見直しを行います。いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
113		箱物ではなく、一人一人の子ども、市民を大切に作る施策をしてほしい。	1	まちづくりに関する投資的事業については、財政収支の改善を優先しながら、今後のまちづくりを見据えた長期的な視点に立ち、必要な事業を厳選して行っていきます。いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
114		大規模開発の予定もあるが、それよりも福祉を充実させて欲しい。	1		
115		見直しされる予定の項目が市民に影響が多い項目が多く納得出来ない。大型の計画を見直してほしい。不足する分を差し引いた額で大型のものは計画してほしい。今の計画は反対。	1		
116		「財政構造改善」の「補足資料」を見て、こんな細かいところまで削るのかと驚いた。それに比べ、「街づくり」は、莫大な金額がかかると思う。到底、理解出来ない。どんな「街づくり」にどれだけお金をかけ、その結果、市民のくらしがどう改善されるのか。具体的に示してほしい。	1		
117		市の財政が赤字だと言うことで多くの市民サービス、福祉、などが削減されているようである。市が進めている大型開発には予算が膨れても上乗せしている赤字なら、開発予算の上乗せなどせず考え直すべき。市はしっかり市民に向き合い財政の組立てをしてほしい。	1		
118		収入に合わせて適切な支出を計画するのは仕方ないかとも思うが、様々な市民サービスを廃止、低下させて、まちづくりと称して箱物を作るのは時代錯誤ではないのか。阪神国道周辺の跡地の問題で生じた赤字など、市政運営のミスで生じた損失の責任は誰が取るのか。	1		
119		市民サービス・福祉サービスを大幅に削る一方、大型開発事業を進める計画には納得いかない。市が上げている大型開発事業でどれぐらいの人が西宮に住んで幸せになるのか。具体的な根拠を示してほしい。	1	まちづくりに関する投資的事業については、財政収支の改善を優先しながら、今後のまちづくりを見据えた長期的な視点に立ち、必要な事業を厳選して行っていきます。まちづくりへの投資に資するハード分野の施策・事業を厳選して実施することで、魅力ある、暮らしやすいまちづくりを進め、この先も選ばれ続ける文教住宅都市を目指します。	③
120		計画を見ると市民が一番関係のあるところがたくさん削られている。市政を放り出したのか。このまま箱ものを作り続けると財政は本当に赤字になると学習し、考え直してほしい。	1	歳出の増加要因は、社会保障関係経費が大幅に増加しており、その他人件費が増加傾向であることや、投資的経費も増加傾向となっていること、物価高騰などの影響で物件費が年々膨らんでいることが挙げられます。まちづくりに関する投資的事業については、財政収支の改善を優先しながら、今後のまちづくりを見据えた長期的な視点に立ち、必要な事業を厳選して行っていきます。	③

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
121	(1)財政構造改善に向けた基本姿勢	歳出では、社会保障関係費を中心に、市民生活に直結する施策の削減、縮小がほとんどであり、その他の歳出にはどのような項目があるのか、この提案ではわからない。一部、阪神西宮駅北側の事例が記載されているが、公共的事業として、これまでに行われてきた事業のB/C、効果のチェックや、現在どのような事業がどんな規模で行われているか詳細に示していただきたい。	1	歳出減の取組としては、内部事務改革による経費節減、人件費の抑制、施策、事務事業の見直しと再構築、施設総量の縮減、経費削減のための外部委託の推進、機動的な人員配置を含む効率的組織体制の確保、外郭団体の見直し、を挙げています。詳細は素案の内容をご覧ください。公共事業については「西宮市公共事業評価委員会」による「公共事業評価」を実施しており、その結果はホームページに掲載しています。	③
122		駅前再開発に伴うタワーマンションの建設があるようだが、民間による開発に加わるなら、それがいま必要な支出なのかという判断が必要だろう。	1	まちづくりに関する投資的事業については、財政収支の改善を優先しながら、今後のまちづくりを見据えた長期的な視点に立ち、必要な事業を厳選して行います。例えば、既に着手している事業や、民間事業者との連携で本市の財政負担を減らすことができる事業は、更なる財源確保に努めながら、魅力ある、暮らしやすいまちづくりのために進めていきます。いただいたご意見については、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
123		ハコモノに予算をつぎ込むのはムダ使いとしか思えない。タワーマンションも将来的に見てムダに思う。文教住宅都市西宮のために、今あるものを活かして住民のために税金を使ってほしい。	1	まちづくりに関する投資的事業については、財政収支の改善を優先しながら、今後のまちづくりを見据えた長期的な視点に立ち、必要な事業を厳選して行っていきます。いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
124		JR西宮南・阪神西宮北側にかけての再編に、お金を使いすぎだと思う。南海トラフは必ずくるので、その時に備え、災害対応、復旧工事、復興にお金を残すべき。	1		
125		大型マンション建設より基本インフラを優先してほしい。JR西宮周辺の再開発が進んでいる。市の土地を売ってタワーマンションを建設するのに多額の支出を見込んでいるとか。中心的地域に人口が増えることを市はどのように考えているのか。震災の時に修復した上下水道も30年を経過して、老朽化が進んでいる。いざタワマンに住んでみると水の出は悪い、周りに幼稚園や保育所もないでは生活できない。一方で市営住宅は廃止されて10年以上建物も取り壊されず、建て替えもされず放置されたまま。くり返し利用できるようにすることが財政上も有利になると考える。安易な売却はすべきではない。	1		
126		JR西宮周辺に大規模開発が相次ぎ、西宮は財政難と聞くと、開発後の施設から西宮の収入につながるのか。	1	市街地再開発事業により土地の効率的な活用を図ることで、人口及び税収増につながると考えています。	③
127		図書館の移転のために、阪神駅前北側に立つタワーマンションになぜ、多額の市の税金が使われるのか。災害の時に避難がどれ程困難な状態になるか。神戸市ではタワーマンション建設は廃止している。建設には反対。	1	本市は道路等の基盤施設や市立図書館の整備に対して費用を負担しますが、民間事業者が建設する住宅や商業施設に対して市税を投入することはありません。	④
128		「財政事情を憂慮される」のであれば、阪神電車西宮駅北側の高層ビル建設を中止すべきであり、少なくともしばらくの間は見合わすべき。	1	まちづくりに関する投資的事業については、財政収支の改善を優先しながら、今後のまちづくりを見据えた長期的な視点に立ち、必要な事業を厳選して行っていきます。なお、阪神西宮駅北地区の開発計画において、本市は道路等の基盤施設や市立図書館の整備に対して費用を負担しますが、民間事業者が建設する住宅や商業施設に対して市税を投入することはありません。	④
129		今後のまちづくりを見据えた長期的視点で投資的事業を行うということであるならば、その大型事業が西宮の将来にどのように役立つのか具体的な説明とビジョンや理念がないと理解を得られない。阪神西宮駅北側の再開発は阪神電鉄と共同することになると思うが、公益的事業を行う阪神電鉄には応分の負担を求め、財政負担をできるだけ少なくする方向で取り組んでもらいたい。	1	阪神西宮駅北地区における開発計画は、長年にわたる懸案であった交通結節機能の向上や駅前にふさわしい賑わいと活力ある環境形成のため、公民が連携し、公共施設の再編と合わせた駅前空間の再整備を進めようとするものです。財源については、有利な国庫補助制度を活用しつつ、民間事業者にも応分の負担を求めています。	④

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
130	(1)財政構造改善に向けた基本姿勢	阪神西宮北地区の開発は多額の費用がかかり当初よりの増額が懸念される。図書館のフロアが3階にわたり市民に効率的に滞京できるか。40階建てのタワーマンションの計画もあり、今後の人口動態統計を鑑みても負の遺産になる可能性を否定できない。コンパクトシティを目指すのと矛盾を感じる。公共施設の集約化や再編有効活用のビジョンが見えない。	1	阪神西宮駅北地区を含む本庁舎周辺エリアの長期的な再整備ビジョンや公共施設の再整備構想は、素案の段階ではありますがホームページでお示ししています。コロナ禍の影響により一部見直しを行いました。概ねこれらの方針に従って取組を進めているところです。	④
131		西宮の駅前再開発でタワマン建設がある一方、市民の福祉、医療、教育、市民の文化的な交流の支出を削減しようとしている。看過できない。計画を根本からやり直してほしい。	1	まちづくりに関する投資的事業については、財政収支の改善を優先しながら、今後のまちづくりを見据えた長期的な視点に立ち、必要な事業を厳選して行っていきます。国県の基準や近隣市、中核市の水準を上回って実施している施策等については、将来世代への負担の先送りを回避し、持続可能性を確立するため、当該施策等の理念は尊重しつつ、必要な見直しを行います。なお、阪神西宮駅北地区の開発計画において、本市は道路等の基盤施設や市立図書館の整備に対して費用を負担しますが、民間事業者が建設する住宅や商業施設に対して市税を投入することはありません。	③
132		阪神西宮駅の再開発はやめて市民の為になることをやってほしい。	1	阪神西宮駅北地区における開発計画は、長年にわたる懸案であった交通結節機能の向上や駅前にふさわしい賑わいと活力ある環境形成のため、公民が連携し、公共施設の再編と合わせた駅前空間の再整備を進めようとするものです。財源については、有利な国庫補助制度を活用しつつ、民間事業者にも応分の負担を求めていきます。	④
133		事業の見直しで阪神西宮駅北側の再開発については取りやめてほしい。それ以前に阪神西宮駅北側にはどういふものを建てるのか、計画の根拠、経過について明らかにしてほしい。	1	阪神西宮駅北地区公民連携事業の概要は現在、ホームページでお示していますが、当地区における開発計画は、長年にわたる懸案であった交通結節機能の向上や駅前にふさわしい賑わいと活力ある環境形成のため、公民が連携し、公共施設の再編と合わせた駅前空間の再整備を進めようとするものです。財源については、有利な国庫補助制度を活用しつつ、民間事業者にも応分の負担を求めていきます。	④
134		阪神西宮の再開発の見直しについて、跡地問題も決まっていのに急ぐ必要なし。	1	中央図書館の跡施設については、移転予定まで期間があるため、他の市施設のあり方を含め幅広い見地から活用策を検討していきます。	④
135		大型の公共事業は本当に必要なのか。阪神西宮に図書館は必要か。	1	まちづくりに関する投資的事業については、財政収支の改善を優先しながら、今後のまちづくりを見据えた長期的な視点に立ち、必要な事業を厳選して行っていきます。	④
136		阪神西宮北側の計画を凍結する。	1		
137		赤字と言いながら運動公園、体育館、JR南の再開発、庁舎周辺の再開発、阪急神戸線の武庫川新駅等を5年間で200億円以上を捻出すると言っている。赤字ならどうしてさらに借金を増やそうとするのか。赤字の今やるべき工事なのか。	1		
138		中央体育館建設にかかわる建設費の高騰、阪神西宮駅北側に民間が開発する施設に中央図書館を押し込んで多額の市税を投入する計画、さらに庁舎周辺再整備という名目で莫大な予算をつぎ込む計画等、西宮市という自治体として、身の丈を飛び越えた開発にシフトすることが、はたして市民に利益をもたらすことになるのか、原点にたつべき。	1		
139		図書館の移転は必要なのか。切り詰めなければならないと言いつつ、開発行為に手を付けないのはなぜなのか、市民を納得させられるものではない。	1		
140		阪神西宮駅北側の駅前ビルの建設計画は誰が要望しているのか。強く反対する。中央図書館の移転も絡んでいるが、今の施設はどうなるのか。	1	まちづくりに関する投資的事業については、財政収支の改善を優先しながら、今後のまちづくりを見据えた長期的な視点に立ち、必要な事業を厳選して行っていきます。中央図書館の跡施設については、移転予定まで期間があるため、他の市施設のあり方を含め幅広い見地から活用策を検討していきます。	③

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
141	(1)財政構造改善に向けた基本姿勢	図書館の充実でなく移転なのか。今でも必要な図書が少ない、文教都市という名が恥ずかしい中央図書館なのに本の量はどうか。車で利用しにくい場所だがようやく定着してきたのになぜ移転するのか。	1	中央図書館の移転は、本市の図書館ネットワーク体制を強化し、より多くの市民が読書に親しむ環境を充実させるため、将来の財政収支見通しを考慮しつつ、本庁舎周辺の公共施設の再整備の一環として行うものです。現図書館の課題であったアクセス性が大きく向上するとともに、未利用層を中心に要望が多い居心地のよい座席や興味関心を喚起する開架スペースなどの確保が可能となります。市関係部署との共同による情報発信や協働事業により市民や地域の抱える課題の解決に資する場を目指します。また、新中央図書館の蔵書規模については、類似規模の他自治体水準を参考に、約36万冊を目安としています。	③
142		阪神西宮駅北側の図書館整備は不要。新設するのであれば、現中央図書館ギャラリーの売却を確定させてから。施設の併存は維持費負担の無駄となるので、絶対に避けてほしい。子育て世代、現役世代のためになるような施設にしてはどうか。	1	まちづくりに関する投資的事業については、財政収支の改善を優先しながら、今後のまちづくりを見据えた長期的な視点に立ち、必要な事業を厳選して行っていきます。中央図書館の跡施設については、移転予定まで期間があるため、他の市施設のあり方を含め幅広い見地から活用策を検討していきます。いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
143		阪神西宮駅北側の開発に、中央図書館を保留床取得のうえ設置することに反対である。現在川添町で多くの市民(芦屋市民も)が利用する図書館は、老朽化もなく今後とも市民の負託にこたえられる施設である。以前は西宮市役所南にあったから、市の中心部にもってくるとの説明があるが、現在では北口図書館、鳴尾図書館、北部図書館等市内全体にバランスよく配置されており、中央図書館を駅前に莫大な税金を投資してもっていく必要性はない。	1	中央図書館の移転は、本市の図書館ネットワーク体制を強化し、より多くの市民が読書に親しむ環境を充実させるため、将来の財政収支見通しを考慮しつつ、本庁舎周辺の公共施設の再整備の一環として行うものです。	④
144		中央図書館を移したとしても、現在の所に図書館(分館と名付けても)をそのまま残して文教都市西宮にふさわしい図書館として市民の要求に応えてもらいたい。郷土資料館、平和資料館、市民ギャラリー、学習室も多くの方が来館され、図書館の利用も活発である。この地域には香櫨園小・幼、浜脇小・中・幼、甲陽中、香風高校、大手前大学、児童館、老人施設もあり、なくてはならない施設となっている。今と変わらない充実した図書館を残してほしい。	1	中央図書館の跡施設については、移転予定まで期間がありますので、他の市施設のあり方を含め幅広い見地から活用策を検討していきます。	④
145		中央図書館移転について、財政難、歳出削減と言いながら、なぜ26億円もかけて図書館を移転するのか理解に苦しむ。現在、西宮市の財政が潤っているなら、図書館移転も大賛成。しかし、そのために削減するのが「子育て」「教育」「社会福祉」等であるなら、強く反対する。	1	中央図書館の移転は、本市の図書館ネットワーク体制を強化し、より多くの市民が読書に親しむ環境を充実させるため、将来の財政収支見通しを考慮しつつ、本庁舎周辺の公共施設の再整備の一環として行うものです。なお、施設整備については、国の補助制度や公民連携事業のメリットを活かしながら、本市の財政負担を極力抑えるよう取り組みます。	④
146		この時期に図書館の新規建築など言語道断。	1	まちづくりに関する投資的事業については、財政収支の改善を優先しながら、今後のまちづくりを見据えた長期的な視点に立ち、必要な事業を厳選して行っていきます。	④
147		財政構造改善実施計画に反対する。これ以上の再開発は無駄である。今あるインフラの改善の方が重要。再開発を進めればアクタのように保留床の維持や管理に多額の税金投入が必要になる。川添町の図書館の移動は無駄である。	1	中央図書館の移転は、本市の図書館ネットワーク体制を強化し、より多くの市民が読書に親しむ環境を充実させるため、将来の財政収支見通しを考慮しつつ、本庁舎周辺の公共施設の再整備の一環として行うものです。なお、施設整備については、国の補助制度や公民連携事業のメリットを活かしながら、本市の財政負担を極力抑えるよう取り組みます。	③
148		大型図書館は必要なのか。今の中央図書館をつぶすのはやめてほしい。	1	阪神西宮駅北側地区を含む本庁舎周辺エリアでは、現在、公共施設の再編と合わせた中心市街地の再生に取り組んでいます。本庁舎周辺公共施設再整備構想では、中央図書館を民間主導の開発事業の実施とあわせて阪神西宮駅北側エリアへ移転し、まちなか図書館として、駅前立地を活かした知と交流の拠点として整備を進めています。新中央図書館の規模は現中央図書館と同程度の約4,700㎡であり、移転に伴い大型化するものではありません。また、他の中核市の中央図書館と比較しても特に大きい規模ではありません。	④

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
149	(1)財政構造改善に向けた基本姿勢	図書館の移転は多額の財政を払い移転する意味があるのか。市には分室等を含めて11施設ある。それで十分ではないか。	1	中央図書館の移転は、本市の図書館ネットワーク体制を強化し、より多くの市民が読書に親しむ環境を充実させるため、将来の財政収支見通しを考慮しつつ、本庁舎周辺の公共施設の再整備の一環として行うものです。なお、施設整備については、国の補助制度や公民連携事業のメリットを活かしながら、本市の財政負担を極力抑えるよう取り組みます。	④
150		中央図書館が夙川オアシスロードにあることで周辺の環境が保たれている。香櫨園地域の文化の中心、地域住民の居場所である。中央図書館は形を変えても子どもたち、近隣住民の居場所として存続を希望し、子どもたちの学習室の拡充を希望する。 新しく中央図書館を作って移転するほうが財政負担を膨らませる。中央図書館の跡地を民間へ売却したり、貸付けをすると地域環境を著しく損ない、地域の地価にも大きく悪影響を与える。	1	中央図書館の移転は、本市の図書館ネットワーク体制を強化し、より多くの市民が読書に親しむ環境を充実させるため、将来の財政収支見通しを考慮しつつ、本庁舎周辺の公共施設の再整備の一環として行うものです。なお、施設整備については、国の補助制度や公民連携事業のメリットを活かしながら、本市の財政負担を極力抑えるよう取り組みます。中央図書館の跡施設については、移転予定まで期間がありますので、他の市施設のあり方を含め幅広い見地から活用策を検討していきます。	③
151		福祉的な支出に手をつけるより、令和12年を目途に進められている中央図書館の移転計画を延期を検討していただきたい。市の財源がない中で、敢えて37億円もかけて移転するほどの意義が見出せない。財政が安定するまで現状維持をしてはどうか。	1	本市の魅力向上につながる投資的事業については、財政収支の改善を優先しながら、今後のまちづくりを見据えた長期的な視点に立ち、必要な事業を厳選して行っていきます。いただいたご意見については、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
152		図書館を37億円かけて、阪神西宮駅近くに移転するそうだが、今ある中央図書館を必要なら耐震工事をして存続させて欲しい。	1	まちづくりに関する投資的事業については、財政収支の改善を優先しながら、今後のまちづくりを見据えた長期的な視点に立ち、必要な事業を厳選して行っていきます。	④
153		図書館移転整備計画の意見聴取の資料にある「37億円(超概算)」の記述は歳出削減の意識が欠落している。費用に関して詳細を公開して再度意見を求めるべき。	1	阪神西宮駅北地区公民連携事業の概要は現在、ホームページでお示していますが、今後の施設整備にあたっては、国の補助制度や公民連携事業のメリットを活かしながら、本市の財政負担を極力抑えるよう取り組みます。	③
154		阪神西宮駅の北側再開発に図書館を移転するとのことだが、北口図書館もあり、川添町の本館もあるのになぜその必要があるのか。川添町の本館が老朽化しているなら、耐震補強をした方が安上りになる。移転する必要もないのに、そんなところにお金をかけて、「財政構造改善」の「補足資料」にあるような福祉の削減や教育からの撤退という僅かな金額を削る神経がわからない。	1	中央図書館の移転は、本市の図書館ネットワーク体制を強化し、より多くの市民が読書に親しむ環境を充実させるため、将来の財政収支見通しを考慮しつつ、本庁舎周辺の公共施設の再整備の一環として行うものです。施設整備については、国の補助制度や公民連携事業のメリットを活かしながら、本市の財政負担を極力抑えるよう取り組みます。	④
155		中央図書館は築40年でありメンテナンスをすれば今後20年、30年は使用可能だと思う。移築が必要とはとても思えない。本庁舎築53年と比べてもまだまだ新しく建て替えの必要性はまったく感じない。1市民として、いまの中央図書館にはなんら困っていない。	1	中央図書館の移転は、本市の図書館ネットワーク体制を強化し、より多くの市民が読書に親しむ環境を充実させるため、将来の財政収支見通しを考慮しつつ、本庁舎周辺の公共施設の再整備の一環として行うものです。	④
156		中央図書館の移転計画が進んでいるが、まだ老朽化しているとは思えないし、国の建替え基準にもまだ余裕がある状況で、あえて今中央図書館を移転新築する必要はどこにあるのか。ハコモノを減らそうという時代に逆行する愚策ではないか。仮に移転するとしても、後の利用方法もないのに単に移転だけを先行させるのは納得できない。移転をやめることで財政にも大きくプラスに動くのではないか。再考を強く要望する。	1	中央図書館の移転は、本市の図書館ネットワーク体制を強化し、より多くの市民が読書に親しむ環境を充実させるため、将来の財政収支見通しを考慮しつつ、本庁舎周辺の公共施設の再整備の一環として行うものです。なお、施設整備については、国の補助制度や公民連携事業のメリットを活かしながら、本市の財政負担を極力抑えるよう取り組んでいきます。中央図書館の跡施設については、移転予定まで期間がありますので、他の市施設のあり方を含め幅広い見地から活用策を検討していきます。	④
157		西宮の中央図書館の移転について計画を中止してほしい。越木岩図書館も3年間貸出しができないし、中央図書館も移転すれば現在の中央図書館の1キロ四方は貸し出し不能の図書館のない地域になる。そのうえ図書館自動車を15年以上前に廃止している。西宮の図書館は貧しい。	1	中央図書館の移転は、本市の図書館ネットワーク体制を強化し、より多くの市民が読書に親しむ環境を充実させるため、将来の財政収支見通しを考慮しつつ、本庁舎周辺の公共施設の再整備の一環として行うものです。	④

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
158	(1)財政構造改善に向けた基本姿勢	サービス低下につながる改善計画に反対。40億円の赤字と言っているが、中央運動公園については入札予定価格より、入札価格が数十億も多いと聞いている。赤字額に相当するのではないか。このようなことこそ正すべき。市役所の建て替え等よりも、もっと前にするべきことがある。	1	まちづくりに関する投資的事業については、財政収支の改善を優先しながら、今後のまちづくりを見据えた長期的な視点に立ち、必要な事業を厳選して行っていきます。国県の基準や近隣市、中核市の水準を上回って実施している施策等については、将来世代への負担の先送りを回避し、持続可能性を確立するため、当該施策等の理念は尊重しつつ、必要な見直しを行います。いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
159		中央運動公園の大規模開発、業者への丸投げはやめてほしい。いま西宮に必要なのは、中高年の運動不足を解消する施設ではなく、中高生など青少年が親の負担を気にすることなく利用できる、野球やサッカーなどを楽しめるグラウンドや市民プールなどの施設である。そうした施設なら多額の建設費は必要ないだろう。再考をお願いする。	1	西宮中央運動公園は、南部市街地における貴重な緑の空間であるとともに、中央体育館や陸上競技場とあわせて、本市のスポーツ・レクリエーション活動の拠点となっていますが、近年、中央体育館や陸上競技場などの老朽化が進行しており、各施設の早急な更新が課題となっています。また、西宮中央運動公園は、市南部地域の防災拠点として位置づけられ、中央体育館は避難所となっているため、災害時の活動拠点としての機能の充実も求められています。これらの課題を解決し、市民にとって魅力的な公園となるよう、西宮中央運動公園再整備事業に取り組んでいます。	④
160		阪急武庫川新駅の計画を撤回すべき。	2	まちづくりに関する投資的事業については、財政収支の改善を優先しながら、今後のまちづくりを見据えた長期的な視点に立ち、必要な事業を厳選して行っていきます。	④
161		財政構造改善は実施しなければならないと理解したが、基本姿勢の『財政収支の改善を優先しつつ、まちづくりへの投資に資する施策・事業は厳選して実施する』というのは、少なからず税を納めている市民として納得いかない。特に、武庫川新駅に関しては、日野町や松山町周辺の方々にとっては便利になり、色々な意味で恩恵を受けることができるだろうが、それ以外の場所に暮らす市民にとって何のメリットがあるのか。こんな事業を、市民サービスを廃止してまで実施することには反対である。	1	まちづくりに関する投資的事業については、財政収支の改善を優先しながら、今後のまちづくりを見据えた長期的な視点に立ち、必要な事業を厳選して行っていきます。いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
162		武庫川新駅建設計画の中止。財政がかなり逼迫している中、新駅を建設する必要はない。試算では税収増になるとされているが、建設費55億の採算が取れるとは思えない。維持費はどのような負担になるか不明だが、将来に渡って多額の赤字を垂れ流す可能性がある。さらに市税が駅周辺の極めて限定された人の為にしか使われないという点も問題かと思う。利害関係者以外の全西宮市民の意見も反映して決めるべきではないか。	1	まちづくりに関する投資的事業については、財政収支の改善を優先しながら、今後のまちづくりを見据えた長期的な視点に立ち、必要な事業を厳選して行っていきます。阪急武庫川新駅設置事業については、周辺地域の公共交通の利便性が大幅に向上するとともに、都市活力の維持・向上等の効果を見込んでいます。また、説明会については、関係機関との協議が整い、近隣にお住まいの方々の意見集約ができた段階で説明範囲を広げたいと考えています。いただいたご意見については、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
163		阪急武庫川新駅新設に市の財政が注ぎ込まれることに納得いかない。駅を増設する必要はない。それより、県立市立西宮病院が統合されるにあたって、多くの利用者が、安心して利用できる公共の輸送手段確保に財源を出すべきである。市民全体の福祉面を考えて、ぜひ路線変更を考えて欲しい。	1	まちづくりに関する投資的事業については、財政収支の改善を優先しながら、今後のまちづくりを見据えた長期的な視点に立ち、必要な事業を厳選して行っていきます。阪急武庫川新駅設置事業については、周辺地域の公共交通の利便性が大幅に向上するとともに、都市活力の維持・向上等の効果を見込んでいます。なお、統合新病院へは既存の公共交通でアクセスが可能となりますが、引き続き交通事業者と利便性が向上するよう協議していきます。いただいたご意見については、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
164		武庫川新駅の設置計画の廃止を求める。武庫川新駅を廃止して、現在の武庫川駅の改修に半額使えばいいのではないか。ホームドアの設置もできないほど狭い武庫川駅のホーム拡張を求めたい。	1	阪急武庫川新駅設置事業については、周辺地域の公共交通の利便性が大幅に向上するとともに、都市活力の維持・向上等の効果を見込んでいます。なお、既存鉄道駅のホームドア等の設置を含む改築・改良については、「鉄道駅バリアフリー料金制度」を活用して各鉄道事業者が施工されるものと考えています。	③

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
165	(1)財政構造改善に向けた基本姿勢	市役所建て替えも凍結し、県立病院の新館を新しい市役所庁舎として使えないか検討する。	1	令和32年頃を見据えた本庁舎周辺公共施設の再整備構想(素案)はホームページでもお示ししていますが、現時点で市役所本庁舎の具体的な建替計画はありません。なお、県立西宮病院本館は、県において民間への売却方針がしめされていることに加え、災害時に防災活動の拠点となる市役所本庁舎へ転用するには建物全体の大規模な構造補強等が必要になると想定されることから、本庁舎への転用は考えていません。	③
166		例年事務事業評価をされているが、その項目の中に財政構造改善実施計画による効果額も評価報告に記載してはどうか。	1	事務事業評価の事業の区分けと財政構造改善の取組の区分けが異なるため、財政構造改善の効果額については事務事業評価シートには記載せず別途公表します。	③
167	(2)計画期間	本計画には全体を通じて納期の意識が極めて希薄である。このような納期のない計画は論外であると言わざるを得ず、このままではこの財政危機を到底乗り切る事が出来ない。	1	計画期間は令和6年度から10年度までの5年間とし、単年度で40億円以上の収支改善及び令和11年度からの実質単年度収支均衡を目標としています。	④
168	(3)目標	取組内容については理解したが、それぞれの取組が具体的にどれだけ歳入を増やし、又は歳出を減らすのかが示されておらず、その効果の良し悪しを判断する材料が不足している。また、来年度以降、現在の40億円の財政赤字を何年で黒字化する予定なのか、具体的な計画を明記してもらいたい。これらの情報が明確でない限り、提示されている取組の是非を適切に判断することは難しい。例えば、記載されている取組全て実施しても、5年以内に財政赤字を黒字化できない場合は、十分な効果が期待できる施策とは言えない。	1	素案において、計画期間、各取組の効果額及び取組を行った場合の見直し等をお示ししています。	①
169		歳出の削減や歳入の増加が一時的なものである施策がいくつか存在するため、すべての取組項目において持続的な財政改善に寄与する施策を実施すべき。	1	収支改善の取組による効果はすぐには出ないため、効果が現れるまでは市有地の売却や基金の活用によって収支不足を補うこととしています。その点について素案に記載がなかったため、3(3)目標にこの記載を追加します。	②
170	(4)ア 推進体制	細部各項目に異論なし。ただしこの種の計画はトップダウンと実務からのボトムアップのmixが必要。トップの「経営の意思」が見えない。収支改善という大目標はあるものの実務からの寄せ集めの感が否めない。	1	本計画は、市長を本部長とする「行政経営改革本部」のもと、全庁的な体制で取組を進めています。いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
171		市長が財政構造改革に真摯に取り組むつもりがあるのであれば、リーダーシップを発揮してほしい。現状ではそのリーダーシップが市民まで伝わっていないと感じる。	1		
172		本計画は難易度の高い目標にチャレンジする際に不可欠な「強いリーダーシップ」が完全に欠落している。難易度の高い計画を遂行するには、リーダーが自らの言葉と行動で組織を牽引する事が求められるが、本計画にはそれらが全く見られない。リーダーが行うべきは、現状認識、課題設定、ビジョン、コミットメントである。	1		
173		どの議員のどのようなアイデアが財政構造改革に活かされたのか、わかる仕組みが必要だと考える。利害関係がなく正確な情報を取得できる議員のアイデアが役立つはずである。	1		
174	(4)イ 進捗管理	具体的な取組計画を作成し、進捗管理を年4回ほど実施すべき。それらのことが全然記載されていない。	1	進捗管理については、「各年度終了後」に進捗状況を確認する、としておりましたが、「各年度の当初予算、決算のタイミングその他必要な時点」で進捗状況を確認することとします。	②
175		収支改善の取組を具体的な金額を示したとしても、1年でそれをすべて実施するのは困難。3年くらいの中期経営計画を策定し、段階を踏んで改善計画を実施してもらいたい。また、年単位の予実管理だけだと、計画と実績に大きな差異が出た場合検証できないため、年間の計画を月ごとに落とし込んで、月ごとに予実管理を行い、実績との差異の理由の検証、改善案の提示・実行等PDCAサイクルを実行してもらいたい。	1		

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
176	(4)イ 進捗管理	P9の主な取り組みで、市民に対しての情報提供について記載すべき。市民の協力をどうとりつけるのか。今まで市民が関わる政策は、いつも市民主体と謳っていたのではないか。	1	進捗状況については、ホームページで公表します。いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
177		危機的な財政の構造改善の取組みは、歳出・歳入とも、何を、いつまでに、いくら、を明確にし、行動計画とともに市民に公表が必要な状況である。上記の進捗は、市民に評価していただくべきである。	1	進捗状況については、ホームページで公表します。進捗を市民に評価していただくことは現時点では検討していませんが、今後の参考とさせていただきます。	③
178		令和6年度の支出削減実績(進捗状況)を教えてください。	1	令和6年度の効果額実績については、令和7年度に公表します。	④

4. 計画の取組項目

(1)取組項目

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
179	取組項目	子育てか高齢者か何に注力するか絞って予算をやり繰りする。ひとつ選んだら他は保留する覚悟を。何年ひとつの事に注力し結果と実績を出すか決める。住みたい、住みやすい街にブランディングする。最初は偏った層や人達を優遇していると批判されるかも知れないが、偏って特色を出して人を増やす、税収入を増やす、雇用を増やす。	1	いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
180		最低限できることは素案に書いてあったが、抜本的な解決にはならないと思う。税収を増やすには非課税世帯よりも課税世帯を増やさなければならない。それなのに、綺麗な市営住宅を作ったり、URを大規模に建てたり、非課税世帯を呼び込んで税金を納めない人を西宮市に増やそうとしているようにしか思えない。基金が枯渇すると分かっていながら納税しない人間を増やし、更に後期高齢者の医療費がどんどん増えれば財政破綻するのは当たり前。税金をしっかりと納める人を大切にする、という大前提を忘れないで。子どもを育てている『課税世帯』を大切にして。子沢山の非課税世帯を大切にするのではない。	1		
181		市の魅力を高めたいなら子ども関連にお金を回したほうがよい。	1		
182		将来世代の負担をなるべく減らすべく、高齢者より保有資産を消費に回す施策を強く期待する。	1		
183		一般論で言うと、高齢者への予算を削って、これからの社会を担う世代への予算を増やしてもらいたい。	1		
184		高齢者を優遇した財源の割り方を見直すべき。若年層や子どもへの手厚い施策により西宮市に住みたいと思うひとを増加させ、経済効果を生む仕組み作りが肝要。	1		
185		非納税世帯への再配分を削減し、納税者や法人が集まるような自治体を目指していくべき。支出のバランスを取るために、自治体の財政に貢献していない、非労働者および住民税非課税世帯への行政サービスを削減してほしい。	1		
186		まちづくりに予算を計画していくものなら、安心して暮らせるよう高齢者の生活に財政計画をしてほしい。	1		
187		デジタル化により、地域の情報やノウハウが横連携で共有され、多様な自治体が連携するようになれば、違った視点が入る。	1		
188		現地視察と先進自治体の成功例・失敗例の研究。市長、担当部局の幹部、担当者が問題についてまず積極的に現地に見に行く姿勢が大切。	1		
189		財政改革に成功している他の自治体への聞き取りなど、参考にできるものをもっと調査する。	1		

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
190	取組項目	計画案は人件費や経費の削減、事業費の見直しなど後ろ向きな案が多いと感じる。減らすことを考える以前に今ある人材を最大限に活かしてアイデアと工夫で前向きな取組ができないか。	1	特に歳入増の取組については、ふるさと納税の取組強化をはじめとして、取組内容に掲載している以外にもアイデアと工夫で歳入増加策を検討していきます。	③
191	1. 歳入増の主な取組項目	本計画の財源創出策は不十分な点がある。本計画では歳入増の取組としては、市有地の売却や未収債権回収といった限定的なものや市民負担増が柱となっており、これで市の歳入増を図るとすれば市民負担を増やし続けるしかない。	1	素案では、財政基金取崩しに依存しない財政体質の確立に向け、実質単年度収支の均衡を保つことを目指し、単年度で40億円以上の収支改善及び令和11年度からの実質単年度収支均衡を目標としています。収支改善の取組による効果はすぐに現れないため、効果が現れるまでは市有地の売却や基金の活用などによって収支不足を補いますが、収支均衡を目指す令和11年度の効果額には土地売却などの一時収入は含んでいません。	③
192		縮小再生産だけでなく、より魅力的な西宮市にするための施策に重点的にお金を使い、人口流入、人口の増加、税収の増加を目指すべき。	1	本市では、市内でも人口減少が特に懸念される北部地域への移住・定住の促進及び中小企業等における人手不足の解消に資するため、東京圏から市の北部地域への移住者に対し、移住支援金を交付します。いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
193		男女ともに納税する現役共働き世帯を転入させ、また転出させないため保育所や学童、こども関係の予算を増やしてほしい。	1	いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
194		税収を増やすにはどうしたらいいか。税を払う人が増えればいい。明石市にいい例がある。子育て世代に魅力的な街を作ればいい。	1		
195		人口増加を目指し、労働者世帯を呼び込む施策。	1		
196	1(1)市有地及び公共施設跡地等を活用した財源創出	市有地の貸付など歳入増の取組強化を最初に行ってもらいたい。	1	実質単年度収支均衡のためには、歳入増の取組と歳出減の取組を同時に進めていくことが重要であると考えています。	③
197	1(3)ふるさと納税の取組強化	ふるさと納税の取組強化など歳入増の取組強化を最初に行ってもらいたい。	1	実質単年度収支均衡のためには、歳入増の取組と歳出減の取組を同時に進めていくことが重要であると考えています。	③
198	1(4)未収債権の回収取組の強化	P9未収債権について。未収債権はいくらあるのか。共通コールセンターの運営費用はいくらなのか。代表電話と別に存続させる意義はあるのか。未収債権の回収に活用してでも共通コールセンターを存続させるべきなのか。	1	未収債権の額は、令和5年度末で約38億円です。架電共通コールセンターでは市税、国民健康保険料、介護保険料、学校給食費等の納付をお忘れの方を対象に納付の呼びかけを行っています。本市の業務や様々な制度・手続き、施設、イベントなどに関する一般的なお問合せにお答えするとともに、代表電話の対応を行う「総合コールセンター」とは役割が異なります。	③
199	2(1)内部事務改革による経費削減	人件費の甘い体質は他の支出も同じような、無駄に高い支出が相当あるものと思われる。日産のゴーン流のコストカットでかなり改善すると思う。	1	内部事務改革による経費削減については、令和5年度に実施した「内部経費適正化によるコスト削減支援業務」の成果を内部事務改革の全般にわたって活用するなど、積極的に進めていきます。	③
200	2(2)人件費の抑制	市職員の整理解雇を進めるためには、巨額の一時金(割増退職金など)が必要になる。これを賄うために、市は旧市庁舎および公営団地を売却すべきである。	1	「定員管理計画」に基づき、事務の見直しや効率化、担い手の変更などを行い、人員の抑制を図ります。	④
201	2(3)施策、事務事業の見直しと再構築	そのほかの事業も、市民の声を取り入れればさらに効果的、効率的に進めることができる。と同時に、長年の慣習になってしまっている地域団体への補助金などは見直し、市民の新しい提案や意欲を大切にできる環境づくりが必要である。	1	補助金については、「西宮市補助金制度に関する指針」に基づき、公益性、実現性、必要性、妥当性、適格性の観点から既設補助金の定期見直し及び新設・拡充補助金の審査を行っています。	③
202		社会福祉事業実施事業の見直しは、令和7年度の西宮市政方針とどう結びついているのか。	1	この取組をしっかりと行うことにより、本市の財政が危機的状況に陥ることなく、安定した市民サービスを受けられるようになるものと考えています。	③
203		社会保障費が大きくなっているから社会保障費を削る、西宮市が他市より手厚い部分を引き下げるのは市民として西宮市に税金を納める義務があるというモチベーションが下がる。社会保障や福祉部分を削られることはとても不安に感じる。	1	介護保険、障害福祉に係る費用が年々増加していますが、日常生活に要する介護などの福祉サービスは他市より突出していても本市の特徴として維持すべき施策であると認識しており、その水準維持を図ります。一方で、国県の基準や近隣市、中核市の水準を上回って実施している施策等については、将来世代への負担の先送りを回避し、持続可能性を確立するため、当該施策等の理念は尊重しつつ、必要な見直しを行います。	③

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
204	2(3)施策、事務事業の見直しと再構築	社会保障関係経費を放置すると、歳出が増え続けてしまうが「高齢化が進んでいるから仕方ない」とあきらめず、支出抑制に取り組むべき。高齢者のこれまでの権利を維持しなくて良い。高齢者医療費、介護費は抑制し、節約啓発をする。医療・介護に頼らない宮じい・宮ばあ(宮っ子の高齢版)を育てていく(高齢者自活の西宮)。医療機関ではなく、学生ボランティアを活用するなどして、別のたまり場をつくってはどうか。	1	国県の基準や近隣市、中核市の水準を上回って実施している施策等については、将来世代への負担の先送りを回避し、持続可能性を確立するため、当該施策等の理念は尊重しつつ、必要な見直しを行います。いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
205		教育に関する費用は絶対に削減してはならない。まずは西宮市の教員が志高く働ける環境にするために、教育に関するお金は手をつけず、今以上に予算を割り振ることが必要。	1	現状の財政構造を改善し、持続した歳出減を図るためには、教育に関する費用についても見直しの対象となります。	③
206		社会保障関係は発想を変えて、健康で元気なお年寄りを増やす攻めの施策を望む。	1	いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
207		福祉や教育にお金をまわしてほしい。	1	国県の基準や近隣市、中核市の水準を上回って実施している施策等については、将来世代への負担の先送りを回避し、持続可能性を確立するため、当該施策等の理念は尊重しつつ、必要な見直しを行います。	③
208		西宮市がこれまで取り組んできた福祉施策(高齢者や障がい者)ばかりが切り捨てられている。	1		
209		高齢者の福祉事業の廃止・削減は、「住みやすい街づくり」「人間に優しい街づくり」に全く逆行している。市民の声に真摯に耳を傾け、議会でも十分に議論を交わし、「改善計画」の見直しをお願いしたい。	1		
210		福祉施策こそ市政が担うべき責務である。社会的弱者(障害者、母子家庭、生活保護等)の生活を保障することを第一に考えることを望む。	1		
211		素案にあげられた計画や項目は市民生活(特に立場の弱い方々)を直撃するもの、市民文化の向上を損なうものが目立つ。一方で市政を見ると、市民の要求に背を向けており、この計画には反対である。	1		
212		その他、社会福祉事業実施事業の見直しについて。憲法前文の平和的生存権、13条の生命・自由・幸福追求権、福祉的・環境的生存権により、国民、市民は保護されているが、上述の権利とどう結びついているのか。	1		
213		社会福祉事業への増額を要求する。	1		
214		全国的にみても豊かな市税収入等が確保できている点は西宮市の大きな魅力である。この順調な歳入を根拠として、歴代の市政は他市に比し、市民福祉の増進という地方自治体の本旨にもとづく市政運営を続けてきた。しかし今回、他市より、また他の中核市と比して優れた福祉施策は不要とばかり、切り捨てていることに、憤りを感じている。西宮の福祉充実というブランド力を、自ら放棄することはあってはならない。	1		
215		障害のある方や母子家庭など経済的にしんどい人たちへの福祉的な施策は削るべきではない。自治体の本来の役割を放棄することになる。	1		
216		障害者への福祉の切り捨ては生存権の侵害に当たる(憲法第25条1項)。	1		
217		障害者等自立困難な人への配慮は削減しないこと。市民への丁寧な説明が必要で、納得できる妥協点を見出す努力を。	1		
218		地方自治体を設置する意義を「住民の福祉の増進を図ることを基本とする」と弁えているのであれば、今回の計画は撤回すべきである。今回の(素案)の大半が前記の「住民の福祉の増進を図る」に反し「福祉の后退を図る」内容事項となっている。もっといえば、自治体の長自らが「自治体の存在意義を否定している」と指摘されても反論できない程のすさまじい「福祉切り捨て」・方策を提示されたものと憂慮する。	1		
219		福祉やサービスの切り捨て、削減はやめてほしい。	1		

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
220	2(3)施策、事務事業の見直しと再構築	優先されるべき高齢者のサービスを見直すよりもっとほかでやるべきと思う。	1	国県の基準や近隣市、中核市の水準を上回って実施している施策等については、将来世代への負担の先送りを回避し、持続可能性を確立するため、当該施策等の理念は尊重しつつ、必要な見直しを行います。	③
221		高齢者を大切にすることは引き続き実施してほしい。	1		
222		国や県、近隣市、中核市と比べて、サービスの水準が上回っているものはカットするとある。財政状況が厳しいのであればできる範囲で、それらの基準より下回らせるべきだ。財政状況が健全なところと同じ政策をしても財政状況が改善しないことは明白だ。	1	国県の基準や近隣市、中核市の水準を上回って実施している事業の見直しについて、その見直し内容の検討に当たっては、各事業の必要性や市民への影響等について考慮しています。いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	
223		スクラップビルドという綺麗な言葉を使っている場合でなく、スクラップをして、まずは収支を赤字でなくすことを最優先すべき。華やかなものや、聞こえの良い事業を続けるのではなく、市の独自事業など、市の持ち出しが多い事業を予算の大小に関わらず削減するような、未来を守る政治をしてほしい。	1	素案においては、人件費をはじめとする経常経費の削減を図るとともに、未利用となっている市有地の有効活用を図るなど、財源の確保に努めることとし、単年度で40億円以上の収支改善を目標としています。いただいたご意見については、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
224		少なくとも、福祉に関する市民サービスの見直しは廃止することのないよう再考されたい。	1	介護保険、障害福祉に係る費用が年々増加していますが、日常生活に要する介護などの福祉サービスは他市より突出していても本市の特徴として維持すべき施策であると認識しており、その水準維持を図ります。一方で、国県の基準や近隣市、中核市の水準を上回って実施している施策等については、将来世代への負担の先送りを回避し、持続可能性を確立するため、当該施策等の理念は尊重しつつ、必要な見直しを行います。	③
225		今回の提案のような財政再建が今後も進むのであれば、幅広く西宮市が行っている障害福祉施策の予算減が次々と行われるのではないかという危惧を感じる。経済的弱者から費用を徴収し、収益化を図る実施計画については見直す必要がある。今一度、丁寧な検討をしていただきたい。	1	国県の基準や近隣市、中核市の水準を上回って実施している施策等については、将来世代への負担の先送りを回避し、持続可能性を確立するため、当該施策等の理念は尊重しつつ、必要な見直しを行います。いただいたご意見については、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
226		全体的な削減は勿論必要であるが、必要性の高い事業に関してはギリギリまで踏みとどまって残すべき。	1	「継続的に実施することが困難な事業」、「本市の直営で実施する意義が薄れている事業」については抜本的に見直しを行います。国県の基準や近隣市、中核市の水準を上回って実施している施策等については、将来世代への負担の先送りを回避し、持続可能性を確立するため、当該施策等の理念は尊重しつつ、必要な見直しを行います。	③
227		高齢保障の財源を削るのは、人口流出に繋がりがかねないので反対である。	1	本市の独自施策のうち、継続的に実施することが困難な事業や、本市直営で実施する意義が薄れている事業、他市との比較や本市の類似事業との比較で市負担が突出している事業については、見直しを行うものです。	③
228		その他、大幅な福祉削減を行うとしており、許されるものではない。抜本的な見直しをお願いしたい。	1	国県の基準や近隣市、中核市の水準を上回って実施している施策等については、将来世代への負担の先送りを回避し、持続可能性を確立するため、当該施策等の理念は尊重しつつ、必要な見直しを行います。	③
229		後期高齢者医療や国保料、介護保険料の大幅値上げで生活が苦しくなり、大変な思いをしている。福祉切り捨て等もってのほかである。	1		
230		障害者(弱者)への補助を減らさないでほしい。	1		
231	2(4)施設総量の縮減	図書館以外の施設総量の抑制は必要。	1	本計画の取組項目において、「施設総量の縮減」を掲げており、生涯学習関連・社会教育・文化等施策の一体的運用や、地域づくりの活動拠点、「幼児教育・保育のあり方」に基づく公立幼稚園・保育所の再編により、取組を進めていきます。	③
232	2(5)経費削減のための外部委託の推進	歳入に限りがあるので、歳出の一番大きな人件費削減が最も効果があり、効率化しやすい。職員でないとできない業務の幅も少なくなっているため、積極的に外注化を図り、歳出削減を目指すべき。	1	直営で実施している事業などについては、多様な民間等の資源を活用することによりコスト削減や業務執行の効率化を図る観点から、他都市の先進事例も参考としながら、さらなる外部委託の可能性を検討します。	③

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類		
233	2(7)外郭団体の見直し	外郭団体の整理を早急に開始すること。助成金や委託金の名目で歳出され、これらの団体は職員の再就職先になっている。身内に甘いのではないか。	1	外郭団体については、各団体の役割や個々の業務が時代に見合ったものであるか、本市の人的・財政的関与が適切であるかなどの視点から、統廃合や事業縮小を含めた検討を行います。なお、ご意見を踏まえ、素案に記載している3団体以外の団体や外郭団体全体の課題についても整理し対応を検討します。	②		
234		外郭団体は、効果の高くないものは、廃止してほしい。	1				
235		外郭団体へ職員を外向転籍させ、経営効率が悪い外郭団体は潰すべき。	1				
236		外郭団体廃止。	1				
237		外郭団体の見直し。	1				
238		市職員の天下り団体を廃止する。	1				
239			西宮都市管理株式会社に所有する株式を随意契約で民間企業に売却。			1	西宮都市管理株式会社は、「JR西宮駅南地区第一種市街地再開発事業」により整備された「フレンテ西宮」等の運営管理を目的として本市などが出資し設立した経緯があり、同社はJR西宮駅周辺及びフレンテ西宮の賑わいづくりに寄与しており、現状において本市が保有する同社株式の売却は検討していません。
240	その他	人口減少を前提として、経済的豊かさの維持が最も急がれる。暮らしが今より向上すれば若い世代にも希望が見えてくる。子どもがたくさん生まれてくる社会を取り戻す。	1	いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③		
241		人口減少時代には「コンパクトな街づくり」が必要不可欠である。行政サービスのうち、民間企業や個人で出来ることは自ら行う。元気なうちに高齢者が集まり住み、少人数で医療・介護できる態勢を組む。	1				
242		必要性の高い事業から取り組む。些末な事業は後回しでお願いしたい。	1			本市の独自施策のうち、継続的に実施することが困難な事業や市の直営で実施する意義が薄れている事業は抜本的に見直します。	③
243		市民税上げるとか、市民に負担をかけるのは絶対にしないでほしい。	1			可能な限り市民の生活に大きな影響が出ないよう、事務の見直しや人件費の抑制も含めて取り組みます。	③
244		市政ニュースでは市民の生活が具体的にどうなるか全くわからなかったが、計画案を読んでびっくりした。	1			国県の基準や近隣市、中核市の水準を上回って実施している施策等については、将来世代への負担の先送りを回避し、持続可能性を確立するため、当該施策等の理念は尊重しつつ、必要な見直しを行います。	③
245		市政ニュースP2の財政構造改善の主な取組について、歳入増、歳出減の各項目の効果額が記載されていない。各取組でいくらの改善になるかわからなければ、収支改善計画を組むことも困難。例えば市有地の貸付やネーミングライツの導入を検討する場合、市がどのような資産を持っていて、それを貸す場合の相場観はどれくらいかを精査し、それぞれの取組に関してどれくらいの改善が見込めるかを確認したうえで、トータルとして40億円の改善ができるのか、できない場合には、別途他の取組を行うのかを示してもらいたい。	1			市政ニュースは紙面に限りがあるため、主要な情報のみ掲載しました。各取組の効果額は、素案に記載のとおりです。	①

(2)取組内容及び効果額 取組内容及び効果額全体

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
246	取組内容及び効果額	素案の具体的内容(補足資料)は市民生活の全分野にわたって「廃止」「有料化」の嵐である。コンサルティング会社に多額の謝礼を支払ってこのような結果になったと報道で見聞きしている。コンサル会社も冷酷なAIにやらせたのか。	1	外部事業者の視点・能力・知見を生かして見直しを行った取組は、素案の「内部経費適正化によるコスト削減の取組」であり、類似業務の他市比較、必要性、単価・数量の妥当性等を踏まえて見直したものです。	③

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類		
247	取組内容及び効果額	いつまでにどれだけどうするのか、数値目標を記載したものが無い。市政ニュースも読んだが、ふわっとした回答で具体性がない。	1	素案において、計画期間、各取組の効果額及び取組を行った場合の見直し等をお示ししています。	①		
248		それぞれの取り組みに関して、各年度毎の削減目標額と削減確度並びにその根拠について教えてほしい。	1			「4(2)取組内容及び効果額」については、記載した取組内容ごとに、年度ごとの効果額を記載するよう修正します。	②
249		PIIの具体的な項目の各年度で、数値目標が入っていないのは何故か。トータル目標数値しかないのは、机上の空論では。下からの積み上げで考えるべき。	1				
250		素案には年間目標額欄がブランクである。数年の改善計画で年間目標額無くては、進捗検証・修正立案・最終責任遂行ができない。本計画作成の際は必ず年間目標額を記載するよう、要請する。	1				
251		各取組内容について、取組の具体が記載されていない。実行するために具体的にどうするのか。ほかに計画があるのか。	1			各取組の具体的な見直し内容については、計画素案とあわせて公表した補足資料に記載していましたが、「4(2)取組内容及び効果額」の表に見直し内容を記載するよう修正します。	②

歳入増の取組

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
市有地及び公共施設跡地等を活用した財源創出					
市有地の売却、貸付収入の増【一時収入】					
252	市有地の売却、貸付収入の増	市有地等の売却・貸付を積極的にいき歳入増に取り組む。	1	用途廃止の方針を決定した市有地について、将来的に利活用予定があるなど、市有地として保有を継続すべき状況がある場合は貸付けを行い、利活用見込がなければ売却を行うこととしています。今後も、市有地の有効活用に当たっては、当該事案ごとに最適な利活用を検討しつつ、財源の確保に努めます。	③
253		閉園した幼稚園の活用又は処分をなぜしないのか。	1	「幼児教育・保育のあり方」に基づく再編・閉園後の公立園の跡地は、「西宮市公共施設等総合管理計画」及び「西宮市未利用地の利活用に関する方針」に基づき、公共性・有用性・市場性について評価・整理したうえで、転用・売却・貸付などの資産活用を検討します。	③
254		有効利用されていない市有地が目立つ地域もあり、対症療法ではあるが売却や定期借地などを進めるべき。	1	用途廃止の方針を決定した市有地について、将来的に利活用する可能性がある市有地は貸付けを行い、その見込みがないもので、かつ売却が適当であると判断されるものは売却を行うこととしています。今後も、市有地の有効活用に当たっては、当該事案ごとに最適な利活用を検討しつつ、財源の確保に努めます。	③
255		市役所駐車場上部の区画を民間業者に賃貸して、賃料を得る。	1	市役所前公共駐車場については、本市が駐車場事業を行う民間事業者に貸し付けています。なお、市は賃料を得る代わりに、駐車場収入は全て民間事業者の収入となっています。	③
256	市有地の売却	不用地、3年以上放置されている市有地の売却。	1	用途廃止の方針を決定した市有地について、将来的に利活用する可能性がある市有地は貸付けを行い、その見込みがないもので、かつ売却が適当であると判断されるものは売却を行うこととしています。今後も、市有地の有効活用に当たっては、当該事案ごとに最適な利活用を検討しつつ、財源の確保に努めます。	③
257		市が管理する施設を減らす及び民間に引き渡す。使っていないものを随時撤去・解体をする。	1		
258		市有地は西宮市の厳しい目を向けられる形がいいので売り渡すのではなく貸す形でお願いしたい。	1		

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類		
259	市有地の売却	単純に所有している物件を販売するのではなく、人口増の期待を兼ね合わせて、市外からの移住につながるリフォーム費用の補助と低価格の販売価格の設定というように、継続的な歳入増につながる事業の検討をお願いしたい。	1	用途廃止の方針を決定した市有地について、将来的に利活用する可能性がある市有地は貸付けを行い、その見込みがないもので、かつ売却が適当であると判断されるものは売却を行うこととしています。今後も、市有地の有効活用に当たっては、当該事案ごとに最適な利活用を検討しつつ、財源の確保に努めます。	③		
260		市の所有地はできるだけ売却せずに貸付が良いと思う。売却は一時的な増収にしかない。	1				
261		歳入増加に関して市有地の売却ではなく、賃貸等で持続性のある歳入として確保すべきで、短絡的に売却は避けるべき。	1				
262		市有地の売却はすべきでない。土地は売ったら一時的な収入で終わってしまう。	1				
263		市有地売却後の固定資産税の増収は効果額としていくぐらいになるのか。また売却予定額は市場評価額と思ってよいのか。	1			市有地売却による所有権移転に伴う固定資産税の収入額については、現段階では試算しておらず、効果額には含んでいません。売却予定額については、本市が保有する土地台帳をもとに試算のうえ、土地の形状や建物付きなど、それぞれの土地の状況を考慮した金額としています。	③
264		今年度計画されている売却・貸付増による866百万円の歳入増は達成できる予定なのか。	1			令和6年度に計画している売却・貸付増による8億6,600百万円の歳入増については、達成する見込みです。	③
265	売却物件の選定と(鑑定)評価は完了しているか。今回は売り急ぎ事情があるため、評価額に掛け目を置いて効果額を設定する必要があると思う。	1	売却予定額については、本市が保有する土地台帳をもとに試算のうえ、土地の形状や建物付きなど、それぞれの土地の状況を考慮した金額としています。	③			
266	利用見込みの無い土地の売却も外資など安全保障上問題となる先には、間違っても売却してはいけない。国内企業に限るなど、スクリーニングを行うべき。	1	いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③			
267	市有地の貸付収入の増	市の施設を民間運営にして施設料をとる。または、土地を定期貸与にして、賃料を取る。	1	用途廃止の方針を決定した市有地について、将来的に利活用する可能性がある市有地は貸付けを行い、その見込みがないもので、かつ売却が適当であると判断されるものは売却を行うこととしています。今後も、市有地の有効活用に当たっては、当該事案ごとに最適な利活用を検討しつつ、財源の確保に努めます。	③		
268		貸し付けで安価でも長期に収入を得るべき	1				
既に決定している土地活用計画の見直し【一時収入・経常収入】							
269	中央病院跡地活用方針の見直し	中央病院跡地活用方針の見直しが行われているが、その内容は「第5回地域懇談会」で示された「統合後の中央病院跡地活用方針」より大きく後退するものになっている。第5回地域懇談会で示された「統合後の中央病院跡地活用方針」は、医療機関の誘致とその医療機能の内容、養護老人ホーム、特別老後老人ホームの整備、保育所・学童保育所の整備など地域住民の要望に応えるものとなっていたが、財政構造改善計画を踏まえた第8回懇談会で示された「中央病院跡地の活用案の見直し」では、医療機関の誘致を前提としているものの、医療機能について地域住民が要望している内容が担保されているか不明、特別養護老人ホームは他地域の代替地での建設を優先しており、当該地に特別養護老人ホームの建設が必要としてきた従来の市の方針からも外れている、子育て関連施設については「検討中」とし、検討の中身すら提示されていない。市が当初、地域住民の要望、建設の妥当性を十分に検討して計画した「第5回地域懇談会」で示された「統合後の中央病院跡地活用方針」の計画内容を変更しないで実施してほしい。	1	中央病院跡地活用については、地域の代表者との意見交換や、民間医療機関や建設事業者などとの対話を重ね、令和4年9月に活用方針を策定しました。その後、西宮市財政構造改善基本方針に基づき、本館敷地(10,000㎡)をより有効に活用すべく、現在、見直しを検討しています。建設費の高騰などの影響に伴い、民間医療機関が単独で事業実施することは困難との意見も多いため、本館敷地を一体的に活用することで、民間医療機関が建設事業者等と共同で事業実施できる可能性なども視野にいれながら様々なスキームを検討しています。特別養護老人ホーム及び養護老人ホームの整備については、中央病院跡地活用による効果を最大限確保するため見直しを行い、当該地よりも地価が安い土地(甲陽園本庄町市営住宅跡地)において整備を進めることとしました。医療機能については、地域住民の要望に沿う必要がありますが、誘致が実現できる現実的な医療機能の条件設定も必要と考えています。なお、子育て関連施設については、保育所及び放課後児童クラブを中央病院閉院後に整備着手予定です。	③		

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
270	中央病院跡地活用方針の見直し	中央病院跡地活用、当初予定通りに特別養護老人ホーム、養護老人ホームにしてほしい。市の土地は他者へ売却してほしくない。市民の為に利用してほしい。	1	中央病院跡地活用については、地域の代表者との意見交換や、民間医療機関や建設事業者などとの対話を重ね、令和4年9月に活用方針を策定しました。その後、西宮市財政構造改善基本方針に基づき、本館敷地(10,000㎡)をより有効に活用すべく、現在、見直しを検討しています。建設費の高騰などの影響に伴い、民間医療機関が単独で事業実施することは困難との意見も多いため、本館敷地を一体的に活用することで、民間医療機関が建設事業者等と共同で事業実施できる可能性なども視野にいれながら様々なスキームを検討しています。特別養護老人ホーム及び養護老人ホームの整備については、中央病院跡地活用による効果を最大限確保するため見直しを行い、当該地よりも地価が安い土地(甲陽園本庄町市営住宅跡地)において整備を進めることとしました。医療機能については、地域住民の要望に沿う必要がありますが、誘致が実現できる現実的な医療機能の条件設定も必要と考えています。なお、子育て関連施設については、保育所及び放課後児童クラブを中央病院閉院後に整備着手予定です。	③
271		中央病院跡地には医療機関、福祉施設等地域住民の要望、他地域のバランスを考えて医療機関を誘致してほしい。	1		
272		市有地を積極的に売却するのは一時しのぎ。高齢者施設を安価の土地に計画するのは、高齢者を追いやるようで、市民の意見の確認が必要。	1		
273		第3回と第8回の地域懇談会に参加して、地域の代表や市当局の意見を聞いた。地域の要望を聞いて、地域になくはならない医療機関の大切さを改めて考えた。それが、第8回の懇談会では随分と後退していて、地域の代表委員が心配されていたようにいろいろな要望が、市の財政赤字を理由に売却や賃貸にだされ、マンション建設がおこなわれるのではないかと心配している。地域住民の要望に沿った形で計画が進むよう切に要望する。	1		
274		西宮市中央病院を売却し、その資金で市内3ヶ所に中規模の総合病院を建設して、市民のための良き厚生事業を推進してほしい。 例えば、生瀬R176沿いに土地あり。(旧生瀬自動車跡地)	1	中央病院は県立西宮病院と統合し、阪神圏域における中核的な病院として、国道2号沿いの津門大塚町に移転新築します(令和8年度上期開院予定)。中央病院跡地には、統合新病院の機能、県の保健医療計画、地域住民のニーズ、閉院後の中央病院周辺地域への影響、資産の有効活用などを踏まえて民間医療施設の誘致を検討しています。	③
275		「事務事業の見直し」に関しては細かく効果額の記載がある一方、「中央病院跡地活用方針の見直し」は、「未定」とのみ記載。「未定」の項目にこそ大きな効果が見込めるのではないかと。期限を切って効果を示す必要があるのではないかと。	1	今後効果が見込めるものと想定していますが、現時点では金額を算出することが困難であるため、「未定」と表記しているものです。ご理解いただきますようお願いいたします。	④
施設使用料等受益者負担の適正化					
施設使用料等受益者負担の適正化【経常収入】					
276	施設使用料等受益者負担の適正化	受益者負担の適正化に関しては、使用料増に伴う利用者数減を見込んでいるか教えてもらいたい。見込んでいない、又はその必要が無いという事であればその理由を教えてください。	1	施設使用料の改定に伴う利用者数への影響は一定あると考えていますが、新型コロナウイルス感染症が収束傾向にあることなども踏まえ、素案においては見込んでいません。	③
277	施設使用料の改定	施設使用料の改定があるが、使用時間の細分化を検討すべき。市民館の利用時間の区分が午前・午後・夜間の3区分になっている。4時間30分おさえても1~2時間しか利用していないケースも見かける。公民館のように区分を細分化すれば、利用率が上がり、収入も増える。	1	いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
278	施設使用料の改定	公民館の使用料は上げないでほしい(60年前全国一と言われた公民館普及率です)。	1	施設使用料に関して、「負担の公平性」「透明性の確保」「定期的な見直し」の視点から策定している「施設使用料指針」に基づき、受益者負担の原則から、物価高騰など社会経済情勢の変化等を踏まえ、改定を行うものです。ご理解いただきますようお願いいたします。	④
279		公民館などの使用料が最大1.5倍になれば、市民活動を縮小せざるを得ない。市民が使いやすい使用料にしてほしい。	1		
280		施設使用料の値上げに反対する。	1		
281		兵庫県内で優良な財政を誇った西宮が、それにふさわしいレベルを維持すべき。公民館等の施設使用料アップ、みるべきものがない。他市並以上にすべき。そのために必要な経費を示して、素案を提示すべき。	1		
282		施設使用料等の適正化(値上げ)は、他類似都市との比較で妥当であれば、やむをえないと思う。	1		
283		受益者負担の名のもとに公共施設の利用料値上げは、たとえ少額であっても利用者や組織の運営に支障をきたす。	1	本市が提供する施設、サービスに要する経費を全て税金等によって賄うと、これらを利用しない市民も間接的に経費を負担していることとなるため、施設を利用する方と利用しない方との負担の公平性を確保するため、受益者に応分の行政コストの負担を求める必要があると考えています。一方、使用料の改定は市民生活に影響を与えるものであり、急激な料金変動は影響が大きいため、使用料を引き上げる場合には、激変緩和措置として現行使用料の概ね1.5倍をその上限とし、段階的な改定を行うこととしています。ご理解いただきますようお願いいたします。	④
284		施設利用料は、料金に値する施設かどうか見極めて値上げをしないと、近隣市町へ利用者が流出し、ますます赤字になる可能性がある。利用料値下げで利用者増加もある。	1	本取組は、受益者負担の原則に立ち、物価高騰など社会経済情勢の変化等を踏まえて改定を行うものですが、改定にあたっては、「西宮市施設使用料指針」に基づき、施設の維持にかかるコストのほか、立地条件や類似施設との均衡等を考慮して改定額を算定しています。いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	④
285		公民館などの使用料値上げを考えられているのであれば反対。	1	施設使用料に関して、「負担の公平性」「透明性の確保」「定期的な見直し」の視点から策定している「施設使用料指針」に基づき、受益者負担の原則から、物価高騰など社会経済情勢の変化等を踏まえ、改定を行うものです。ご理解いただきますようお願いいたします。	④
286	宮水学園受講料の改定	宮水学園事業の縮小を考えているなら、文化の町ではなくなる。	1	持続可能な事業運営を行うため、コース数、講座回数等を縮小するという形で見直しを行いました。一部会場の変更や定員の増加を図り、受講者の受講機会の確保を行いました。	④
287		宮水学園受講料の改定とあるが受講料の値上げをするということか。受講料が上がると参加ができなくなるかもしれない。受講料が上がることで受講者が減るのであれば「文教住宅都市・西宮」の名前に傷がつくのではないか。	1	これまで宮水学園受講料は平成22年度の改定以降、10年以上に渡り改定を行ってきませんでしたが、物価上昇等の影響により事業経費が増加しており、受益者負担割合の改善を図るため、他市類似事業の実施状況や社会経済情勢等の変化を踏まえ、受講料の改定を行うものです。持続可能な事業運営を行うためご理解願いますとともに、いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
288	廃棄物処理手数料の見直し	粗大ごみ回収費引き上げ。	2	一般廃棄物手数料の見直しとして、令和8年度のごみ分別区分見直しに合わせて、生活系粗大ごみ回収費を含む一般廃棄物処理手数料改定の検討を進めています。	①
289	特定公共賃貸住宅の契約率の向上	特定公共賃貸住宅の空きがあると知った。県営住宅を障害者のグループホームに貸してくれている。兵庫県の計画で「入所施設から地域へ」とのようなものがある。民間でも入所施設ではなく地域で暮らせるように奮闘している人たちがいる。奮闘しなければならない中身の一つが家探しである。特定公共賃貸住宅を障害者の暮らしの場の一つであるグループホームに貸してもらえたら助かる。	1	特定公共賃貸住宅は、中堅所得者世帯に対して優良な賃貸住宅を供給するため、本市が所有しているもので、18歳未満の子どもがいる子育て世帯に対する家賃の軽減を行った結果、契約率が向上しています。いただいたご意見は、今後の取組を進めるうえで参考にさせていただきます。	③

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
290	特定公共賃貸住宅の契約率の向上	両度町特定公共賃貸住宅の廃止。	1	中堅所得者向けの特定公共賃貸住宅の廃止は現時点では検討していませんが、いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
市有地貸付料等減免の見直し【経常収入】					
291	水道料金、下水道使用料福祉減免制度の見直し	上下水道福祉措置は本市の厳しい財政状況のなか、他都市状況を踏まえ、見直しを行う。	1	いただいたご意見の内容は既に素案に盛り込まれています。	①
292		障害のある子どもがおり、水道料金の減免の廃止は非常に痛手ながら致し方ないと思いつつ、相談機能の一元化や縦割り行政の解消など経済的支援以外の支援の充実を望む。	1	水道料金、下水道使用料福祉減免については、受益者負担の考え方、中核市、県内他市町の実施状況を踏まえ、見直しを行うものです。ご意見を踏まえ、令和9年度からは福祉給付金という形で実施するなど、収入要件を設けた新たな制度に移行します。	②
293		障害者手帳の有無、障害の程度だけで基準を設けるのではなく、非課税世帯や低所得など所得基準を設けていただきたい。水道は、命を維持する、衛生を維持するためには絶対に欠かせないものなので、免除をなくすことなく、所得でも判断できる仕組みにしてほしい。	1		
294		重度の知的障害のある子供が、重度訪問介護の制度を使い1人暮らしをしている。(グループホームや入所施設には入れないほどの行動障害がある)障害特性により、シャワーを使うことが多く、毎回水道代は1万円を超えるため、少しでも補助してもらえると助かる。1人暮らしで本人の年金だけでは衣食住は補えず、足りない部分は親が補填しているが、親も年金暮らし。水道代の減免は、全ての手帳保持者に必要な制度ではない。例えば障害年金で1人で暮らしている人、本当に必要な人に目を向けてほしい。	1		
295		障害を持つ方の中にはお風呂や水遊びの感覚刺激によって不安を和らげ精神の安定につながっている方が多くいる。また、衣類や部屋を汚す頻度も高く、水道代のコストは一般家庭よりはかかるため、減免制度は必要な支援である。一斉廃止ではなく、申告制などにして必要な方に必要な支援が届くようにしてほしい。また、障害者グループホームへの減免の適用も考慮してほしい。	1		
296		介助者を使って1人暮らしをしている。介助者もトイレなどで水を使うため、健常者よりも水を多く使う必要がある。そもそも障害者手帳を持った人達ではなく、低所得者の人は水道料金を払うことが厳しいと考えられる。対象の人を低所得者に変えるほうがよい。	1		
297		命に直結する問題であるので絶対にやめてほしい。	1		
298		障害者の多くが作業所で働いているが収入は少なく、収入がない人もたくさんいる。水道、ガス、電気は生命に関わる事でもあるので、補助をなくすのは危険だと思う。	1		
299		命のとりでとして、見直しするべきではない。	1		
300		「水は命」である。基本料金の減免の廃止はやめてほしい。	1		
301		弱者の生活・命をおびやかすものであるため、見直しは止めるべき。	1		
302		障害者、母子家庭は物価が上昇するなか、実質賃金の減少が指摘されている。見直しを行えば、生活が出来なくなる。	1		
303		なぜ市が一番しんどい人のところを廃止するのか。水は生命維持にかかせないので再考してほしい。	1		
304		物価高で困っている。水道料金の福祉減免を打ち切るのか。	1		
305		水道料金、下水道使用料福祉減免を廃止しないでほしい。	2		

【回答分類】 ①素案に記載済の内容です ②素案を修正します ③今後の参考・検討とします ④素案のとおりとします ⑤その他

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
306	水道料金、下水道使用料福祉減免制度の見直し	障害者をターゲットにしないでほしい。	1	水道料金、下水道使用料福祉減免については、受益者負担の考え方、中核市、県内他市町の実施状況を踏まえ、見直しを行うものです。ご意見を踏まえ、令和9年度からは福祉給付金という形で実施するなど、収入要件を設けた新たな制度に移行します。	②
307		水道基本料金減免の廃止は、反対。障害者を抱える家庭は、かなり暮らしの中で水道を使うし、障害の特性で水へのこだわりでどうしても使う場合もある。世の中が値上がりし続ける中、廃止は家庭に悪影響。それぞれの障害者の事情を把握してほしい。数字だけで判断しないでほしい。	1		
308		障害のある方の水道基本料金減免なども廃止。育成会会員に関係する福祉分野にまで削られる対象。削るところを間違えてる。最重度の障害者を抱えて、正規職員として就労すらままにならない状況下であることを全く理解できていないと感じる。	1		
309		福祉を削らないで。水道基本料金免除の続行をお願いする。市福祉金を切らないで。生活に支障をきたさないでほしい。	1		
310		継続を要望する。このような施策は、障害者とその家族の心理的・経済的負担を軽減させ、生活の安定に繋がっている。物価高の中、社会的弱者に対する手厚い支援の継続・充実を望む。	1		
311		財政難の為という理由だが、私達の暮らしもどんどん苦しくなっている。せめて今までどおりの公共料金の減免続けてほしい。	1		
312		自閉症の特徴のひとつとして「水」に関する拘りのある人が多い。息子も例外ではなく、入浴中にお湯を出し続け、湯船が溢れてもなかなか止めることができない。そのような状況で、少しでも減免があるのは本当に有難い。福祉関係の制度には、日頃からとても感謝している。制度がさらに充実し、長く続くようお願いする。	1		
313		昨今物価上昇に伴い、家庭における光熱費や食費などの負担が大きくなっている。身体障害者は働き口が限られており、給与に関しても平均より安い。今後、負担ばかりが大きくなる中で、この制度の減免、廃止には反対する。	1		
314		長い不況と物価高で西宮市民も苦しんでいる中、更に追い打ちを掛けるような施策だと思う。もう一度見直して頂きたい。	1		
315		財政の健全化は必要なことだと思うが、福祉にかかるコストの減額はやめていただきたい。障害者支援の一環である水道料金の割引の減額や廃止等。	1		
316		障害者宅に伺い介助をしている。感染症予防の観点から利用者宅の水道で手を洗ったり、うがいをしたりするが、水道料金の免除がなくなると、利用者の中には水道の利用を控えてほしいという方も出てくるかもしれない。そうすると感染症や衛生面での不安が出てくる恐れがある。水道が使いにくいのも仕事をする上で不便が多いので、やめていただきたい。	1		
317		免除がなくなると、介助中に水道を使うのを遠慮してしまうので衛生が保たれなくなりそうである。	1		
318		水道や医療は命に直結する問題なので、やめてほしい。	1		
319	重度な障害者は仕事に介助が必要で、雇用契約を結ぶことができない。収入がなく先に書いたような各種手当に頼って生活している。障害者は仕事が難しく収入が低い。是非残して頂きたい。	1			

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
320	水道料金、下水道使用料福祉減免制度の見直し	障害者に対して優しくない政策ではないか。	1	水道料金、下水道使用料福祉減免については、受益者負担の考え方、中核市、県内他市町の実施状況を踏まえ、見直しを行うものです。ご意見を踏まえ、令和9年度からは福祉給付金という形で実施するなど、収入要件を設けた新たな制度に移行します。	②
321		障害のある方やその家族の生活には、様々な生活コストが生きる上で必要となる。その方々から、今まで行ってきた減免措置を廃し、「収入」の対象とすることに大きな違和感がある。令和5年度の西宮市水道事業会計決算書によれば、経営状況において純利益は6億4,635万円という報告があり、水道事業での収入が現行制度を維持している中でも、障害のある方への福祉減免を廃止する状況ではないのではないかと。	1	水道料金、下水道使用料福祉減免については、当該経費の全額を本市の一般会計で負担しています。これは、福祉減免は本市が実施する福祉施策であり、使用者間の負担の公平性を確保しなければならない公営企業が負担する性質のものではないためです。このたび、受益者負担の考え方、中核市、県内他市町の実施状況を踏まえ、見直しを行うものです。ご意見を踏まえ、令和9年度からは福祉給付金という形で実施するなど、収入要件を設けた新たな制度に移行します。	②
322		水道料使用料福祉減免制度の見直しについて、憲法前文の平和的生存権、憲法13条の生命・自由・幸福追求権、福祉的・環境的生存により、国民・市民は保護されている。財政構造改善実施計画から提出されている以下の項目は上述の国民・市民保護義務とどう結びついているのか教えていただきたい。	2	この取組をしっかりと行うことにより、本市の財政が危機的状況に陥ることなく、安定した市民サービスを受けられるようになるものと考えています。	③
323	デイサービスセンターの土地・建物貸付料の見直し	デイサービスを運営する社会福祉法人が令和7年3月で撤退。地域交流ホールを借りて認知症カフェを運営しており、階下には包括支援センターが併設されていて、介護相談も気軽にできていた。令和7年4月以降、開催できる場所を探しているが、未定の状況である。このままでは地域コミュニティも解散の危機にさらされている。このような財政構造改善はありえない。	1	建物の改修・修繕の費用負担を全て借主負担とする条件で、市所有の土地・建物を無償で貸付しているものを見直しするものです。事業者の意向も踏まえ、協議を進めていきます。ご意見を頂いている地域交流ホールにて活動を行っている認知症カフェについては、開催場所を確保できるように地域関係者と調整を進めています。	③
ふるさと納税の取組強化					
ふるさと納税の取組強化【経常収入】					
324	ふるさと納税の取組強化	ふるさと納税の取組を強化する。	2	ふるさと納税寄附金額の増加、西宮産品の知名度向上及び地域活性化を促進させるために、ふるさと納税返礼品の充実に取り組んでいます。今後も総務省が定めるふるさと納税制度の基準を踏まえ、本市の特性を生かした独自性のある返礼品の充実に努めます。いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
325		ふるさと納税返礼品の増加。ガーデンズとららぽーと甲子園のお買い物チケ2万円分チケットを1万円で購入。甲子園球場観戦チケット(阪神VS巨人)。さくら夙川のお花見時期、いい眺めの場所を確保できる優待チケット+電車代4名分無料。ビジネスホテル3千円分	1		
326		「主要産業の組み合わせセット」を用意し、清酒でアピールする。	1		
327		地元の伝統産業を活用するなど工夫をしていただきたい。	1		
328		他市の取組を調査して、甲子園入場券の利用等による活性化が必要。	1		
329		ふるさと納税に清酒のアソートを。清酒数社の製品セット等市販されていない新しい組み合わせを作り、小売、通販会社や広告代理店等の知恵を借り、魅力をアピールするひと工夫がある。	1		
330		歳入を増やす努力が必要。1番有力なのはふるさと納税取組強化だと思うが、西宮には全国にアピールできる返礼品に乏しいのではないかと。返礼品の充実の前に西宮市を誇れる産業、伝統、魅力ある商品を市が作り、支援しなければならないと思う。それが黒字化への近道ではないかと。	1		

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
331	ふるさと納税の取組強化	ふるさと納税に関しては地方の返礼品の方がネットでみてみて人気な物が多い(海鮮や肉類)。これらに対抗するためには西宮だけでしか得られないような経験(甲子園で行われる高校野球やタイガースのチケットなど)や、西宮酒郷や本店があるアンリシャルパンティエの品物などが良いと思うが、それら以外には他県に勝るようなものはないと思う。ふるさと納税の広報や会議などで費やす人件費などを極力減らすのはどうか。	1	ふるさと納税寄附金額の増加、西宮製品の知名度向上及び地域活性化を促進させるために、ふるさと納税返礼品の充実に取り組んでいます。今後も総務省が定めるふるさと納税制度の基準を踏まえ、本市の特性を生かした独自性のある返礼品の充実に努めます。いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
332		もっと西宮愛を持つ方を増やして、ふるさと納税を西宮に支払うように持ってあげたいと思う。魅力がないから、逃げられる訳で、もっともっと奇抜な商品を増やして欲しい。	1		
333		魅力的な商品ラインナップの拡充。	1		
334		市外へのふるさと納税について。流出を止めることはできないので、西宮市への寄附を増やすしかない。西宮市でしか体験できない、学べない企画をふるさと納税の品目に加えることにより、高額納税者に選んでもらうことができる。甲子園球場貸切、酒造り体験、3Dプリンタ住宅での宿泊体験、ヨットハーバーで学びと試乗など、西宮で楽しめる企画案を募集し盛り上げ、それをふるさと納税の品目に反映させる。	1		
335		ふるさと納税の品をもっとアピールした方がいい。キッザニア甲子園、甲子園球場のチケットなど、西宮にしかないもの。一般人が手を出しやすい価格の物が少なかったように思う。ベルンのお菓子など甲子園などネーミングが入ったものなどもアピールしなければと思う。	1		
336		ふるさと納税返礼品の強化。阪神甲子園球場の座席、酒造品、洋菓子品など、既存商品の他に、もっと面白い商品作りに力をいれる。同時にネットシステム強化が必要。兵庫県は洲本市がふるさと納税に力をいれて財政調整基金を増やしている。	1		
337		ふるさと納税の種類はもっと増やす方がよい。魅力的な品が少なすぎる。広島県三原市は目立つ特産品のない市ではあるものの、ここ数年でふるさと納税の品目数を数倍に増やし、結果納税額が増えている。ふるさと納税ランキングに乗る品の分析も必要。(不景気なので米・トイレトーパー・ティッシュ等の納税額が近年急増、など)。	1		
338		ふるさと納税の返礼品の工夫が必要。西宮限定のものとかなかなか他でないようなものはないのか。ムレスナティーとかJIBとか茅乃舎の西宮限定のだしとかセットにできないのか。甲子園とか西宮神社とか全国に名前が通っているものがあるのになぜ使わないのか。	1		
339		阪神チケット、甲子園球場周辺のホテルチケット、キッザニアなど、西宮市で売上が高いところをふるさと納税の返礼品としてできれば良い。	1		
340	成功している自治体と意見交換をして魅力あるものを揃える。鉄道3社との協働。阪神タイガースの活用。日本全国に知名度があるのでかなり有効かと思う。	1	ふるさと納税寄附金額の増加、西宮製品の知名度向上及び地域活性化を促進させるために、ふるさと納税返礼品の充実に取り組んでいます。今後も総務省が定めるふるさと納税制度の基準を踏まえ、本市の特性を生かした独自性のある返礼品の充実に努めます。他市町等の成功事例も参考にしながら、今後もふるさと納税の取組の強化を進めていきます。	③	
341	ふるさと納税返礼品の強化。酒造りで日本一の宮水をペットボトル飲料として市内の自動販売機で販売や、ふるさと納税返礼品として販売してはどうか。芦屋市でも同様の商品を展開しているので、参考にさせていただきます。	1			ふるさと納税寄附金額の増加、西宮製品の知名度向上及び地域活性化を促進させるために、ふるさと納税返礼品の充実に取り組んでいます。今後も総務省が定めるふるさと納税制度の基準を踏まえ、本市の特性を生かした独自性のある返礼品の充実に努めます。いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
342	ふるさと納税の取組強化	具体的な施策が不確定。有効な案があるか不透明で効果額の織り込みが甘い。ふるさと納税の爆発増を狙うならば阪神電鉄・阪神甲子園などを活用した大手企業との策など踏み込むべき。	1	ふるさと納税寄附金額の増加、西宮産品の知名度向上及び地域活性化を促進させるために、ふるさと納税返礼品の充実に取り組んでいます。今後も総務省が定めるふるさと納税制度の基準を踏まえ、本市の特性を生かした独自性のある返礼品の充実に努めます。いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
343		西宮には美味しいスイーツの店がたくさんある。1ヶ月に数量限定でいいので、たくさんの店舗に参加してもらおう。酒どころではあるけれど、お酒だけでは、利用者が限られるので、もっと多くの分野の食べ物に広げべき。	1		
344		返礼品開拓。	1		
345		ふるさと納税を活用して収入を上げていくのが良いのかと感じる。返礼品として、エンタメ施設への入場券や限定グッズなど幅広く展開されてはどうか。高校野球決勝観戦チケットや、芸術文化センターの半日貸切チケットなども良いかと思う。ふるさと納税はSNSや、インフルエンサーなどからのアクセスも多いのではないかと。発信面で何かしら目に入りやすくできればと思う。	1		
346	もっとPRしてふるさと納税での増収を考えるべき。例えば「日本酒」、「阪神タイガースグッズ」、山口町の「木製品加工」、名塩の「和製紙品」。	1	現在登録中の返礼品については、より魅力をお伝えできるようにPR写真の更新を進めています。また、令和6年に就任いただいた「西宮市ええもんひろめ大使」によるテレビやSNS等を通じたシティプロモーションの広報に併せて返礼品情報の発信を行うなど、ふるさと納税のルールを逸脱しない範囲で効果的なPRを進めていきます。ふるさと納税寄附金額の増加、西宮産品の知名度向上及び地域活性化を促進させるために、ふるさと納税返礼品の充実に取り組んでいます。今後も総務省が定めるふるさと納税制度の基準を踏まえ、本市の特性を生かした独自性のある返礼品の充実に努めます。	③	
347	ふるさと納税の税収を最低5倍にする。ふるさと納税サイトの西宮市の写真の撮り方、PRの仕方がこの上なくセンスがない。西宮は産物が少ないものの、宮水の日本酒が多々ある。	1	ふるさと納税返礼品のポータルサイト掲載写真の更新を進めています。また、令和6年に就任いただいた「西宮市ええもんひろめ大使」によるテレビやSNS等を通じたシティプロモーションの広報に併せて返礼品情報の発信を行うなど、ふるさと納税のルールを逸脱しない範囲で効果的なPRを進めていきます。	③	
348	ふるさと納税の取組強化は良いが、既に400件もの良質な出品があるので、広報が重要となる。SNSなどを通じて発信することになるが、成功事例をよく研究して取り組んでほしい。	1			
349	西宮はいつも広報べた。いまさら、広報を充実してもふるさと納税が増えるとは思えない。今のラインナップ以上の返礼品も期待できないのではないかと思う。	1			

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
350	ふるさと納税の取組強化	魅力的な地域や応援したい地域を支援するため「ふるさと納税」で西宮市を選んでもらうようにすることを提案する。 ①返礼品ではなく、ホームページで西宮市が魅力的なまちになるための施策を複数提示し(教育充実No.1都市になるために…をする、安全安心No.1都市になるために…をする、など)、ふるさと納税者に選んでもらい、具体策の提言も受け付ける。 ②選択数の多い順に西宮市の事業として取り組み、その状況を公表する。 ③市の取組に資する優秀な提言は表彰する。 これらにより、他自治体にふるさと納税していた一定割合の人が西宮市に納税するようになり、西宮市の事業も行いやすくなるものとする。また、2の公表により、納税者自身の市の運営への参画意識も高まり、事業の継続にもつながると考える。産品送付での返礼ではないのでCO2対策や配達事業者の負担軽減にもなる。	1	西宮市広報戦略に基づき、本市のイメージアップにつながる取組やまちの魅力を発信することで、市民が地域への愛着を高めるとともに、シチズンシップの醸成を図っていきます。いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
351		ふるさと納税はPR不足。清酒や洋菓子だけでなく、甲子園と阪神タイガースに協力を仰ぎ球場の砂や球団のノベルティを加えてはどうか。	1	現在登録中の返礼品については、より魅力をお伝えできるようにPR写真の更新を進めています。また、令和6年に就任いただいた「西宮市ええもんひろめ大使」によるテレビやSNS等を通じたシティプロモーションの広報に併せて返礼品情報の発信を行うなど、ふるさと納税のルールを逸脱しない範囲で効果的なPRを進めていきます。なお、阪神甲子園球場・阪神タイガースに関連する新たな返礼品については、内外から多くのアイデアをいただいております。令和6年度は「阪神甲子園球場ナイターグラウンド見学&プレミアムラウンジで阪神タイガース選手メニューを満喫!特別プラン」を期間限定の返礼品として登録しました。今後も総務省が定めるふるさと納税制度の基準を踏まえ、本市の特性を生かした独自性のある返礼品の充実に努めます。	③
352		阪神戦の年パス、阪神選手と練習。	1	阪神甲子園球場・阪神タイガースに関連する新たな返礼品については、内外から多くのアイデアをいただいております。令和6年度は「阪神甲子園球場ナイターグラウンド見学&プレミアムラウンジで阪神タイガース選手メニューを満喫!特別プラン」を期間限定の返礼品として登録しました。今後も総務省が定めるふるさと納税制度の基準を踏まえ、本市の特性を生かした独自性のある返礼品の充実に努めます。	③
353		阪神タイガースとタイアップして、入場券と引き換えることができたり、試合日以外に、甲子園球場の見学が出来る等々が考えられる。	1		
354		阪神タイガースの試合観戦チケットや、年間指定席をふるさと納税の景品として出す。	1		
355		ふるさと納税の返礼品のアイデアとして、甲子園球場関係。甲子園球場の砂、グラウンド貸切、始球式で投げられる等の権利など。	1		
356		ふるさと納税も魅力あるものを増やし、アピールする。甲子園をもっと使うべき。特別な体験に繋がるものを高い金額で出せば良い。	1		
357		市政ニュース(11/25)にて、財政が厳しいと知った。ふるさと納税が理由であるとのこと。率直に言って、営業努力が足りない。甲子園球場のバックネット裏シートをふるさと納税の謝礼品にしたり、タイガースの選手との2ショット写真を撮る権利を謝礼品にしたり等、アイデアを捻り出していきたい。	1		

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
358	ふるさと納税の取組強化	ふるさと納税の取組について、この制度は地方自治体の財政を腐らせるものであり、廃止すべき時期に来ている。頑張っ取り組んだとしても収入が増える可能性はないだろう。自治体が得るのは寄附額の半分ほど。ムダな悪あがきはやめよう。	1	本市においても、ふるさと納税を通じて多くの方々からご支援をいただいております。その寄附金は地域の発展や住民サービスの向上に役立てられています。一方で、主に都心部における寄附金控除額が年々増加するなど、制度の運用に関しては様々なご意見があることも承知しており、制度の見直しについて、国への要望を引き続き行っています。これまでの取組を十分に検証しつつ、他市町等の成功事例も参考にしながら、今後も取組を行っていきます。	③
359		1	制度自体が地方自治体の財政を腐らせるものであり廃止すべき。		
360		1	今や、当初の主旨を大きく逸脱して、返礼品目当ての制度になっている。この問題を改善するために「ふるさと納税の取組強化」をあげているが、これだけでは根本的な解決にはならない。同様に苦しむ市町村が沢山あることが報じられている。「国・県への要望・連携強化」とはそういうことではないか。ぜひ、西宮市として声を上げてほしい。		
361		1	ふるさと納税による寄附金控除の増加を止めるには、ふるさと納税制度より撤退してはどうか。		
362		ふるさと納税に力を入れるとあるが、元々地方にお金を廻す為の制度で都市部の自治体を取り入れなくていい。経費が掛かるのならやめるべき。	1	本市においても、ふるさと納税を通じて多くの方々からご支援をいただいております。その寄附金は地域の発展や住民サービスの向上に役立てられています。一方で、主に都心部における寄附金控除額が年々増加するなど、制度の運用に関しては様々なご意見があることも承知しており、制度の見直しについて、国への要望を引き続き行っています。ご意見のありましたように仮に本市がふるさと納税制度に参加しなかった場合でも、ふるさと納税による寄附金流出を防ぐことはできない制度となっています。これまでの取組を十分に検証しつつ、他市町等の成功事例も参考にしながら、今後も取組を行っていきます。	③
363		ふるさと納税制度の取組強化とあるが、むしろ縮小・廃止すべきではないか。	1	本市においても、ふるさと納税を通じて多くの方々からご支援をいただいております。その寄附金は地域の発展や住民サービスの向上に役立てられています。一方で、主に都心部における寄附金控除額が年々増加するなど、制度の運用に関しては様々なご意見があることも承知しており、制度の見直しについて、国への要望を引き続き行っています。これまでの取組を十分に検証しつつ、他市町等の成功事例も参考にしながら、今後も取組を行っていきます。	③
364		1	東京都23区では「不合理な税制改正等に対する特別区の主張」をしている。西宮市は各区と同じ立場であり、同意できるはず。国にふるさと納税制度を廃止するように働きかけるべき。また、市の立場を市民に伝えることにより、返礼品目的のふるさと納税が減るかもしれない。		
365		1	ふるさと納税は、地方税の取り合い合戦をしているだけで、国全体(地方全体)で考えると意味なし。地方交付税交付金を国に増やしてもらおうよう要求すべき。		
366		ふるさと納税の強化は、未知数部分多いため、参考値とし、歳入増の数字に組み込まないほうがよい。	1	ふるさと納税の取組強化については、寄附額アップを目的として、登録中の返礼品のPR写真の更新や市内店舗等への積極的な働きかけによる新たな返礼品の開拓の取組を進めています。また、令和6年には「西宮市ええもんひろめ大使」を設置して積極的な広報活動を行っており、今後も一定の効果を見込んでいます。	④
367		歳入増加策は、他自治体の成功事例の水平展開や、市民、民間企業の協力も取り付けるべき。例えば、企業版ふるさと納税では、①京都市、泉佐野市などの取組みの水平展開を行うべき。京都市の大学応援事業の水平展開等。②市長自ら寄附営業活動や委託先へのコネクションの紹介を行うべき。③民間企業への委託も行うべき。ふるさとコネクトによるPR、対応窓口や寄附勸奨営業、代行委託等。	1	企業版ふるさと納税については、内閣府主催の「企業と地方公共団体とのマッチング会」に参加するなど寄附増の取組を行っています。いただいたご意見については、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
368	ふるさと納税の取組強化	ふるさと納税による市税の流出に関しては、魅力的な返礼品の開発と制度の見直しを国に働きかけるべき。	1	ふるさと納税寄附金額の増加、西宮産品の知名度向上及び地域活性化を促進させるために、ふるさと納税返礼品の充実に取り組んでいます。今後も総務省が定めるふるさと納税制度の基準を踏まえ、本市の特性を生かした独自性のある返礼品の充実に努めます。制度の見直しについては、返礼品目的に寄附を行っている傾向が見られ、本市のように都市部では住民税が大きく減少する場合もあること、高額納税者ほどメリットが大きい制度となっていること等の課題については、中核市市長会等を通じて国へ要望するなど、今後も働きかけを続けていきます。いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
369		独自でふるさと納税の上限を決める。	1	ふるさと納税は国の制度となっているため、市独自の制限を付けることは、困難であると考えています。	④
370		P6ふるさと納税は、所得の高い市民のせい。市へのふるさと納税の巻き返しを計画されているが成果でなければどうするのか。市民に窮状をPRして、ふるさと納税を控えてもらえばと思う。元西宮市民や市外の縁のある住民へ、ふるさと納税に協力してもらうように、口コミで市民から発信してもらえようか。	1	ふるさと納税は国の制度であり、その性質はあくまでも寄附であることから、市内在住者に対する市外へのふるさと納税の禁止の呼びかけは困難です。いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
371		市職員で、市内在住者に市外へのふるさと納税の禁止、市外在住者に西宮市へのふるさと納税の呼びかけ(努力義務)	1	ふるさと納税は国の制度であり、その性質はあくまでも寄附であることから、市内在住者に対する市外へのふるさと納税の禁止の呼びかけは困難です。市外在住者に対する西宮市へのふるさと納税の呼びかけについては、より本市の魅力をお伝えできるよう、現在登録中の返礼品のPR写真の更新のほか、令和6年に就任いただいた「西宮市ええもんひろめ大使」によるテレビやSNS等を通じた発信を行っています。	③
372		【購入型クラウドファンディングを活用した西宮市ふるさと納税返礼品事業者のブランディング強化、及びそれに伴う流入額の増加計画】を提案する。日本国内のクラウドファンディングプラットフォームに西宮市内のふるさと納税返礼品事業者が提供する商品、サービスを掲載し販売していきながら、全国の消費者にその魅力を伝え、後のふるさと納税の寄附額増加のつなげるもの。『購入型クラウドファンディング』という仕組みを活用することで、返礼品事業者が収益を上げながら全国の消費者に向けて商品のPRを行うことが可能となり、同時にその後控えるふるさと納税の流入額の底上げを狙うことができる。西宮市には、クラウドファンディングのプロジェクト実行者への営業活動、その選定、広報を共に行っていただきたい。	1	いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。なお、市制100周年記念事業の一環で、ふるさと納税の仕組みを活用したクラウドファンディングを実施しており、今後も制度を活用した取り組みを検討していきます。	③
373		ふるさと納税については、単なる返礼品目当ての寄附になっている場合も多く、市民税が流出していること、本来市民に使われるべき税金が失われ市民サービスの低下につながっていることは周知されていないように感じる。ふるさと納税による税の流出額が多い自治体では、このことをホームページ等で市民に広報しているところもあり、西宮でもそのような取り組みが必要ではないか。また市税の流出を補填する意味において、返礼品の強化は必要であると考えているが、国に対しふるさと納税の抜本的な見直しを求めていく必要があるのではないか。	1	いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきますとともに、制度の見直しについて、国への要望を引き続き行っていきます。	③
374		西宮市は高額納税者の対応が厳しい。ふるさと納税に全力を注ぐのは当然の成り行きである。ふるさと納税をしない高額納税者には、市のサービスの優遇措置を作るなど、高額納税者が西宮市に住みたいと思う仕組みを作らない限りは収税は出ていく。	1	いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類		
375	ふるさと納税の取組強化	ふるさと納税せずに全額西宮市に納税したらその分恩恵があるようにするとか、市から様々な恩恵を受けれているという実感があれば流出を防げる。	1	いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③		
376		西宮市が実質赤字が続いていること、ふるさと納税が要因の一つであることを、もっと多くの人に知ってもらい、意識してもらおうという趣旨で広報を行う。キャッチフレーズを作る、アンケートの実施、ふるさと納税の控除金に苦しむ近隣自治体・関東圏の自治体と連携する。	1				
377		税収の流出を防ぐ案として、西宮市民が西宮市に納税をした際に、プレミアム商品券等の方法でふるさと納税をした場合と同程度のプレミアムが付いた商品券を発行する案を提案する。西宮市に納税したことを証明できた納税者に対して、プレミアム商品券を販売できれば税収の流出が減るのではないか。他の地域からの税収増が難しいのであれば流出を防ぐのが1番取り掛かりやすい方法かと思う。	1				
378		ふるさと納税(市民)のメリットを明記する。例えば、スピーディな申請、発行、市主催の事業に招待。	1				
未収債権の回収取組の強化							
未収債権の回収取組の強化【経常収入】							
379	未収債権の回収取組の強化	未収債権の回収は訴訟を含めて対応しないと公平性が失われる。	1	公平性の観点から、悪質な滞納案件に対しては法的措置を実施するなど、引き続き適切な債権管理を行っていきます。	③		
380		「事務事業の見直し」に関しては細かく効果額の記載がある一方、「未収債権の回収取組の強化」は「未定」とのみ記載。「未定」の項目にこそ大きな効果が見込めるのではないか。期限を切って効果を示す必要があるのではないか。	1			本市においては未収債権の回収取組の強化に努めていますが、本計画では効果額として算出することが困難であるため、「-」と表記しているものです。なお、未収債権とは市税や国民健康保険料などにおいて、納付期限を過ぎても納付されないものを指します。	④
381		未収債権の回収取組みが「主な取組み」として掲げているのに、数値が入っていないのは何故か。そもそも、未収債権とはどういうものか。	1				
382		未収の人には、知的障害、発達障害、精神障害、母子家庭の可能性がある。家族の中に知的障害、発達障害、精神障害がいることもある。社会では障害者や母子家庭の人を「かわいそうな人」「なるべくなりたくない」という思いが少なからずある。「なるべく普通(健常者)でいたい」と思いバレないようにする人もいる。そんな人達を追いつめることになるのではと危惧している。今あるサービスにつなげる事を意識して未収債権の回収を行ってほしい。	1			架電共通コールセンターを活用した電話催告業務などを通じて初期段階での滞納解消を目指し実施するものですが、公平性の観点、福祉的配慮の双方を踏まえ取り組んでいきます。	③
その他							
国・県への要望・連携強化【経常収入】							
383	国・県への要望・連携強化	自治体における財政悪化は構造的なもの。国と地方との関係、あり方の問題。全国の自治体が共同して、国に対して要請、抗議を行い、税制と歳出の抜本改革を行っていくことだ。	1	国・県に対しては、必要な予算措置や制度改正等を全国市長会、中核市市長会、兵庫県市長会などを通じて要望していきます。	③		
その他							
384	基金等の運用方法の見直し	基金等の運用方法の見直しとは何か。確実利回りのものか。投信等へのリスク商品への運用は、農林中金や銀行でも、多額の運失敗例がある。	1	基金を積極的に債券運用するとともに、利率の良い定期預金に預入を行うなど、運用益を増やすための取組を進めていきます。なお、運用にあたっては、安全性、確実性を確保して行なっていきます。	③		
385		合同運用のショボい金利はアカン。年5%以上で安定的に運用できる。チャレンジな運用なら年50%も可能。	1			基金を積極的に債券運用するとともに、利率の良い定期預金に預入を行うなど、運用益を増やすための取組を進めていきます。	③

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
386	公共施設のネーミングライツ	公共施設にネーミングライツを導入するのであれば、それに見合った施設の充実が必要。既存の図書館、公民館は中身や機能の充実があってこそそのネーミングライツではないか。また、新しくできる図書館や越木岩公民館の新施設などは、明石図書館や茨木市の「おにクルぶっくばーく」のように充実したものにしてほしい。なんでもかんでもネーミングライツというのはおかしい。	1	本市が所有する施設を有効活用し、安定的な財源を確保するため、「北山緑化植物園」等において、ネーミングライツ・パートナーの募集を行いました。いただいたご意見については、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
387	その他	根本的には市の経済活性化を柱とする施策が必要。北部には休耕地や空き家があり、新たな住宅ができて人口増の可能性はあるが、思うほど増えていない。その理由の1つは保育所が少なく子育てのためにやむなく他市へ転居される方が多い。また、医療機関が少ないことも出産、子育てをする世代が増えない要因。3つ目は介護施設の問題。北部は南部に比べて数も少ないうえに広大であるため訪問介護では担当できる件数が限られ収入が少ないため若手の働き手がほとんどいない。これらの問題の解決を図れば北部が若い世代に住みやすい場所となり、人口増、地域活性化、ひいては税収増につながるようになる。財源創出について、このような抜本的対策を検討したうえで、歳出減について検討すること。	1	いただいたご意見については、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
388		西宮市の魅力を高め、居住者を増やす。需要が増えれば地価が上昇し、固定資産税の増収が得られる。地価上昇は歓迎すべきで、交通、特にバス路線整備が有効。やまなみバス路線拡充や停留所増設等も有効で直接収入を増加させ、まちの魅力が増す。路線バス各社との協力も不可欠である。使用者の便宜第一に考えることが必要。六甲山と瀬戸内海に挟まれた好環境、大阪・神戸に特急15分の土地は東京では絶対に得られない。地の利を生かした上品で差別化された街の開発ができる。夙川駅開発はその最大級の例で商業施設の収益に伴う税収増加を期待したい。甲山高校廃校の跡地に小さなショッピングモールを作り、周辺畑を含む土地を高級住宅地として開発する等は上記目的にも沿う一案である。	1		

歳出減の取組

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
内部事務改革による経費削減					
389	内部事務改革による経費削減	職員の働き方改革、DXはまだやっていないかと疑問だし、声掛けだけで終わらないよう目標を定める必要がある。これをきちんと評価しないと民間への委託も市職員の仕事が減るだけで、収支への効果があるのか疑問。	1	いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
390		内部事務改革については、DXやペーパーレスによる効率化が挙げられていたが、まずは業務目的を明確にし、不要な資料や不要な業務を洗い出して頂きたい。必要な業務については、フローを清流化して無駄なステップをDX化することを避けて頂きたい。ペーパーレス化やDX化を目的とせず、業務目的を念頭において、どうしたら工数削減(人件費や経費削減)につながるかを職員の方々が自ら考えて頂きたい。	1		
391		補足資料の内容では不十分。さらなるDXの推進を通して、業務の効率化やプロセスの改革を加速し、より効果的な改革を実現していただきたい。	1	素案、補足資料に記載された取組以外にも、文章生成AIサービスの導入をはじめとして、多様なDXの取組を進めているところです。こうした取組を通じて、業務の効率化などを更に進めていきます。	③

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
392	内部事務改革による経費削減	内部経費の適正化については必要であると考えているが、デジタル化に対する人材は不足している。内閣府は「我が国ではIT人材の不足が深刻であり、そのことが原因となり、①IT技術の導入が遅れ、ビジネスモデルを革新する新規技術の活用アイデアが生まれにくい、②ITベンダー企業への外注の下で進む業務効率化にデジタル投資が偏重する、③システム導入後も従業員が業務に有効活用できない、といった事例が発生している可能性がある。」としている。市役所内でも同様の問題があり、単なるDX化の推進ではなく、庁内での人材育成やソフトウェア投資が必要である。	1	本市においても、財政構造改善の推進において、デジタル人材の育成・確保は重要であると認識しています。こうした考えの下、研修と実践とを組み合わせた人材育成の充実化や高度デジタル人材の確保などといった取組を進めていきます。	③
総務・財務事務の簡素化・集約化					
393	総務・財務事務の簡素化・集約化	契約一元化の他に契約期間について期間年数を長くする施策はとられるのか。	1	素案において、長期契約による経費削減は盛り込んでいません。なお、一部の案件においては、経費削減を目的とした複数年契約に取り組んでいます。	③
394	消耗品契約一元化・一括支払い	消耗品契約の一元化は一見合理的に思われるが、それだけの発注を賄えるとなると大都市に本社を置く企業が利益を得て、一方で今まで各課と取引していた地元の企業が経営が続かなくなることも考えられる。従業員が仕事を失えば会社の法人税や市民税の減少につながるのではないかと。	1	消耗品契約一元化・一括支払いについては、各課が行う消耗品の購入契約に伴う支払処理を特定の課が担うことによって、各課の事務の簡素化・集約化を図り、経費の削減を目指すものです。いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
395		消耗品契約の一元化と集約化について。職員1人1人が持てる適正量を決め、まずは持っている在庫を集約すると良い。毎日使わないものは事務用品ステーションに置いてシェアするのも良い。	1	いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
396	コピー機、プリンター複合機集約及び契約一元化・一括支払い	コピー機をまとめて契約なんて、発表する前にきちんと実施していただきたい。ペーパーレス化が進んでいるから、1台でも多く台数も減らしていただきたい。	1	現行の0Aプリンターのリース期間が終わる令和8年11月を目途に、各課のコピー機や0Aプリンターを新たな複合機へ集約することを進めており、機器集約後の配置等について、検討を進めているところです。いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
ペーパーレス化の推進					
397	ペーパーレス化の推進	ペーパーレス、DXの取り組みと言っているが、この財政難でなにを今さらと思う。懸命な自治体では既にノーコードツール等を導入し、業務の効率化を図っている。導入自治体へ行き勉強させてもらえば良い。	1	本市においても、令和3年度におけるkintoneの導入をはじめとして、ノーコードツールやノーコードツールの活用を進めています。財政構造改善の推進にあたっては、その活用範囲をさらに広げるとともに、生成AIなどの新しい技術も適切に導入していくことで業務の効率化を図っていきます。	③
398		公職のペーパーレス化は早々に進めるべき、賛成。給与明細なんて遅くらい。	1	賛同のご意見として承ります。	③
399		市役所業務のペーパーレス化を進めること。	1		
400		ペーパーレス化等の内部事務コスト削減は、全体の経費率の0.2Xパーセントくらいの影響しか及ぼさないケースが多い。そのようなコストの悪い取り組みに本腰を入れるのではなく、歳入の増加や、余剰人件費の削減等、歳出面でも効果の大きい項目を中心に改善の取組を行ってほしい。	1	いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
401		手書きの書類が多すぎる。デジタルが使えない人以外は、データでの提出、提出されたデータをマージする自動プログラムの構築し、仕事の自動化=DXを後回しにせずに、危機感を持って早急に仕事の効率化を図ってほしい。DXを進めると非常勤職員の雇用が無くなるので、企業の誘致、民間との連携を進め、人間にしかできない仕事の人手不足解消を進めてほしい。	1		

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
402	ペーパーレス化の推進	「歳出減の主な取組」に「ペーパーレス化」が挙げられているが、なかなか進んでいないように思う。市役所から届くお知らせは、どうしても必要なものとして仕分けすることで、コスト削減が図れるのではないかと。福祉関係だと、重度の障害を持ち変化がないことが医師によって確認されているにも関わらず、定期的に様々な更新をしなければならぬ。市役所はお知らせを送り、提出物を点検し、更新作業を行う手間がある。提出する方は、医師の診断書などお金の負担のあるものも含め、非常に時間がかかる。重度で変化がない人たちにに関する部分で、省ける作業がいくつかあると思う。それにより、ペーパーレスはもちろん、市役所の業務の効率化にもつながるのではないかと。	1	いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
403	議会提出資料(議案書、予算書等)の印刷部数の削減	「議会提出資料(議案書、予算書等)の印刷部数の削減」は、すべてPDFファイル等で電子化し、印刷そのものを廃止すべきではないかと。	1	市役所内部の各部署向けに配布していた議会提出資料はペーパーレス化し、大幅に印刷部数を削減しました。今後も引き続き、ペーパーレス化の余地がないか検討します。	③
内部事務経費の削減					
404	内部事務経費の削減	DXやペーパーレス化はありきたり過ぎる。初期コストも必要だが、将来の労働人口不足を考えると時間と財源を決めて早急に進めるべし。今後人口減少により税収の低減が加速し、赤字は定常的になるので、固定費圧縮を進めていくべき。	1	素案では、計画期間を5年とし、単年度で40億円以上の収支改善及び令和11年度からの実質単年度収支均衡を目標としています。計画期間中に各取組を着実に進めることにより、財政構造の改善を進めていきます。	③
405		郵送でしている仕事を見直す。	1	オンライン申請を導入したことにより、返信用封筒の同封が不要になるなど経費節減の効果が出ています。いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
406		民生委員の毎年の印刷物も無駄が多い。	1		
407		市役所の窓口業務は他の市のデジタル化が進んでいる仕組みを安く買取または民間企業から学び、大幅に市役所の人件費の削減をすればどうか。	1		
408		近隣都市と連携した、管理部門の共同運営。民間で行われているように、兼務出向を行うなどした人件費抑止を検討できないか。パブコメで触れられている内容は、近隣都市でも同様の課題認識があると考え。芦屋市、尼崎市、宝塚市、伊丹市など近隣都市と人員兼務出向でシェア対応するなど、踏み込んだ人件費削減検討をいただきたい。	1		
409		近隣都市と連携した、管理部門の共同運営。芦屋市、尼崎市、宝塚市、伊丹市など近隣都市と共同調達、発注を行った(規模の経済を活かした)歳出削減可能項目もある考えで、ぜひ検討いただきたい。	1		
410		地域密着の土木事業者発注の脱却。断熱性能向上補助など西宮市に所在のある土木事業者に限定するなど、見直しを行うことが必要。参入障壁があることで平均より高い工事費用に対して、割合で公金付与することは結果、歳出増加につながってしまっている。	1		
411		人と同等の考えをAIも出せるようになってきている。積極的に利用することを求める。	1	本市では、今年度より文章生成AIサービスを導入しており、引き続き、活用範囲の拡大を進めることで、更なる業務の効率化を図っていきます。	③
412		図書館のスタッフ減を提案したい。一人一人のマルチタスク量を高めて人員を減らすべき。駐車場に配置している警備員の数も多い。閉館時間にも警備員が結構な人数いるのを目にする。	1	いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
413	内部事務経費の削減	近隣市との連携で、臨港線の木の剪定など同時にすれば安くならないか。	1	街路樹の剪定を近隣他市と共同して発注することは検討していませんが、いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
414		内部規則に基づく事務処理の効率化やそれに関するシステム導入による改善効果はどのように想定されているか、またそれに係る職員抑制は何名程度か。	1	内部規則に基づく事務処理の効率化やシステム導入による改善効果について、人件費以外では、例えば委託料や消耗品費、機器借上料等の削減を想定しています。人件費については、内部事務改革による職員抑制数のみを抽出してお示しすることは困難ですが、素案全体では、計画期間中に、令和5年4月1日と比較して正規職員と会計年度任用職員Aを合わせて190名程度の人員抑制を見込んでいます。	③
415		給食室備品だけでなく市庁全体の備品の更新サイクルを見直すべきではないのか。	1	いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
416	内部経費適正化によるコスト削減の取組(放置自転車管理、公園・河川除草、本庁舎等清掃、昇降機保守ほか)	内部経費適正化で、公園河川除草など市民環境にかかわるものは、毎年市民の声を聴いていただきたい。	1	財政構造改善の取組については、今後も市全体で関係する皆様の意見を聞きながら進めていきます。	③
417		除草清掃作業を削減し、年1回にすると1年の大半が雑草だらけになるので、クローバー(シロツメクサ)の植付を提案する。クローバーは、芝系の雑草の根を駆逐してくれる、土を選ばず育つ、肥料を必要としないなどの特徴がある。	1	いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
418		公園河川除草について、市民の安全に関わる項目は廃止すべきではない。	1	廃止するものではなく、他市等との比較、単価・回数が適切か、業務内容は必要不可欠か、削減による影響を踏まえ、見直しを行うもので、今回の取組では河川及び街路樹植樹帯の除草回数を縮減しています。	③
419	日刊紙購読料等の見直し	日刊新聞購読削減とは何か。わざわざ市職員が読む新聞を税金で購入しているということなら今すぐ廃止してほしい。	1	日刊紙(新聞等)の購読料は、公務に必要な情報を収集するため一定必要と考えていますが、必要部数をさらに精査し、経費を削減するものです。いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
420	関係団体への負担金等の見直し	関係団体への負担金等の見直しとあるが、関係団体とは何か。市民に関係あるのか分からないが、無駄な負担金は削減か廃止してほしい。	1	本取組は、政治、経済、文化情勢などの情報交換を行うための懇話会への負担金(会費)や、内外情勢資料の購入費用など、内部事務に係る経費の削減を行うものです。いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
421	文書ファイルの規格変更	「文書ファイルの規格変更」とあるが、現状の「文書ファイルの規格」はいかなるものか提示されたい。現状の説明がされないままで「既製のものに変更」と言われても理解できない。	1	旧規格の文書ファイルについては、色やサイズ、綴具、穴数の指定、古紙配合率(70%以上)のほか、表紙及び背表紙への印字(保存年限、廃棄年月、分類記号、冊数順序、担当課等)の入った特注のものを使用しています。	③
422	永年勤続表彰式・記念品贈与の廃止	永年西宮市に勤務した職員を表彰することは職員のモチベーションを向上させる。記念品は高価な物品は見直し、廃止はやめた方がいい。	1	職員の永年勤続表彰について、表彰式の開催及び記念品贈与は廃止するものの、表彰制度自体は継続します。	①
423	職員研修事務等の見直し	「職場研修制度の休止」は、地方公務員法第39条に違反しているのではないかと。また、職員研修制度は職員の勤務能率の発揮及び増進に必要なものであり、休止すべきでないのではないかと。	1	補足資料に記載している「職場研修制度の休止」とは、各業務に直結した研修を職場単位(各課)で実施する際、講師選定の協力や講師料などを総務局が助成していたものを、財政構造改善の趣旨を鑑み休止するものであり、全庁的な職員研修は引き続き総務局において計画・実施しています。したがって、地方公務員法第39条に違反するものではありません。	④

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
424	公用自動車の保有台数の削減	公用車の削減、ミニバンなどから低価格の軽・コンパクトカーへ置き換え実施するべきではないか。	1	維持管理費の節減を図るため、公用自動車の台数削減に取り組んでいるところであり、ゼロカーボンシティの実現に向け、現状のガソリン車を、更新の時期に台数を減らしながら電動車への入替えを行います。	③
425		公用車はどうなっているのか。市長とかは専用でいいと思うが、市の所有はタイムズとかではダメなのか。	1	現在、配置している車両を現在の使用頻度でカーシェアに変更した場合、維持費が大幅に増額となります。今後、導入する車両は原則電動車としており、車両1台当たりの維持費が増額する見込みのため、経費節減の観点から引き続き公用車のあり方について検討していきます。	③
426		公用車の削減について、台数を減らすだけではなく、レンタカー、カーシェアなどを活用すればどうか。	1		
427	保育所入所受付業務等の派遣契約に係る委託見直し	保育所入所受付業務委託費用について、市民の安全に関わる項目は廃止すべきではない。	1	保育所入所受付業務に係る派遣契約(委託)の費用対効果を高めるため、契約期間や配置するスタッフ等の見直しを行うものです。取組にあたっては市民への影響が生じないように努めます。	③
428	公共施設使用電力の再エネ化に伴うリバースオークションの導入	リバースオークションで多額の効果期待があるが、確実なのか。	1	各局所管の施設(支所、体育館、図書館、保育所、学校施設など)において、リバースオークション(競り下げ方式の電力契約)を順次導入し、経費を削減するもので、他市の事例などから一定効果が見込めると考えています。	③
429		公共施設使用電力の再エネ化に伴うリバースオークションの意味がわからない。公共施設に太陽光発電器の設置を積極的に進めた方が視覚的にもアピールすると思う。	1	リバースオークションは競り下げ方式による契約者を選定する手法で、公共施設の電力契約にこれを導入することにより、CO2フリーの電力を調達すると同時に経費削減を目指します。また、本市の施設への太陽光発電設備の設置については、規模や耐荷重などの条件も考慮し、主に学校施設を対象として建替え時に行っていますが、引き続き、設置可能な公共施設への導入に向けて、本市の財政状況も勘案しながら検討を進めていきます。	③
430		内部事務経費について、「リバースオークション」とは何か。加えて省エネの取組みとして、クールビズ、ウォームビズ、空調設備のメンテ、室温管理、照明箇所を減らす、エレベーター稼働台数減などを加えるべき。	1	各局所管の施設(支所、体育館、図書館、保育所、学校施設など)において、競り下げ方式の電力契約を導入することで経費を削減するものです。ご提案の内容は、すでに取り組んでいるものもありますが、いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
431	給食室備品・食器類の更新サイクルの見直し	給食室備品について、市民の安全に関わる項目は廃止すべきではない。	1	経費節減を図りながら、安全・衛生管理に支障が生じないよう取組を進めていきます。	③
432	学校給食物資放射能測定検査の廃止	「学校給食物資放射能測定検査の廃止」が提案されているが、今後、原子力発電が再稼働するなかで、子どもの食の安全からも廃止すべきでないと思う。	1	東日本大震災による原発事故後の平成24年1月の検査開始以来、全ての検体において国の基準値を超える数値が検出されなかった状況などを踏まえ、本市独自の検査については一定の役割を終えたものと判断し廃止するものです。なお、今後は国等が行う検査結果を活用しながら、引き続き、安全・安心な給食の提供に努めます。	④
433		給食食材の放射能測定は、継続すべき。	1		
434		学校給食物放射能測定検査について、市民の安全に関わる項目は廃止すべきではない。	1		
435	みやっこ体力向上事業の廃止	みやっこ体力向上事業の廃止について。財布が別なのかもしれないが、学校の備品が足りず、PTAより購入したりしていた。そういう事をしなければいけない現状があるのに、何故廃止ができるのか。	1	市立学校には、教育環境に格差が生じないよう公平に予算を配分しており、使途は各学校の裁量で柔軟に決めることができます。本取組は、体育備品等の購入に限定した別枠予算の配当を取り止めるもので、使途を限定しない通常の予算については、引き続き適正化に努めていきます。	④

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
436	学校情報化推進事業の見直し	教育現場のパソコンを削減とのことだが、削減して教育現場の残業が増えるようなことにならないようにしてほしい。	1	本取組は、教職員等が現場で使用するパソコンについて、これまではセキュリティ上の理由から校務に使用するパソコンと教育(授業)に使用するパソコンをそれぞれ使い分けていたものを、セキュリティを担保したうえで統合し、パソコンの総台数を削減するものです。取組にあたっては、教育現場での負担が増えることのないように努めます。	③
437		「学校情報化推進事業の見直し」は、教職員現場のDX化に逆行するのではないか。	1	本取組は、教職員等が現場で使用するパソコンについて、これまではセキュリティ上の理由から校務に使用するパソコンと教育(授業)に使用するパソコンをそれぞれ使い分けていたものを、セキュリティを担保したうえで統合し、パソコンの総台数を削減するものです。教育現場のDX化は、教職員の負担軽減、働き方改革のために重要な課題であると認識しており、取組を進めていきます。	③
市民手続のDX推進・簡素化及び窓口体制の最適化					
438	市民手続のDX推進・簡素化及び窓口体制の最適化	ペーパーレス化はいいが高齢者は置き去り。	1	ペーパーレス化にあたり、紙媒体での手続きを廃止することは考えておらず、紙やデジタルを含めた多様な手続手段を用意する中で、市民の利便性向上や業務の効率化を進めていきます。また、「誰一人取り残さない」デジタル化を進める観点から、デジタルデバインド(情報格差)対策なども進めていきます。	③
439		DX化の例として、市ホームページ下に、全自治会ホームページをぶら下げ自治会に運用をまかせる。市からの伝達書類を段階的にゼロに近づける。	1	いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
440		市役所など総合案内の有人対応の縮小について。無人受付機の導入や来庁予約の導入を行い、案内受付の人員縮小による人件費削減を図れないか。他の市区町村では、来庁予約導入による待ち時間の削減や、市民が窓口を巡回するのではなく、スタッフが入れ替わることにより、ワンストップで受付対応を実現していると耳にする。市民目線で効率的な運営をいただけるようシステム導入を含め改善いただきたい。	1	本市では、既に一部の窓口において来庁予約の導入を行っているほか、手続きのオンライン化やコンビニ交付サービスなどを通じて、来庁せずにできる手続きの推進を図っています。また、本市では、こうした取組をはじめとして、来庁せずに「いつでも、どこからでも市役所の手続きや相談ができる」といった、市民がより暮らしやすい「かんたん・便利・スマート」な市役所を目指しているところ、いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
441	分室の見直し	分室の見直しについては、市民手続のDX推進とは具体的にどういうことかわからない。デジタル化が進んでいるから窓口を減らすというのはデジタル化に馴染んでいない市民特に高齢者等が手続きに遠くまで行くようになるのは困る。	1	本市では、ICT化やデジタル化によって市役所改革に取り組む「西宮市DX」を推進しており、来庁せずに「いつでも、どこからでも市役所の手続きや相談ができる」といった、市民がより暮らしやすい「かんたん・便利・スマート」な市役所を目指しています。窓口体制については、証明書の交付をはじめ、窓口での各種取り扱い業務の状況等も踏まえ、見直しを検討していきます。いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
442		本庁とアクタを残して支所、サービスセンター、分室の廃止。	1	各窓口での取扱件数の状況等を踏まえ、分室の廃止を含む見直し、瓦木支所管轄の窓口業務の見直しの検討を進めていきます。いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
443		市民利用施設・窓口サービスの統廃合とある。西宮市においても当然のことながら高齢化が進む。市役所等を訪れることが困難な高齢者のためにはむしろ分室等の拡充が必要に思う。高齢者のなかにはネットには不案内な層が一定数いる。その人たちのためには窓口サービスが欠かせない。従って、市民利用施設・窓口サービスの統廃合は時代に逆行している。高齢者のためには利用施設・窓口サービスを拡充する必要がある。	1	本市では、ICT化やデジタル化によって市役所の改革に取り組む「西宮市DX」を推進しており、来庁せずに「いつでも、どこからでも市役所の手続きや相談ができる」といった、市民がより暮らしやすい「かんたん・便利・スマート」な市役所を目指しています。窓口体制については、証明書の交付状況をはじめ、窓口での各種取り扱い業務の状況等も踏まえ、見直しを検討しています。また、公民館・市民館・共同利用施設等については、より使用しやすい施設にするため、利便性の向上や管理運営の効率化を図るとともに、将来的な適正配置についても検討する必要があると認識しています。いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
444	分室の見直し	「事務事業の見直し」に関しては細かく効果額の記載がある一方、「分室の見直し」は、「未定」とのみ記載。「未定」の項目にこそ大きな効果が見込めるのではないかと。期限を切って効果を示す必要があるのではないかと。	1	現時点では金額を算出することが困難であるため、「未定」と表記しています。今後、取組内容及び効果額が算出できる段階になれば、お示しする予定です。	④
445	瓦木支所管轄の窓口業務の見直し	未定となっている瓦木支所管轄の窓口業務の見直しについて、地域住民は全く知らない。アクタになれば大変不便となる。サービスを低下させないでほしい。	1	本市では、ICT化やデジタル化によって市役所の改革に取り組む「西宮市DX」を推進しており、来庁せずに「いつでも、どこからでも市役所の手続きや相談ができる」といった市民がより暮らしやすい「かんたん・便利・スマート」な市役所を目指しています。瓦木支所管内の窓口業務の見直しについては、具体化に向けての検討を進めているところです。証明書の交付をはじめ、窓口での各種取り扱い業務の状況等も踏まえるとともに、地域のご意見も踏まえて丁寧に進めていきます。	③
人件費の抑制					
446	人件費の抑制	財政赤字一番の原因の人件費削減を第一に考えてほしい。	1	人件費の抑制は、財政構造改善の最も重要な取組の一つであり、給与水準の適正化と定員管理計画に基づく人員抑制を進めることとしています。	①
447		人件費の「抑制」という用語を使用しており、意図的に「削減」の使用を避けたと推測される。当該意見を反映した改訂版では、正しい用語の選択を期待する。	1	人件費の抑制については、用語にかかわらず、本計画に記載した取組内容を着実に進めていきます。	④
448		市民サービス削減が先ではなく、まず人件費削減からだろう。順番が違う。	1	本市職員の給与水準については、これまでも給料表や手当の見直し等を実施し、人件費の抑制に努めてきました。引き続き国や近隣他都市の水準を参考としつつ、本市独自の制度で均衡を失っている各種手当等について、早期に見直しを図っていきます。いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
449		本計画においてもっとも重要なのは職員人件費の抑制である。少なくとも中核市平均並みにまで減額する必要がある。	1	本市職員の給与水準については、これまでも給料表や手当の見直し等を実施し、人件費の抑制に努めてきました。引き続き国や近隣他都市の水準を参考としつつ、本市独自の制度で均衡を失っている各種手当等について、早期に見直しを図っていきます。また職員数についても、「定員管理計画」に基づき、事務の見直しや効率化、担い手の変更などを行い、人員の抑制を図っていきます。いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
450		人件費削減について取り組まれていることに期待する。人事院勧告は、市民には関係ない。せめて、他の都市と比較して平均くらいでよいのではないかと。また、職員の方々への、教育、考課制度はあるのか。	1	本市職員の給与水準については、これまでも給料表や手当の見直し等を実施し、人件費の抑制に努めてきました。引き続き国や近隣他都市の水準を参考としつつ、本市独自の制度で均衡を失っている各種手当等について、早期に見直しを図っていきます。本市の人事評価制度は、職員が発揮した能力、行動及び業績を評価するものとなっており、課長級以上の管理職にあつては、その成果を直接処遇に反映する仕組みとして、上位評価者に対して勤勉手当を加算する運用を令和5年度より試行的に実施しています。	③
451		形だけではなく効果的な人事評価制度の創設と無駄な部署の洗い出しによる人員削減を実施すべき。	1	人事評価制度については、職員のモチベーションの維持・向上や組織の活性化にも資するものとなるよう、制度の熟度を高めていくとともに、評価結果の処遇への反映についても検討を行います。職員数については、定員管理計画に基づき、事務の見直しや効率化、担い手の変更などを進めて人員の抑制を図っていきます。	③
452		昇任や待遇の面において職員同士競争させるべき。不真面目な職員は減給や解雇し、まじめな職員や成果を上げる職員は昇給・昇任できる制度を作るべき。	1	本市の人事評価制度は、職員が発揮した能力、行動及び業績を評価するものとなっており、課長級以上の管理職にあつては、その成果を直接処遇に反映する仕組みとして、上位評価者に対して勤勉手当を加算する運用を令和5年度より試行的に実施しています。いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
453	人件費の抑制	残業時間中に真面目に仕事をしていない時間が多い職員や、敢えて割増率の高い休日・夜間に出勤する悪質な職員はきちんと処分すべき。特に業務時間から継続しての残業ではない場合、敢えてその時間に出てきた理由を説明させるべき。それだけでも人件費が削減できるはず。	1	職員の超過勤務については、事前命令並びに事後復命の徹底、事前命令の際の超過勤務必要理由の把握、所属職員の超過勤務時間数の把握について周知徹底し、超過勤務時間の縮減に取り組んでいます。いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
454		役職定年制度の導入。	1	本市では、定年延長制度の導入に伴い、60歳に達した職員が管理職から外れる、いわゆる役職定年制を導入しています。	③
455		定年を過ぎてなお役職に留まっている人はいないか。天下りなどがあるなら無くすべき。	1	本市では、定年延長制度の導入に伴い、60歳に達した職員が管理職から外れる、いわゆる役職定年制を導入しています。また、職員の再就職等については、地方公務員法及びこれに基づく条例等の規定により管理しています。いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
456		転籍制度の導入(55歳以上)、就職支援制度の導入。現給与の半額とし、60歳までの在籍期間を一括支給する。	1	いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
457		市の簡易業務にはボランティアを導入。	1		
458		歳出減でまず思い浮かぶのは「人件費の抑制」である。こういうのは公務員バッシングに結びついてしまう。年収1,000万を超える本当の高給にメスを入れることで、こういう批判に應えるべきではないか。正規職を減らし、会計年度任用職員を活用する点も安易な策でおすすめでできない。正規職と同じ仕事をしているなら、同等の雇用条件を確保することを、公職場が率先して行うべきである。結局のところ、人件費を削る策はできるかぎり行うべきではない。「公務員は高級」という世相を利用した人件費の削減は誰も納得させられないだろう。	1		
459		職員の人件費を見直すことや人員の抑制を行うことは、(特に若手職員の採用を抑制)将来的な代償が大きいので慎重になるべきだと思う。特に保育士や保健師、ケースワーカーなどの医療・福祉に携わる職員の待遇は良くして、離職を避けるようにしなければならないと思う。	1		
460		市は「給与水準の適正化」および「定員管理計画に基づく人員抑制」の方針(計画P18)が弥縫策であることを認識し、これを撤回すべきである。	1	人件費の抑制は、財政構造改善の最も重要な取組の1つであり、給与水準の適正化と人員抑制に取り組めます。	④
461		既存職員の待遇を一律に下げると有能な職員から順に流出する。これは将来的に行政サービスの品質低下を招く。	1	適正な人事評価とそれを踏まえた処遇の反映について引き続き取り組みます。	③
462		人件費の抑制について。西宮市の職員給与は他自治体と比べ高いとされているが、職員数で言えば同規模の自治体と比べ人数が多いとは言えない。また本年度人事院勧告通りの改定を行えば、ラスパイレ指数は下がることが予想される。現在公務員離れが加速しており、西宮でも募集しても応募がない、採用されてもすぐに退職するという状況がある。民間との人材確保競争もあり、人件費の抑制により能力ある人材の確保がさらに困難になる可能性も考えられる。今後人手不足が加速する中では、職員は資産であると考えたべきではないか。	1	本市職員の給与水準については、これまでも給料表や手当の見直し等を実施し、人件費の抑制に努めてきました。引き続き国や近隣他都市の水準を参考としつつ、本市独自の制度で均衡を失っている各種手当等について、早期に見直しを図っていきます。また、職員数については、定員管理計画に基づき、事務の見直しや効率化、担い手の変更などを進めて人員の抑制を図っていきます。いただいたご意見については、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
463	人件費の削減も優秀な人材や市民サービスの低下を招く結果になるのではないのか。	1	いただいたご意見については、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③	

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
給与水準の適正化					
464	給与水準の適正化	市長、副市長の給与、ボーナスをカットする。退職金について、なぜ減給前で計算をするのか。退職金として毎年積立金100万円を決算に組み込み年満了4年の時にもらう。	1	特別職(市長、副市長等)の給与減額については素案に盛り込んでいます。また、本市の財政状況を鑑み、これらとは別に令和8年3月までの間、特別職の給料及び期末手当を減額(市長20%、副市長15%、教育長等他の特別職5%)、局長級の給料及び期末勤勉手当(約5%)を減額しています。いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
465		財政を少しずつ復活させてる兵庫県から学ぶところがかなりある。市役所で働いている方や、消防などの賃金を下げる必要はないが、一般企業であれば赤字の場合は給与を下げる事をまず考えると思う。	1	本市の財政状況を鑑み、令和8年3月までの間、特別職の給料及び期末手当を減額(市長20%、副市長15%、教育長等他の特別職5%)しています。	③
466		高水準の職員の給与を特別職も含めて現状の8割程度まで下げる、職員数を1割増員する。給与の高額な職員は減額率を上げ、低い職員は少なくして全体で現状の8割程度になるようにすれば、新規採用への影響も少なくできる。	1	本市職員の給与水準については、これまでも給料表や手当の見直し等を実施し、人件費の抑制に努めてきました。引き続き国や近隣他都市の水準を参考としつつ、本市独自の制度で均衡を失っている各種手当等について、早期に見直しを図っていきます。また、本市の財政状況を鑑み、令和8年3月までの間、特別職の給料及び期末手当を減額(市長20%、副市長15%、教育長等他の特別職5%)しています。	③
467		そもそも西宮市の職員の給与水準は全国平均に比べ高い。全国平均が640万円程度であるのに対し、西宮市は690万円。この是正は必須であり急務。	1	本市職員の給与水準については、これまでも給料表や手当の見直し等を実施し、人件費の抑制に努めてきました。引き続き国や近隣他都市の水準を参考としつつ、本市独自の制度で均衡を失っている各種手当等について、早期に見直しを図っていきます。なお、本市の財政状況を鑑み、これらとは別に令和8年3月までの間、特別職の給料及び期末手当を減額(市長20%、副市長15%、教育長等他の特別職5%)、局長級の給料及び期末勤勉手当(約5%)を減額しています。	③
468		市職員の給与水準を全国平均まで下げる。	2	本市職員の給与水準については、これまでも給料表や手当の見直し等を実施し、人件費の抑制に努めてきました。引き続き国や近隣他都市の水準を参考としつつ、本市独自の制度で均衡を失っている各種手当等について、早期に見直しを図っていきます。いただいたご意見は、今後の参考とさせていただきます。なお、令和5年度より給与水準を一定抑制した給料表を導入したことにより、令和6年度のラスパイレス指数は前年度の101.5から0.5ポイント低下し、101.0となっています。現在は給料の減額を段階的に行っている経過措置期間中であり、この措置は令和9年度末で終了するため、この時点での国や他の地方公共団体との均衡を踏まえ、さらなる見直しの是非について適宜判断していきます。	③
469		財政構造改善(市政ニュース11/25)では国や近隣他都市を上回っているもの見直しを行います、とあいまいな表現しか出ていない。国家公務員並みの給与水準を目指して毎年きちっと目標数値を開示し結果を公表すべき。	1		
470		給与水準も高過ぎ。地方自治体でトップ10に入る。	1	本市職員の給与水準については、これまでも給料表や手当の見直し等を実施し、人件費の抑制に努めてきました。引き続き国や近隣他都市の水準を参考としつつ、本市独自の制度で均衡を失っている各種手当等について、早期に見直しを図っていきます。いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
471		職員のボーナス、給与等の見直しをすべきだ。	1		
472		人件費の抑制について。市民の平均水準に合わせ引き下げる。賞与、諸手当の金額も見直すべき。	1		
473		ラスパイレス指数105→100へ。賃金の総量規制としてラスパイレス指数を適正化する。	1		

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
474	給与水準の適正化	人件費については、他の市町と比較して、ラスパイレ指数が高過ぎることが大きな課題。	1	本市職員の給与水準については、これまでも給料表や手当の見直し等を実施し、人件費の抑制に努めてきました。引き続き国や近隣他都市の水準を参考としつつ、本市独自の制度で均衡を失っている各種手当等について、早期に見直しを図っていきます。いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
475		職員の給与について。近隣市と比べ高いようだが、あと少しでもカットしてはどうか。	1		
476		すべての市職員の給与の適正化を願いたい。	1		
477		職員給与の削減。中核市平均よりかなり下。	1		
478		市政ニュースに記載された計画のあとに、この指数が何かという説明もなく非常に小さく「ラスパイレ指数101.0」と書いてある。事務の見直しや効率化などで総人件費を抑制するという、中長期で具体性のない対応策を少し出す一方、市民サービスを減らすことはその数倍の分量を具体的に書いている。まずは市職員の給与水準をさげよ。一度、県内の他市町や、近隣府県の給与水準と西宮市職員の比較を市政ニュースに書いてもらいたい。市長や議長ら数人の歳費を下げても何の意味もない。	1		
479		全国屈指の上位である給与水準をまずは見直すべき。	1		
480		令和5年地方公務員の年収全国ランキング。西宮市1位。これをカットして財政に回すべき。	1		
481		人件費を抑制するという事だが、赤字なのだから、均衡を失っている部分だけでなく、もっと抑制しなければ、市民に対しても示しが見えない。	1		
482		西宮市職員の給与は依然高水準なので不要な部分はカットして頂きたい。	1		
483		給与の削減について、総額として削減することには賛成するが、安易な一律減は優秀な人材の確保に悪影響を及ぼす恐れがあるため反対する。職員の待遇に関しては「無駄」と「投資」の区別をしっかりと見極めるべき。業務時間中に遊んでいる職員や寝ている職員、雑談ばかりしている職員、休職ばかりしている職員の解雇を推し進めることで無駄を大きく削減しながら、優秀な職員が待遇や昇任の面で有利になる仕組みを作って投資することで、少数精鋭型に転換していくべき。職員数が少なければ、待遇が良くても人件費は抑えられるはず。	1		
484		ラスパイレ指数100を越えている。県内市平均(神戸市除く)程度になるように、期末手当で調整する仕組みを作れば、人件費の節約についての議論は減ると思う。	1		
485		公務員の給与及びボーナス、退職金を下げる。成果や実績に見合う給与を。退職金も高過ぎる。本気で市政を立て直したいなら、まずはそこから手をつけなければ何も改革したとは言えない。	1		
486		公務員の給与、賞与、退職金を大胆に削減すれば、やる気のない人達は自然淘汰されて辞めていく。その予算でやり繰りできるのではないか。	1		
487		職員の賃金について、定昇凍結、賃上げ抑制は、失われた30年を取り戻そうと国を挙げて取り組んでいる現状に反し、職員の労働意欲の低下を招くもので、また不利益変更にあたり一方的にできるものでもない。	1		

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
488	給与水準の適正化	職員給与が全国的にみても高い自治体なのに、なぜ財政難？という疑問が沸いた。一番の足かせになっている人件費の削減を相当検討しなければならない。	1	本市職員の給与水準については、これまでも給料表や手当の見直し等を実施し、人件費の抑制に努めてきました。引き続き国や近隣他都市の水準を参考としつつ、本市独自の制度で均衡を失っている各種手当等について、早期に見直しを図っていきます。いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
489		管理職の給与10%カット。人件費の削減は市長・職員・議員自ら痛みのある計画とすべきである。	1		
490		一般職の給与平均2万円カット。人件費の削減は市長・職員・議員自ら痛みのある計画とすべきである。	1		
491		管理職の給与は近隣と比べて高い水準にある。	1		
492		給与削減は優秀な人材の流出や採用難(応募減)につながるため慎重になるべき。中堅職員に対しては業務に見合った処遇にしていただきたい。逆に業務に見合わない職員の等級は見直しを行うべき。一方、会計年度任用職員であって専門知識や資格を必要とする職務についている者に対しては、業務に見合った処遇に改善すべきと考える。	1		
493		市職員の給料を近隣市と同等にする。	1		
494		これを機会にさらに給与体系を見直し、年功式は廃止し、給与に見合う十分な仕事をしない職員がいないようにする必要があるのではないか。	1	令和5年度より給与水準を一定抑制した給料表を導入し、現在は給料の減額を段階的に行っている経過措置期間中であり、この措置は令和9年度末で終了するため、この時点での国や他の地方公共団体との均衡を踏まえ、さらなる見直しの是非について適宜判断していきます。なお、本市の人事評価制度は、職員が発揮した能力、行動及び業績を評価するものとなっており、課長級以上の管理職にあつては、その成果を直接処遇に反映する仕組みとして、上位評価者に対して勤勉手当を加算する運用を令和5年度より試行的に実施しています。	③
495		ラスパイレ指数が恒常的に100を超え、近年上がってきているのは見直しが早急に必要と考える。公表資料では国家公務員と比較した平均年齢が高いためとしているが十分な理由ではないと感じる。財政健全のために、給与の無理な削減には反対するが、ラスパイレ指数を100とすることは基本ではないか。	1	給料表の水準については、給料表見直しによる効果が出始めたところですが、引き続き、いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
496		西宮市の一人当たりの給与は、日本全国2,000程度の市があるが、その中で1番高額だと各種報道で報告されている。また、期末手当の4.5か月分というのは、一般企業の感覚では利益の出ている会社の賞与の額である。財政赤字を長年出し続けている自治体のあるべき姿なのか。人件費を8%削減してはどうか。これにより財政支出は30億円程度改善される。また、職員の平均給与はこれでも日本全体の市の中では中位を維持するのではないか。	1	市職員(地方公務員)は国家公務員と同様に労働基本権の制約を受けており、その代償措置として設けられた人事院勧告に基づき給与や勤務条件を是正することが一般的です。ご指摘の期末勤勉手当についても、本来は市の財政状況によって支給額が決まるものではありませんが、見直しを進めているところです。いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
497		公務員の所得を減らす施策について、反対。	1	本市職員の給与水準については、国や近隣他都市の水準を参考としつつ、本市独自の制度で均衡を失っている各種手当等について、早期に適正化を図っていきたくと考えています。	③
498		20代30代職員の給料は減らすべきではない。行政機関で働く職員を派遣労働などで賄うなどもってのほか。民間レベルに合わせる必要はない。若い世代の給料は是非増やして上げてほしい。	1	令和6年人事院勧告では、特に若年層に重点を置いた俸給表の引き上げが示されています。いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
499		行政職は事務職が多数を占めていると思うが、単に見直しするのではなく民間企業を視察、意見交換し成果主義を導入してはどうか。今回の素案作成時に既に導入している場合は、内容を公開できる範囲で提示して欲しい。	1	いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
500	給料表見直しの効果	市民へのサービス予算を削減するのなら、まず市役所の人件・事務費等をより削減すべきである。給与が他市の平均水準よりも高いのであれば、平均水準まで引き下げるべきである。8級→7級、昇給幅の抑制、55歳超の定期昇給廃止等を行うとの事だが、より大幅な削減をするべきではないか。	1	本市職員の給与水準については、これまでも給料表や手当の見直し等を実施し、人件費の抑制に努めてきました。引き続き国や近隣他都市の水準を参考としつつ、本市独自の制度で均衡を失っている各種手当等について、早期に見直しを図っていきます。	③
501		市役所職員の給料も高すぎる。何故、国家公務員よりも高いのか。職員の給料を10万円程ずつカットしたら良いのではないかと。もっと、身を切る改革をしてもらいたい。	1	本市職員の給与水準については、これまでも給料表や手当の見直し等を実施し、人件費の抑制に努めてきました。引き続き国や近隣他都市の水準を参考としつつ、本市独自の制度で均衡を失っている各種手当等について、早期に見直しを図っていきます。なお、本市の財政状況を鑑み、これらとは別に令和8年3月までの間、特別職の給料及び期末手当を減額(市長20%、副市長15%、教育長等他の特別職5%)、局長級の給料及び期末勤勉手当(約5%)を減額しています。	③
502		人員採用において悪影響を及ぼすことは必至。	1	令和5年度より給与水準を一定抑制した給料表を導入し、現在は給料の減額を段階的に行っている経過措置期間中です。この措置は令和9年度末で終了するため、この時点での国や他の地方公共団体との均衡を踏まえ、さらなる見直しの是非について適宜判断していきますが、いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
503		職員の職務に対するモチベーションの低下が懸念され、延いては市民への行政サービスの低下に繋がるのではないかと不安視する。	1		
504		昇給、昇格の制度を厳格にすべきである。	1	本市は、人事評価による査定結果に基づき昇給する制度としています。引き続き、厳格かつ適正な制度の運用に努めます。	③
505		「令和5年度に行った給料表見直しによる効果」とあるが、令和5年度における西宮市職員給料水準は依然として県内1位、全国27位と極めて高水準にある(ラスパイレ指数101.5)。政令指定都市である神戸市(ラスパイレ指数100.1)よりも高水準にある。また、兵庫県(ラスパイレ指数 99.8)よりも高水準にある。この状況をどう認識し、給与体系のさらなる見直しを行うのか。	1	令和5年度に実施した給料表の見直しの効果が今後現れてくるころですが、いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
506	いまさら給与テーブルを見直して昇給幅を抑えても遅い。効果が出るより先に市の財政が破綻するおそれがある。	1	いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③	
507	特別職等の給与減額	財政赤字が続くなら、市長や幹部職員のボーナスを削減すべきである。	1	特別職(市長、副市長等)の給与減額については素案に盛り込んでいます。なお、本市の財政状況を鑑み、令和8年3月までの間、特別職の給料及び期末手当を減額(市長20%、副市長15%、教育長等他の特別職5%)、局長級の給料及び期末勤勉手当(約5%)を減額しています。	③
508		市長は20%減額されているので、副市長も20%減額とすべき。退職手当も兵庫県知事のように50%減額してほしい。	1	特別職(市長、副市長等)の給与減額については素案に盛り込んでいますが、いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。なお、本市の財政状況を鑑み、令和8年3月までの間、特別職の給料及び期末手当を減額(市長20%、副市長15%、教育長等他の特別職5%)しています。	③
509		市長のボーナス、給与等の見直しをすべきだ。	1		
510		市長の給与の適正化を願いたい。	1		
511		市長報酬2800万円から800万円への減額。赤字ならば元名古屋市長の市政を見習うべきではないか。	1		

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
512	特別職等の給与減額	特別職(市長、副市長)の給与・報酬の更なる減額。西宮市の経営責任を持つ方々と思われるため、赤字経営しているなら一律3割カット程度はすべき。	1	特別職(市長、副市長等)の給与減額については素案に盛り込んでいますが、いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。なお、本市の財政状況を鑑み、令和8年3月までの間、特別職の給料及び期末手当を減額(市長20%、副市長15%、教育長等他の特別職5%)、局長級の給料及び期末勤勉手当(約5%)を減額しています。	③
513		市長、議長等の全国平均の給与は分からないが、財政が厳しいのであればぜひ見直してほしい。	1	特別職(市長、副市長等)の給与減額については素案に盛り込んでいます。なお、本市の財政状況を鑑み、これらとは別に令和6年1月から12月までの特別職の月額給与と12月支給の期末手当を減額(市長20%、副市長15%、教育長等他の特別職5%)、局長級の給料と期末勤勉手当(約5%)を減額しています。また、議員報酬については、令和6年4月1日から令和7年3月31日までの間、議員報酬と期末手当の5%を自主減額しています。なお、議員報酬に係るご意見の内容は、本計画を策定する市長部局とは別機関である市議会が決定するものですが、議会事務局を通して市議会へお伝えしています。いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
514		市長、副市長、議長、副議長、議員の給与削減を実施すべき。	1		
515		県知事でさえ大幅給与カットしているのだからそれを見習うべき。	1	特別職(市長、副市長等)の給与減額については素案に盛り込んでいますが、いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。なお、本市の財政状況を鑑み、令和8年3月までの間、特別職の給料及び期末手当を減額(市長20%、副市長15%、教育長等他の特別職5%)、局長級の給料及び期末勤勉手当(約5%)を減額しています。	③
516		市長報酬2800万円から800万円への減額、4年ごとの退職金辞退。	1	市長においては、給料及び期末手当の20%について減額措置を実施しているところですが、いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
517		4年ごとの退職金辞退。赤字ならば元名古屋市長の市政を見習うべきではないか。	1	退職手当を含む各種手当については、国や近隣他都市との均衡を踏まえ、見直しを進めています。いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
518		特別職の給与、報酬について、市長、副市長の報酬がそれぞれ20%15%カットされているのに対して、議長、副議長、議員は5%しかカットされていない。同じレベルでカットすべきだ。期末手当について少なくとも現在の半分以下にすべきだ。議長、副議長、議員の報酬を減額前の15%カット、市長、副市長、議長、副議長、議員の期末手当を2.2ヶ月とすると、年間約1億8000万円削減できる。(議員41人で計算)	1	市議会議員に関するご意見については、本計画を策定する市長部局とは別機関の、市議会が決定するものですので、議会事務局を通して市議会へお伝えしています。	③
519		財政を健全化できなかった責任は、市長にあるのではないか。それなのに、自分の身を削るようなことはせず、余裕のある生活を維持しながら、一方で様々な支援が必要な人にかかるお金は「コスト」の一言で片付けているようで、納得がいけない。市長の報酬の減額率は20%である。それでもこのような財政状況の中、市長は1600万円ほどの年収を得ている。本当に選挙の際に掲げている志があるなら、現報酬の5~6割、800万円程度に引き下げてからもの言うべきではないか。	1	限られた経営資源の中で、持続可能な行財政運営を行うためには、既存事業の見直しを行い財源を確保した上で新たな施策を展開していく必要があると考えています。特別職(市長、副市長等)の給与減額については素案に盛り込んでいますが、いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。なお、市議会議員に関するご意見については、本計画を策定する市長部局とは別機関の、市議会が決定するものですので、議会事務局を通して市議会へお伝えしています。	③
520		財政状況が好転するまで管理職員の給与を一律10%削減する。	1	本市職員の給与水準については、これまでも給料表や手当の見直し等を実施し、人件費の抑制に努めてきました。引き続き国や近隣他都市の水準を参考としつつ、本市独自の制度で均衡を失っている各種手当等について、早期に見直しを図っていきます。いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
521		特別職だけの給料を下げるのではなく、他の職員も下げるべき。	1		

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類		
522	特別職等の給与減額	市長の給与20%カット。人件費の削減は市長・職員・議員自ら痛みのある計画とすべきである。	1	本市の財政状況を鑑み、令和8年3月までの間、特別職の給料及び期末手当を減額(市長20%、副市長15%、教育長等他の特別職5%)しています。	③		
523		特別職等の給与減額は今回一度きりなのか、恒久的なものなのか、期間限定なのか記載が無いので具体的に知りたい。金額は近隣の市に合わせるべきだ。	1	恒久的あるいは期間を限定するものではなく、あくまでも計画期間中(令和6年度～10年度)における取組を示したものです。計画期間満了後においても、引き続き本市の健全な財政運営に資する取組を行います。	③		
524	超過勤務時間の縮減	超過勤務時間を縮減すると、業務が遅滞するだけでなく、サービス残業の温床になりかねない。	1	事務の見直しや効率化、業務フローの整理を行いながら、取組を進めていきます。	③		
525	各種手当の見直し	必要な付加給は何か、洗い出す。2重払いや不必要なもの可否。	1	各種手当については、国や近隣他都市との均衡を踏まえ、見直しを進めています。いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③		
526		近隣他市と比較して高額であるのに改善されていない。削減を求める。	1				
527		住宅手当、扶養手当、地域手当など、そもそも民間企業では廃止されるか削減されているような手当がいまだにいつの基準か不明なまま支給され続けている。民間比較でボーナスを定めるならこちらは即刻廃止すべきである。一番最初に職員給与の削減がなされない限り、本財政構造改革に対する理解は一切得られないと考える。	1				
528		手当が手厚すぎる。扶養手当、住居手当はなくすべき。	1				
529		職員の職務に対するモチベーションの低下が懸念され、延いては市民への行政サービスの低下に繋がるのではないかと不安視する。	1				
530		地域手当が異常に高額である。半額を希望する。扶養手当、住居手当、特殊勤務手当は妥当だと思う。職員の退職手当には手をつけない方が良いと思う。期末・勤勉手当が現在4.5か月分であるが少なくとも0.5か月分減額すべき。	1			令和6年人事院勧告において、地域手当の見直しが上がっており、本市においては支給割合の減が示されたため、これに基づき支給割合を減じます。また、その他各種手当については、国や近隣他都市との均衡を踏まえ、見直しを進めています。いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
531		地域手当は、物価の高い地域で勤務する場合に支給されると思うが、国や県であれば物価の差はあると思うが、市内ではほとんど差がないと思うので廃止してほしい。	1				
532	住居手当支給対象者の削減。支給対象者を国及び県に準ずる。国及び県においては、手当の支給対象者は自ら賃貸住宅を借り受けている者に限られている。職員本人が契約・居住・家賃の支払いが揃っていないと支給されない。	住居手当を含む各種手当については、国や近隣他都市との均衡を踏まえ、見直しを進めています。いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	1		③		
533						住居手当は廃止すべき。	1
534		本計画の要点は市職員の人件費の抑制にある。その点で現状の計画は甘すぎる。4年連続赤字相当の決算でありながら職員にボーナス相当の手当が支給されるのは社会通念上極めて問題。赤字企業の従業員にはボーナスは支給されないにも関わらず、いまだに西宮市では企業平均に準じた手当が職員に支給されるのは市民の理解を到底得られるものではない。消防隊員や教員などはともかく、役所勤務の事務職は一律10万円など身を切る改革をするべき。	1	市職員(地方公務員)は国家公務員と同様に労働基本権の制約を受けており、その代償措置として設けられた人事院勧告に基づき給与や勤務条件を是正することが一般的です。ご指摘の期末勤勉手当についても、本来は市の財政状況によって支給額が決まるものではありませんが、見直しを進めているところです。また、特別職(市長、副市長等)及び局長級職員の給与減額についても素案に盛り込んでいます。いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③		

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
535	各種手当の見直し	素案に記載されている人件費の抑制はこれだけでは不十分。民間企業であれば赤字だとボーナスがカットされることが一般的なので、市の職員のボーナスもカットする必要がある。赤字なのにボーナスが出るとか、民間企業感覚からしたらあり得ない。公務員には民間感覚を持ってもらいたい。	1	市職員(地方公務員)は国家公務員と同様に労働基本権の制約を受けており、その代償措置として設けられた人事院勧告に基づき給与や勤務条件を是正することが一般的です。ご指摘の期末勤勉手当についても、本来は市の財政状況によって支給額が決まるものではありませんが、見直しを進めているところです。いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
536		人件費について、実質赤字なのに、期末手当が支給されるのはおかしい。	1		
537	教育委員会事務局指導主事の給料表適用方法の見直し	教育委員会事務局指導主事どころか教育委員会そのものを廃止し市の直接指揮下に編入した上で戦前に存在した視学を復活する。給料ならびに適用方法については大正時代の各教職員の給与ならびに適用方法に基づいて鑑む。	1	いただいたご意見は、学校教育法など法令による定めや、国県の方針など様々な観点から考察する必要があり、本市が単独で決めることはできません。	⑤
定員管理計画に基づく人員抑制					
538	定員管理計画に基づく人員抑制	人員が過剰気味。1人で2人以上の業務をこなすよう改善を図る。引き継ぎ時に、問題点を整理し見直しする。	1	職員数については、定員管理計画に基づき、事務の見直しや効率化、担い手の変更などを進めて人員の抑制を図っていきます。いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
539		人員削減と効率化(適正人員の把握)。①作業効率と業務の見直し。②常に問題意識を持って、業務をこなして欲しい。	1		
540		人口比に対して、職員数が多いと思われる。48万人/3,295人	1		
541		市職員の削減。	1		
542		人員抑制について。全国的に見ても行政職員は右肩下がりで減少しており、DXや業務効率化と相まって職員数を削減する。	1		
543		ペーパーレスやDX化により効率アップや必要人員の省力化、及び不要な事業の廃止により、より少ない人員で仕事量をこなせる方向確立をお願いしたい。	1		
544		今後進行する人口減少に伴って、職員数も削減していくべきである。	1		
545		まずは市職員数を減らす人件費の削減が第一ではないか。	1		
546		職員定数の削減。中核市平均よりかなり下。	1		
547		一般行政の総務、民生の職員の内訳が分かりにくい、職員数が多いと感じる。	1		
548		支所の人員多すぎる。	1		
549		人員削減は聖域を設けずに実施するべき。忙しい部署が効率化されたからといって、そこから人員を削減するのではなく、まずは働いていないにもかかわらず特別扱いされている部署から人員を削減することが重要。どの部署に無駄が多いのかを明らかにするために全職員にアンケートを実施し、その結果に基づいて人員削減を行うことを提案する。	1		
550		全業務について常に、最低でも年に1回は必要性を把握し、不要なものは廃止したうえで、不要な業務に当たっていた人数分の人員を市全体から削減すべき。	1		

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
551	定員管理計画に基づく人員抑制	わけのわからない市役所の課の廃止又は職員数を減らすべき。	1	課等の組織体制については、社会情勢の変化や行政需要に的確に対応できるよう図っていきます。職員数については、定員管理計画に基づき、事務の見直しや効率化、担い手の変更などを進めて人員の抑制を図っていきます。いただいたご意見については、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
552		退職者が出ても、新規採用はしないなど数年単位で職員数を減らすことも必要。	1	職員数については、定員管理計画に基づき、事務の見直しや効率化、担い手の変更などにより人員抑制を進めていく予定していますが、その際は退職不補充により職員数を削減していくこととしています。	①
553		財政構造を改善するためには、人件費削減を目的とした市職員の整理解雇は避けられない。市は、基本姿勢の筆頭に「人件費削減」を掲げ、具体的な人員整理計画(計画的な整理解雇)を明示すべきである。この人員整理は、人件費に係る基礎データに基づいて合理的に計画されなければならないため、市民がそれをチェック可能となるように、市は当該データを公表すべきである。	1	定員管理計画に基づき、事務の見直しや効率化、担い手の変更などを行い、人員の抑制を図りますが、その際は退職不補充により職員数を削減していくこととしています。なお、定員管理計画は、ホームページに掲載しています。	④
554		P10の人件費は市民は最も気になる。市民だけが犠牲になることのないように、同様に、市長、職員も犠牲になるべき。「定員管理計画」とはなにか分からないが、市の組織を見直すべきか。廃止、統合、兼任すべき組織があるはず。市民が主体的、自主的にボランティアで、活動する状況にすべき。	1	特別職(市長、副市長等)の給与減額については素案に盛り込んでいます。また、本市職員の給与水準については、これまでも給料表や手当の見直し等を実施し、人件費の抑制に努めてきました。引き続き国や近隣他都市の水準を参考としつつ、本市独自の制度で均衡を失っている各種手当等について、早期に見直しを図っていきます。あわせて職員数については、定員管理計画に基づき、事務の見直しや効率化、担い手の変更などを進めて人員の抑制を図っていきます。なお、定員管理計画は、ホームページに掲載しています。	③
555		文教都市を謳っている中で、教育、消防は減員は望ましくない。	1	いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
556	給与の時代に合わない点の見直しはわかるが、職員数を単に減らすことには賛成できない。自治体が本来やらねばならない仕事が維持できるのか、災害など緊急事態の対応ができるのか。	1	職員数については、定員管理計画に基づき、事務の見直しや効率化、担い手の変更などを進めて人員の抑制を図っていきます。いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③	
557	西宮市の正規職員の人数は減らさないでほしい。	1	財政構造改善を実現するために、人件費抑制の観点から職員数を一定抑制することが必要であり、事務の見直しや効率化、担い手の変更などを進めて人員の抑制を図っていきます。ご理解いただきますようお願いいたします。	④	
558	西宮市職員大幅削減について。憲法前文の平和的生存権、13条の生命・自由・幸福追求権、福祉的・環境的生存権により、国民、市民は保護されているが、上述の権利とどう結びついているのか。	2	財政構造改善を実現するために、人件費抑制の観点から職員数を一定抑制することが必要であり、事務の見直しや効率化、担い手の変更などを進めて人員の抑制を行うことにより、安定した市民サービスを継続して受けられることに繋がるものと考えています。	③	
会計年度任用職員の活用など担い手の最適化					
559	会計年度任用職員の活用など担い手の最適化	女性の働き方として、会計年度任用職員を増やすのはどうなのか。同じ仕事をしながら賃金が違うというのはどうなのか。同一賃金にすることをのぞむ。	1	いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
560		会計年度任用職員および派遣労働者の拡大は低賃金/不安定雇用労働者を増やすだけで、人手不足の世間情勢において計画通りの採用も難しい。	1		
561	教育委員会技能労務職の会計年度任用職員の活用	技能労務職を会計年度任用職員に転換することに反対。西宮市の給食は美味しく、子どもたちのアレルギーについても丁寧に対応してくれるのが保護者にとってはありがたい。長年の経験者がいなくては成り立たない。	1	学校給食調理について、市民から高い評価をいただいている自校直営方式の運営を維持しつつ、より効率的な運営に努めるため、会計年度任用職員への転換を進めていきます。いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
562	教育委員会技能労務職の会計年度任用職員の活用	西宮市学校用務員の方が、兵庫県採用の教員よりも給与が高いのは異常。	1	用務員を含む教育委員会の技能労務職については、退職に合わせて会計年度任用職員への転換を進めながら、将来に渡って持続可能な実施体制を検討しているところです。技能労務職を含む本市職員の給与水準については、まずは国や近隣他都市の水準を参考としつつ、本市独自の制度で均衡を失っている各種手当等について、早期に適正化を図っていきます。	③
563		調理員、用務員、事務員はどの職もノウハウが必要であり、やみくもに会計年度職員にするのは危険と思う。調理員に関しては、一定の割合(正規職員と会計年度職員)を決めておくことなど検討してほしい。	1	教育委員会の技能労務職については、退職に合わせて会計年度任用職員への転換を進めながら、将来に渡って持続可能な実施体制を検討しているところです。いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
564	高校時間講師報酬の見直し	同じ公務に携わる仕事を担うのに1年ごとの賃金の安い不安定な身分の会計年度任用職員にしていくのは反対。高校時間講師の割合がわからないが、人手不足の中働いているのなら「時間講師」といえど、自分の受け持つ時間だけと割り切れるものではない。月額での給与支給は人材確保のためには必要な予算ではないか。	1	本取組は、市立高校において、所属の正規教諭等でまかないきれない授業時間数等を補うための非常勤講師(時間講師)の報酬について、授業のない夏休み期間等も含めて月額支払いとしていたものを、実勤務時間に応じた実績支払いに見直すものです。人材の確保には一定の影響があることが想定されますが、給与水準の適正化を図るためには、必要な取組であると考えています。	③
565		月額払いから実績に応じた支払方法に変更すると、授業が学校行事に当たった場合、無給となる。授業をすることは正規と変わりなく、教育の質を担保するためにも月額払いにすべき。	1		
566		ただでさえ教員数が不足しているのに、待遇を改悪してどうして教員数や教育の質を担保できるのか。大阪府の轍を踏んではならない。	1	これまで月額で支払いをしていた報酬を、各月の実時間(勤務実績)に応じて支払いする方法に変更するものです。教育の質の確保については、本市としても重要な課題であると認識しています。いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
施策、事務事業の見直しと再構築					
生涯学習・社会教育・文化等施策の一体的運用(施設の管理運営)					
567	大学交流センターと市民交流センターの再編	市民交流センターは中間支援としてはほぼ機能していなかったため、大学交流センターとの再編でありかたを見直すのは賛成。	1	現大学交流センターで新たな施設を開設し、市民活動支援に係る事業と大学連携に係る事業を一体的に実施することで、市民、大学、NPO法人等が有機的に連携できる体制の構築を目指していきます。	③
568		高齢者の数少ない囲碁や将棋の集いの場が無くされようとしている。「住みやすい街づくり」「人間に優しい街づくり」に全く逆行している。市民の声に真摯に耳を傾け、議会でも十分に議論を交わし、「改善計画」の見直しをお願いしたい。	1	市民交流センターと大学交流センターの両交流センターを再編し、市民活動支援に係る事業と大学連携に係る事業を一体的に実施することで、市民、大学、NPO法人等が有機的に連携できる施設を目指し、現大学交流センターで新たな施設として開設するものです。市民交流センターの利用者の方々に対しては、円滑な移行に向け、新施設を含め、近隣の公共施設に関する情報提供を行うなど、活動場所の確保に向けて丁寧に説明を行います。	③
569		市民交流センターでしか活動を継続できない団体は多数に及ぶ。大学交流センターには受け入れできる施設がなく、活動継続を断念することになる。近隣施設へ移行できない団体も少なくない。1階にある高齢者が囲碁などで憩う施設はなくてはならないものである。同じ1階で、ダンスやヨガで使用している方々にとっても、なくなることは認めがたい。再編というが、単に市民交流センターのスクラップ化で、市民団体の活動を窮地に陥れるものでしかない。居場所の確保は自治体行政の重要な課題で、市民交流センターは地域の人々になくってはならない施設である。再編という理由付けで奪ってはならない。	1	市民交流センターと大学交流センターの両交流センターを再編し、市民活動支援に係る事業と大学連携に係る事業を一体的に実施することで、市民、大学、NPO法人等が有機的に連携できる施設を目指し、現大学交流センターで新たな施設として開設するものです。市民交流センターの利用者に対しては、円滑な移行に向け、新施設を含め、近隣の公共施設に関する情報提供を行うなど、円滑な活動場所の確保に向けて丁寧に説明を行います。また、再編後の現市民交流センターについては、当面の間は自治会などの地域活動を継続できるよう配慮しつつ、施設の利活用について検討していきます。	③
570		市民交流センターの閉鎖で市民の交流や文化の発展を奪う計画には反対である。	1		

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類		
571	大学交流センターと市民交流センターの再編	近隣住民の拠点となっていて、高齢者も多数市民交流センターの活動に参加している。高齢者の参加は距離が重要であり、遠くなったり、EVを利用しないといけない場所への参加は無理がある。	1	市民交流センターと大学交流センターの両交流センターを再編し、市民活動支援に係る事業と大学連携に係る事業を一体的に実施することで、市民、大学、NPO法人等が有機的に連携できる施設を目指し、現大学交流センターで新たな施設として開設するものです。市民交流センターの利用者に対しては、円滑な移行に向け、新施設を含め、近隣の公共施設に関する情報提供を行うなど、円滑な活動場所の確保に向けて丁寧に説明を行います。また、再編後の現市民交流センターについては、当面の間は自治会などの地域活動を継続できるよう配慮しつつ、施設の利活用について検討していきます。	③		
572		統合されると聞いて怒りがやまない。大学交流センターはきれいだが、使用料が高くて払えない。高齢者にとって近くはない。活性化にはつながらない。	1				
573		西宮市市民交流センターを住民の会合のためによく使っている。廃止されると非常に困った事態になる。廃止は絶対にやめてほしい。	1				
574		市民交流センターは、利用者(団体)も多く、また避難所ともなっている。災害時電気が止まった場合、市民交流センター近隣住民の方が、エレベーターも使えない中、アクタの6階に避難するというのは非現実的と思う。高齢者にとっては、かなり不便になると思う。市民、特に弱者を切り捨てる統合計画は取りやめてほしい。	1			市民交流センターと大学交流センターの両交流センターを再編し、市民活動支援に係る事業と大学連携に係る事業を一体的に実施することで、市民、大学、NPO法人等が有機的に連携できる施設を目指し、現大学交流センターで新たな施設として開設するものです。再編後の現市民交流センターについては、当面の間は自治会などの地域活動を継続できるよう配慮しつつ、施設の利活用について検討していきます。	③
地域づくりの活動拠点の再編等							
575	公民館、市民館、共同利用施設などの再編及び効率的な運営	公民館、地区市民館、市民集会施設、老人いこいの家の廃止。	1	市民集会施設の利用しやすい統一的な利用方法、効率的な施設の管理運営について検討している段階であり、現在、公民館の利用要件の緩和やインターネット予約などの取組を進めているところです。将来的には集会施設の垣根を取り払い適正配置を検討する必要があると認識しています。	③		
576		公民館等で不要になっていたり類似施設が近隣にある場合は統合や賃貸等に転用すべき。	1				
577		住民交流施設において営利事業になじまない社会的課題に関するもの、企画・立案、地域公共人材等の育成など、行政が担うべき役割を明確にし、効果的・効率的な事業執行を行う目的で廃止か存続を議論し速やかに行動を移す。	1				
578		縮減、削除の対象にすべきではない。施設、職員、利用者の意見を事前によく聞き、急がず、見直しを含めて再検討を求める。地元「夙川西市民館」及び「夙川公民館」については、引き続き存続させ、さらに使いやすい施設への改善を求める。	1			市民集会施設の利用しやすい統一的な利用方法、効率的な施設の管理運営について検討している段階であり、現在、公民館の利用要件の緩和やインターネット予約などの取組を進めているところです。いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
579		効率的な運営は重要だと思うが、館長が退職職員や退職校長などというのはおかしい。まずはそこから正すことが大事。開館時間の短縮ではなく、稼働率をあげるために必要なことはなにか(改装も含めた施設の充実)、考えるべきではないか。	1			公民館、市民館、共同利用施設などについては、利用しやすい統一的な利用方法、効率的な施設の管理運営について検討している段階であり、現在、公民館の利用要件の緩和やインターネット予約などの取組を進めているところです。いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
幼児教育・保育のあり方に基づく公立幼稚園・保育所の再編					
580	幼児教育・保育のあり方に基づく公立幼稚園・保育所の再編	公立保育所、幼稚園を統廃合しないでほしい。	2	令和5年3月に「西宮市幼児教育・保育のあり方」を策定し、公立園の再編を進めています。公立園の再編は、単なる施設の縮小ではなく、公立園の統合などにより、生み出された人材や財源を子ども・教育施策の更なる充実に活用することを目的としています。本取組に基づき、幼児教育・保育の質の向上など、子ども・教育施策を推進していきます。	④
581		公立保育所・幼稚園の統廃合など項目があげられている。市民サービスのとりやめはやめてほしい。	1		
582		幼稚園や保育所の統廃合について。「住みやすい街づくり」「人間に優しい街づくり」に全く逆行している。市民の声に真摯に耳を傾け、議会でも十分に議論を交わし、「改善計画」の見直しをお願いしたい。	1		
583		公立幼稚園はなくなり、保育所の減少。こども園に統合され、どのように子どもたちの保育、教育がすすめられているのかわからない。民営化されれば、効率ばかりが優先されるのではないか。	1		
584		安心して子育てするために公立保育所・幼稚園は必要である。存続は必要。	1		
585		保育所・幼稚園は公立のままで現在の数を減らさないでほしい。子供が少ないから施設を減らすのではなく、はたらける環境を作って子供を増やす。	1		
586		公立保育所や幼稚園を減らすと聞いた。長い不況と物価高で西宮市民も苦しんでいる中、更に追い打ちを掛けるような施策だと思う。もう一度見直して頂きたい。	1		
587		幼稚園や保育所の縮減を行うのはやめてほしい。ますます現役世代が、子育て支援の手厚い市へ転出してしまわないか。	1		
588		公立の幼稚園と保育園の統合が進んでいる。理由は公立の幼稚園入園希望者が少ないからとのことだが、2年保育、預かり時間が短い、給食がない、など保護者のニーズを無視している。ただ園児集まらない・ニーズがないから統合すれば良いとの考えは安直すぎる。市がこのように何も手を打たないでいることは市民としてとても残念。	1		
589		保育施設の財源を削るのは、人口流出に繋がりがかねないので反対である。	1		
590		「再編」の名のもとに、公立幼稚園・保育所の民営化を進めることは認められない。施設数の増加と改善を図るよう求める。	1		
591		公立幼稚園・保育所の再編について。憲法前文の平和的生存権、13条の生命・自由・幸福追求権、福祉的・環境的生存権により、国民、市民は保護されているが、上述の権利とどう結びついているのか。	2		

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
592	幼児教育・保育のあり方に基づく公立幼稚園・保育所の再編	幼稚園は毎日のように園外保育に行く。そんなよさを公立保育所に統合されて残することができるのか。統廃合されると、通園距離は圧倒的にふえる。子どもとのつながりが薄くなる。いいことはない。	1	令和5年3月に「西宮市幼児教育・保育のあり方」を策定し、公立園の再編を進めています。公立園の再編は、単なる施設の縮小ではなく、公立園の統合などにより、生み出された人材や財源を子ども・教育施策の更なる充実に活用することを目的としています。また、公立園を再編し公立認定子ども園を設置するにあたっては、公立幼稚園と公立保育所の双方が培ってきたノウハウを継承し、本市の幼児教育・保育の発展につなげていきます。	④
593		公立幼稚園・保育所を統廃合して、定員を減らすのはやめてほしい。素案にどこの保育所が廃止になるか具体的なことが書かれていないのはおかしい。これで意見を聞いたと言われても困る。	1	令和5年3月に「西宮市幼児教育・保育のあり方」を策定し、公立園の再編を進めています。公立園の再編は、単なる施設の縮小ではなく、公立園の統合などにより、生み出された人材や財源を子ども・教育施策の更なる充実に活用することを目的としています。公立幼稚園・保育所の再編についての具体的な計画については、ホームページに掲載しています「西宮市幼児教育・保育のあり方」・「アクションプラン[part3](令和6年11月策定)」にてご確認いただけますので、ご参照ください。	④
594		待機児童が多いのに幼保の統廃合は納得できない。	1	公立園の再編は、単なる施設の縮小ではなく、公立園の統合などにより、生み出された人材や財源を子ども・教育施策の更なる充実に活用することを目的としています。待機児童対策による受入枠拡大と同時に公立園の再編を進めていくにあたり、地域内のニーズを踏まえ、待機児童への影響が極力生じないように計画を進めていきます。	④
595		待機児童が全国2番目に多い西宮市。なのに幼保統廃合をするのか。子どもを預けられず困っている人の解消のために再編を進めないでほしい。	1		
596		保育所の待機児童がどんどん増えているのに「公立幼稚園・保育所の再編」を進めないでほしい。	1		
597		待機児童が増えているのに保育所をどうして減らすのか。保育所が過密になり保育士の目がゆき届かないことにならないか。	1		
598		公立保育所・幼稚園の統廃合を止めること。今でも待機児童数が多い。	1		
599		「公立保育所や公立幼稚園の再編」は最悪の方針である。西宮の待機児童数のワーストぶりをどう思っているのか、怒りがわく。子どもを大切にしない市政に住民が増えた試しはない。	1		
600		全国2位の待機児をかかえる西宮市なのに、公立幼稚園、保育所を36園から20園に統廃合する事にはびっくりである。	1		
601		保育所の待機児童数が増えているので、「公立幼稚園・保育所の再編」は進めないでほしい。	1		
602		待機児童数全国2位の西宮市がなぜ公立幼稚園・保育所を統廃合するのか。納得できない。	1		
603		待機児童数が全国ワースト2位で、希望しても入れない人がいるので、保育所を減らすのは反対。	1		
604		全員保育所に入れて母親が働き続けられるようにしてほしい。待機児童ゼロと、保育所幼稚園の減少に反対。	1		

【回答分類】 ①素案に記載済の内容です ②素案を修正します ③今後の参考・検討とします ④素案のとおりとします ⑤その他

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
605	幼児教育・保育のあり方に基づく公立幼稚園・保育所の再編	公立幼稚園・保育所の統廃合は待機児童の多い西宮をさらに悪い方向に進める。やめてほしい。	1	公立園の再編は、単なる施設の縮小ではなく、公立園の統合などにより、生み出された人材や財源を子ども・教育施策の更なる充実に活用することを目的としています。待機児童対策による受入枠拡大と同時に公立園の再編を進めていくにあたり、地域内のニーズを踏まえ、待機児童への影響が極力生じないように計画を進めていきます。	④
606		公立幼稚園・保育所の統廃合はやめてほしい。このままでは待機児童が増える。	1		
607		公立幼稚園・保育所の再編とあるが、統廃合であれば反対。本市は待機児童が全国で2番目に多いといわれており、もっとひどい仕打ちを子育て世帯にするのか。	1		
608		公立幼稚園・保育園の縮減とありますが、ただでさえ待機児童が多く働く世帯の障害になっているので、再編によってそれが悪化しないようにしてほしい。	1		
609		今年の4月時点で全国ワースト2位で待機児童が多いという問題を抱えているのに保育施設を減らすことに強い不安を感じる。西宮は子育てしやすい町と思って転居してきた人が今はいても、このままでは人が減っていくと思う。保育士の給料を上げて成り手を増やすくらいしないと待機児童は減らないと思う。今あるサービスを減らすなら、子育て世代が必須で利用するものばかり減らすのは不平等感を覚える。	1		
610		まず、保育所の待機児童をなくしてほしい。縮減ではなく、幼稚園、保育所の特質を考えた上で、増設という方向で強く進むべきだと思う。	1		
611		待機児童について、ワースト2位にもかかわらず、計画されている幼稚園・保育所の再編は子育て世代を追い出す、人口流出促進案でしかない。	1		
612		再編が急すぎる。西宮市では園児の新規募集を中止した市立保育所がある。少子化を予測しての処置だと推察するが、西宮市では現実に待機幼児が存在し、市立保育所に入園できなかった幼児が私立保育園に入ったため、民間保育園ではきつきの保育をせざるを得ない状況である。保育士として民間保育園に勤務しているが、特に今年度から各クラスとも園児が急増しており多くの保育士は疲弊している。少子化を予測しての処置ではなく、現実に保育所の適正定員数合計よりも幼児数が減ったことを確認した上で、市立保育所の新規募集を停止するというような慎重な措置が必要である。	1		
613		公立幼稚園、保育所の再編を行うとされているが、西宮市は「待機児童 西宮市は全国で2番目に多い121人」（令和6年9月4日）と報道されている。規模縮小など言語道断。西宮市は、この報道に対して「待機児童の早期解消に向けて、今後も取り組みを進めて参ります」とコメントされたそうだが、今回の見直し内容は真逆の提案をしており、これでは西宮市は報道機関に嘘をついたことになる。到底許されることではない。	1		
614	歴史ある幼稚園を温存してほしい。	1	「幼児教育・保育のあり方」に基づく公立幼稚園・公立保育所の再編により、公立幼稚園については長い歴史の幕を閉じることとなりますが、これまで幼児教育において培い、蓄積してきたものを、新たに設置する公立認定こども園で継承するとともに、本市の幼児教育・保育の発展につなげていきます。	④	

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
615	幼児教育・保育のあり方に基づく公立幼稚園・保育所の再編	幼稚園と保育所、中身が違う保育を受けていた子供たちが、つまり、教育の場と保育の場の法整備は大丈夫なのか。幼稚園をなくして保育所に統合される計画で、調理場と調理員の確保は可能だとしても廃園する幼稚園の養護教諭を充てるのか。小規模60人くらいの受入れをたくさん作ること。待機児が2人いたら同じ兄弟でも別々の保育所、そんな問題は解消されるのか。	1	国においては、就学前の教育・保育を一体として捉え、保護者の就労の有無にかかわらず、連続した育ちや通園継続を提供するほか、地域における子育て支援を行う機能を担う「認定こども園」が平成18年度に創設されました。さらに平成27年度から子ども・子育て支援新制度が始まり、全国的に幼稚園や保育所から認定こども園への移行が推進されてきたところです。本市では「幼児教育・保育のあり方」に基づき、幅広い異年齢交流等の多様な経験など、子どもの教育・保育にとって望ましい集団活動が今後も継続的に可能となるよう、幼稚園と保育所の統合等による幼保連携型認定こども園(公立認定こども園)を基本として再編を進めています。「幼児教育・保育のあり方」は、ホームページよりご覧いただけますので、ご参照ください。	④
616		公立幼稚園と保育所の再編によって、年約7億円の「効果額」が見込まれている。しかし、『西宮市幼児教育・保育のあり方』には「再編によって生み出された経営資源は、子ども・教育施策に優先的に活用する」と明記され、今まで西宮市は「市独自の児童相談所を検討する」と説明してきた。それが今回の計画では、その効果額がすべて「財政改善」に組み込まれることになっている。これは、重要な方針転換だと思うが、そのことに触れるべきだと考える。	1	素案P7表4「今後の収支見通し」において、認定こども園設置に係る投資的経費や新たな施策展開に必要な経費を一定見込んでおり、方針転換を行うものではありません。	④
617		閉鎖される公立幼稚園は、子育て支援施設や、NPO団体や事業所に安く貸し出すなど、市民が使える場所にしてほしい。あおぞら幼稚園の跡地は研修センターになると聞いているが、併設するあおぞら館の子育てサロンを拡張することは検討しないのか。園庭を親子サロンのものとするものの検討、あおぞら館の2Fの機能をあおぞら幼稚園に移転し、あおぞら館2Fを親子サロンの拡充、もしくは小学生～高校生までが利用できる施設とするなどの検討(青少年センター的機能)もしてほしい。	1	再編後の公立園の跡地については、公共性・有用性・市場性について評価・整理した上で、転用・売却・貸付などの資産活用を検討することとしています。付属あおぞら幼稚園の跡地は、幼児教育・保育センターとしての活用を検討していますが、いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
保健所関連事業(母子保健事業・健康増進事業)の見直し					
618	健康ポイント事業の見直し	いきなりストップするのは高齢者市民を混乱させるのではないかと。継続しながら検証する必要があったのではないかと。補足資料では、9月末で一旦中断し効率性・有効性の視点で事業を見直すところがあるが、いつまでか書いてなくて、素案では令和10年度までの「効果額」が書いてある。見直しというよりも、中止(削減)ありきではないか。検証も説明も終わっていないのに中止するのは、一方的である。同じような効果があるものができるまで、復活をお願いしたい。	1	健康ポイント事業(高齢者を対象に、歩数やイベント参加によりポイントが付与され、賞品と交換できる事業)について、令和6年9月に終了した第3期を区切りとして中断し、効率性・有効性の視点で事業を見直すものです。令和7年度に検証を予定しており、その結果を踏まえて改めて検討することとしています。	③
619		とても意義のある事業なので、これからも継続していただきたい。	1		
620		高齢者の「しあわせ」を見直しとって9月以降実施していない。家族に迷惑をかけない小さな「しあわせ」を市はうばった。再考をお願いする。	1		
621		地域でのコミュニティづくりや安否確認の意味もあるので、継続してほしい。	1		
622		市は市民の健康増進に新しい手法を取り入れてくれたと喜んでいますが、数年で中止とは。	1		

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
623	子育て支援の充実に向けた保健福祉センター業務の再編	子育て支援には、保健福祉センターのみならず、子育て総合センターと子ども未来センターとの連携も必要だと思うので、保健福祉センターの業務を再編する場合はそこの連携も視野に入れてほしい。	1	現在においても市内部のみならず、様々な外部機関と連携しながら、子育て支援の充実に向けているところです。児童福祉法の改正により、妊産婦と子育て家庭に対する切れ目ない支援を提供することを目的に「子ども家庭センター」の設置が努力義務とされており、今後、関係機関と連携を図りながら、この取組を進めていく予定としています。いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
事務事業の見直し					
624	事務事業の見直し	国・県基準を上回る補助金や助成金については令和7年度以降から廃止すべきではないか。また逆に国・県基準を満たさない人員配置や予算については逆に充当すべきではないのか。	1	補助金については、「西宮市補助金制度に関する指針」に基づき、公益性、実現性、必要性、妥当性、適格性の観点から既設補助金の定期見直し及び新設・拡充補助金の審査を行っています。人員配置や予算についていただいたご意見は、今後の参考とさせていただきます。	③
625		国保の口座振替のお知らせは110円郵送のムダ。	1	いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
626		「宮っ子」や老人会の「いぶき」などは、不要。しかも上質紙でカラー印刷で無駄である。	1		
627		民生委員、地区社協、コミスク推進委員、共生型地域交流拠点などに関わっている。縦割り行政なので難しい事はわかるが、違う団体で重複することが多々ある。地域として目的は「地域住民の福祉」であるので、一つの地域として大きく捉え、補助金などのあり方にする事で、人も経費も削減できるのではと思う。	1		
628		図書館の分室は7箇所もある。利用率の低い所から順番に一時閉鎖すべき。赤字が解消されたら、再度開設すれば良い。	1	図書館分室の見直しについては、素案の取組項目としていませんが、いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
629		みやっこキッズパークは中途半端でいらぬ。もっと他にお金使って欲しい。	1	いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
630		ごみ再資源化奨励金廃止。ごみ再資源化への意識は昨今当たり前の感覚。それに奨励金を出すのは時代にそぐわない。	1	集団回収を行うことにより、市側は行政回収コストの削減・ごみの減量および再資源化の促進、住民側は地域住民間の交流・活動費の確保、回収業者側は再資源化物回収量の確保といった効果が生じており、携わる三者それぞれにメリットのある非常に有用な施策であることから、現時点では廃止する考えはありません。	③
631		ゴミの焼却場は発想を変えて、少し修理してリサイクルを徹底してその販売を強化するとゴミの削減と収入の足しになるのではないかと、その意味で、他の進んだ自治体に学びマーケティングのできる人材も配置すべき。	1	現在、粗大ごみの内まだ使える物の一部はリサイクルプラザにて無償譲渡するとともに、協定締結事業者にリユース品として売却し、ごみの削減等を実施しています。いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
632		Park-PFIを導入した公園の魅力向上と収益化。例えば西宮浜総合公園に公募設置管理制度を活用して、今以上に魅力向上と収益化を図ってはどうか。他、都心部や交通の便が良い公園に関しては、民間の力を借りた魅力向上を図り、地域住民の満足度向上と同時に、収益の確保を図った取り組みを実施いただきたい。	1	西宮浜総合公園は、隣接する御前浜公園と、指定管理者制度により一体的に管理しています。Park-PFIを活用した再整備については、現在、鳴尾浜臨海南地区で検討を進めています。	③
633		西宮市中学校連合体育大会、小学校連合体育大会も2年毎に実施し教職員の業務量や行事にかかる経費の削減の予定はないのか。	1	西宮市中学校連合体育大会、小学校連合体育大会の見直しについては、本計画における取組内容ではありませんが、市政運営に対するご意見として、今後の参考とさせていただきます。	③

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
634	事務事業の見直し	期日前投票の証明書のような紙廃止。ペーパーレス化に逆行。	1	投票済証は、各種選挙において投票後にその証明として選挙管理委員会が交付しているものです。いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
635		本計画で財政構造改善の必要性をうたい、約130を超える取組を補足資料に掲載しているが、必要ないのではと思われる項目が目立つ。項目の中には実行すると大変なことになるように思うような項目もある。「西宮市は住みたい憧れの町」を守ってほしい。	1	現在の厳しい財政状況から抜け出し、持続可能な財政運営ができるよう、これまでの施策や事務事業のあり方を大きく見直す必要があります。財政基金の取り崩しに依存しない財政体質の確立に向け、取組へのご理解とご協力をお願いします。	③
636		市民サービスを維持するために「財政を守らないと何もできない」という意識を改革する。税金の投入を抑えながら、いかに魅力的な街にしていけるか。住民の声を大切にし、公民連携を進めるべき。	1	本市では、「西宮市参画と協働の推進に関する条例」に基づき、市民の市政への参画や協働のまちづくりに関する取組を進めています。いただいたご意見については、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
637		医療助成制度について、「見直し」に反対する。	1	本市では、兵庫県製の制度に加え、所得制限の緩和や対象者の拡大等を本市独自施策として実施していますが、医療の高度化に伴う医療費の増加等により市の助成額も増加が見込まれる中、将来にわたって制度を維持していくため、見直しを行うものです。ご意見を踏まえ、見直し制度及び開始年度を修正します。	②
638		障害者母子家庭等の「医療費制度の見直し」について、憲法前文の平和的生存権、憲法13条の生命・自由・幸福追求権、福祉的・環境的生存により、国民・市民は保護されている。財政構造改善実施計画から提出されている以下の項目は上述の国民・市民保護義務とどう結びついているのか教えていただきたい。	1	この取組をしっかりと行うことにより、本市の財政が危機的状況に陥ることなく、安定した市民サービスを受けられるようになるものと考えています。	③
639		高齢者、障がい者、母子家庭への福祉政策を削減しない。	1	国県の基準や近隣市、中核市の水準を上回って実施している施策等については、将来世代への負担の先送りを回避し、持続可能性を確立するため、当該施策等の理念は尊重しつつ、必要な見直しを行います。	③
640		障害者や高齢者などの政策の削減について、生活に直結するところを削減するのはとても危険であり、せめて収入の少ない方には救済策が必要ではないか。	1	本市の障害がある方への医療費助成制度や高齢期移行医療費助成制度は、兵庫県の制度に加え、所得制限の緩和や対象者の拡大等を実施しているところですが、県内他市町の状況を踏まえ、今回見直しを行うものです。いただいたご意見を踏まえ、見直し制度及び見直し開始年度を修正します。	②
641		高齢者に対する諸々の施策の切り下げはやめてほしい。とにかくソフト面を大事に。	1	国県の基準や近隣市、中核市の水準を上回って実施している施策等については、将来世代への負担の先送りを回避し、持続可能性を確立するため、当該施策等の理念は尊重しつつ、必要な見直しを行います。	③
642		障害者施設に対する補助金減額に反対する。電気・水道・ガス代の値上がり、食料品の高騰、人件費の値上げ等により施設維持費、支出過多により赤字運営が続いている。	1	青葉園・いずみ園の管理運営事業補助の見直し内容については、補助額のうち一泊旅行代相当額を減額するものです。近年の少子高齢化の進展に伴う扶助費の伸びが著しく、限られた財源の中で持続可能な事業とするため、見直しを行うものですので、ご理解いただきますようお願いいたします。	④
643		障がい児者への支援の削減について。これまでも随分削減されてきた。当事者には必要不可欠な事が、行政の机の上では分かりにくいと思う。しっかりと障害者とその支援者と話し合う必要があるかと思う。そして見直してほしい。	1	本市では、障害のある方への施策は重要なものと認識しており、様々な事業を展開しているところですが、限りある財源のなか、国県の施策による新規事業や、本市単独事業の財源確保のために事業の見直しが必要となります。いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
644		見直しはいいが、公園のお花のお世話、パトロールその他今まで関わっていた方々の意見を聞いて、外せないところはつかんでほしい。	1	いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類			
645	事務事業の見直し	母子家庭の助成基準の見直し、自然学校の廃止など子どもに関する削減は残念。少子化で他の自治体に比べて若者向けの家賃助成や新婚世帯の助成もないのに、子育て世代に関する削減は疑問しかない。	1	本市では、子育て世代に関する施策は重要であると考えています。本市の母子家庭等医療費助成制度は、兵庫県及び県内他市町の制度よりも所得制限を緩和していますが、所得制限を近隣市と同水準へ見直し(引き下げ)を行うものです。また、丹波少年自然の家は令和6年度より廃止しましたが、自然学校については、引き続き県内施設において実施していきます。いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③			
646		老人クラブへの補助金も見直したらと思う。	1	補助金については、「西宮市補助金制度に関する指針」に基づき、公益性、実現性、必要性、妥当性、適格性の観点から既設補助金の定期見直し及び新設・拡充補助金の審査を行っています。いただいたご意見は今後の参考とさせていただきます。	③			
647		共生型地域交流拠点への補助金は都市部は家賃が高いため、運営が厳しい。施策として始めた以上継続していかなければ活動している地域住民はボランティアなのだから補助金がなくなると立ち行かない。途中で切るものなら最初から施策として地域に下ろさないで欲しい。	1	補助金については、「西宮市補助金制度に関する指針」に基づき、定期的に見直しを行っており、見直しの結果については、ホームページにて公表しています。いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③			
648		補助金、助成金額の削減。	1					
649		既得権益を持った団体への助成見直し。	1					
650		西宮市コミュニティ交通支援事業助成金運行損失について600万円と運行経費の60%のいずれか低い方を上限から75万円と運行経費の20%のいずれか低い方に削減。	1					
651		未来づくりパートナー事業助成金を上限10万円・30万円から上限5万円・10万円に削減。	1					
652		西宮市青少年地域活性化支援事業補助金の上限を5万円から3万円に削減。	1					
653		共生型地域交流拠点運営等補助金を開設補助金の上限を200万円・運営補助金上限500万円から50万円・運営補助金上限を6万2500圓に削減。	1					
654		老人クラブ補助金を年額上限9万4560円から4万7280円に削減。	1					
655		交通試験運行等補助金の関係事務経費について年度ごとに30万円から15万円程度に引き下げ。	1					
656		教育関連予算の削減は、文教都市としての西宮ブランドの毀損に繋がりがねず周辺自治体との競争力の低下を招く。	1			いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③	
657		市民生活相談事業の見直し	誰に相談していいかわからない時にお世話になった。市民にとってハードルが低く、とても役立つので削減を再考してほしい。			1	本市の財政状況を鑑み、募集枠を削減するものです。ご理解いただきますようお願いいたします。	④
658			募集枠の削減が相談者が少ないという理由なら、広報が足りない。誰に相談したらいいかわからないという声はよく聞く。			1		
659	機能縮小を進めるものであれば、認められない。		1					
660	市民生活相談事業を削減しないでほしい。		1					
661	備蓄物資の事業者活用等	避難所の備蓄物資について。娘が小学校から備蓄物資をもらってきたが、まだ1年以上の賞味期限があった。ギリギリまで待てばその購入費用は削減できるのではないかと。	1	賞味期限が近づいた備蓄物資については、有効活用するため、防災訓練等の機会を通じて配布しているものです。いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③			

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
662	備蓄物資の事業者活用等	「備蓄物資の事業者活用等」は、令和6年能登半島地震その他自然災害が頻発する状況のなか、どのように「支給対象者数の想定の見直し及び事業者の流通備蓄の活用を行う」のか。また、想定される南海トラフ地震や顕著な大雨等による発災想定等を見据え、どのように見直すのか。	1	備蓄物資は、地域防災計画において想定している最大の避難所生活者数を基準に、最低限備蓄することとし、それ以上の備蓄については、民間事業者との災害時応援協定による民間流通備蓄を進めていきます。	③
663	夏の平和啓発事業の見直し	息子が小学生のとき親子広島バスツアーに参加した。息子は平和祈念式典に参列したこと、平和記念資料館を見学したことをよく覚えている。核の恐ろしさ戦争の愚かさを親子で話すこともある。バスツアーは息子の人生にとってとても大切な機会だった。平和非核都市・西宮市で、夏の平和啓発事業を廃止するのはおかしい。	1	戦争・被爆体験を風化させることなく、二度と悲惨な戦争が起きることがないように平和の尊さを次世代に継承するため、見直しを行いながら持続可能な平和啓発事業を実施していきます。	③
664		平和事業はぜひ継続してほしい。平和宣言都市として、平和と人権を愛する施策に尽力してほしい。	1		
665		西宮市が今まで続けてきた平和事業(例年続けてきた8月の平和バスツアー、平和灯ろう流し)は継続してほしい。	2		
666		西宮市は「平和宣言都市」である。広島に行って親子で学習することは大切なことである。今年は被団協がノーベル平和賞を受賞した。今こそ平和啓発事業を進める時である。	1		
667		反核運動をしている団体がノーベル賞を受賞したのは世界で核が使われるかもしれないという怖れが増えているから。そんな時に中止するのは見識が疑われる。	1		
668		「非核平和行政に関する施策」は一層拡大、充実させるべき。少なくとも、現状施策の打ち切り・廃止はやめてほしい。	1		
669		夏の平和啓発事業は工夫して継続してほしい。	1		
670		非核平和都市宣言をしている西宮市で平和啓発事業として長年続けてきた「親子広島バスツアー」、「平和灯ろう流し」の見直しというが廃止ではないか。恥ずかしいことである。	1		
671		親子広島バスツアーを含む「夏の平和啓発事業の見直し」を行うとされているが、兵庫県内でいち早く「平和非核都市」を宣言した西宮市としては、この見直しは平和非核都市としてふさわしくない。	1		
672		平和啓発事業の見直しにより、700万削減し「効果的で持続的な事業実施」とあるが、「広島への平和バスツアー」「平和灯籠流し」は被爆者の方が中心となり、全国に誇っても良い事業だったのではないか。見直しによって平和施策をどのようにしているのか、先行きが不安である。「効果的で持続可能な事業実施」とは何なのか。説明が必要である。	1		
673	平和事業の実施見直しについて、憲法前文の平和的生存権、憲法13条の生命・自由・幸福追求権、福祉的・環境的生存により、国民・市民は保護されている。財政構造改善実施計画から提出されている以下の項目は上述の国民・市民保護義務とどう結びついているのか教えてください。	2	この取組をしっかりと行うことにより、本市の財政が危機的状況に陥ることなく、安定した市民サービスを受けられるようになるものと考えています。	③	
674	医療費助成制度の見直し(高齢期移行)	年寄りいじめをするな。高齢者医療など、年寄りを大切に行政を実現せよ。住民を優先する行政を急げ。	1	本市の高齢期移行医療費助成制度は、兵庫県制度よりも所得制限を緩和していますが、県内他市町の状況を踏まえ、所得制限を県と同水準へ見直し(引き下げ)を行うものです。なお、一定の周知期間を設けるため、見直しの開始年度を令和7年度から令和8年度へ変更します。	②
675	この事業によって救われてきた人たちも多いと思う。削減に反対。	1			
676	医療費助成制度(高齢者)はもっと充実させるべき。	2			

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
677	医療費助成制度の見直し(高齢期移行)	医療費助成制度(高齢者)を周辺都市の水準に引き下げの案が示されている。これは西宮市の優位性を失わせ市としてのブランドを大きく傷つける危険性もあると危惧する。	1	国県の基準や近隣市、中核市の水準を上回って実施している施策等については、将来世代への負担の先送りを回避し、持続可能性を確立するため、当該施策等の理念は尊重しつつ、必要な見直しを行います。	②
678		見直しはするべきではない。	3	本市の高齢期移行医療費助成制度は、兵庫県制度よりも所得制限を緩和していますが、県内他市町の状況を踏まえ、所得制限を県と同水準へ見直し(引き下げ)を行うものです。なお、一定の周知期間を設けるため、見直しの開始年度を令和7年度から令和8年度へ変更します。	②
679		見直し反対。弱い人の立場から削減費用を捻出するのはやめてほしい。	1		
680		高齢者への手当削減。特に医療手当については再考の余地があるのでは。手当がなければ行かないというようなものは本来不要である。	1		
681		西宮市が社会的に弱い立場にいる人たちに行ってきた措置をなくすとのこと。とても残念。	1		
682	医療費助成制度の見直し(障害者)	障害者手帳・その他疾患がある知人が、他都市から西宮市へ転入してきた。理由は、他都市よりも西宮市の福祉に関する助成が手厚く、市営住宅の住み心地が良いため。社会保障関係経費が増える原因になる転入者をわざわざ増やさないように、助成内容を近隣市と同等にすることはどうか。その代わり納税者の社会保障関係費を手厚くしてほしい。	1		
683		障害者の「医療費助成制度の見直し」は医療と命に直結する問題である。絶対にやめてほしい。	1	本市の障害がある方への医療費助成制度は、兵庫県の制度に加え、対象者を拡大して実施しており、素案では県内他市町の状況を踏まえ、身体障害者手帳4級、療育手帳B2の所持者を助成対象外とすることとしていました。しかしながら、経済的な負担増が大きいことから、ご意見を踏まえ、この項目については素案から削除します。	②
684		福祉に係る施策は経済困難がきっかけとなっているはずであり、切実な影響を及ぼす可能性がある。市の改善実施計画は何を残すべきかにおいて失当である。	1		
685		この事業によって救われてきた人たちも多いと思う。削減に反対。	1		
686		市長は市民の健康や暮らしを守ってほしい。	1		
687		「障害者の医療費助成制度の見直し」は弱者の生活・命をおびやかすものである。見直しは止めるべき。	2		
688		今回の計画では「医療費助成制度の見直し」「福祉サービス」が大幅に減る等、障害者が大きな負担が生じることになる。障害者医療受給者証が見直されることは断固異議がある。見直しを撤回し充実させてほしい。	1		
689		障害者は物価が上昇するなか、実質賃金の減少が指摘されている。医療事業への支援削減は生活が出来なくなる。	1		
690		医療費助成制度の見直し(障害者)はするべきではない。	4		
691		物価高で困っている。障害者医療費を削減するのか。	1		
692		弱者は保護すべきだと考えるため、見直し反対。	2		
693		身体障害者4級と療育手帳B2の所持者を助成対象から外す、と見直し内容で書かれているが、こんな福祉の後退を許せない。障害者本人、家族は日々介護に労働時間を削り、その分収入も少ない。等級が低いからと言って、介護に費やす労力、時間はある。他市より素晴らしい障害者福祉を西宮市はどうして投げ捨てる必要があるのか。	1		

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
694	医療費助成制度の見直し(障害者)	障害者の方への医療費助成制度の見直しは行うべきではない。障害を持っておられる方を支える自治体でなければならないと思う。	1	本市の障害がある方への医療費助成制度は、兵庫県の制度に加え、対象者を拡大して実施しており、素案では県内他市町の状況を踏まえ、身体障害者手帳4級、療育手帳B2の所持者を助成対象外とすることとしていました。しかしながら、経済的な負担増が大きいことから、ご意見を踏まえ、この項目については素案から削除します。	②
695		西宮市が社会的に弱い立場にいる人たちに行ってきた措置をなくすのは、とても残念。	1		
696		医療費助成制度(障害者)を周辺都市の水準に引き下げる案が示されている。これは西宮市の優位性を失わせ市としてのブランドを大きく傷つける危険性もあると危惧する。	1	国県の基準や近隣市、中核市の水準を上回って実施している施策等については、将来世代への負担の先送りを回避し、持続可能性を確立するため、当該施策等の理念は尊重しつつ、必要な見直しを行います。しかしながら、経済的な負担増の観点からこの項目については、素案から削除します。	②
697		障害者の医療助成制度見直しについて。憲法前文の平和的生存権、13条の生命・自由・幸福追求権、福祉的・環境的生存権により、国民、市民は保護されているが、上述の権利とどう結びついているのか。	1	この取組をしっかりと行うことにより、本市の財政が危機的状況に陥ることなく、安定した市民サービスを受けられるようになるものと考えています。しかしながら、経済的な負担増の観点からこの項目については、素案から削除します。	②
698	医療費助成制度の見直し(母子家庭等)	見直しは弱者の生活・命をおびやかすものである。見直しは止めるべき。	4	本市の母子家庭等医療費助成制度は、兵庫県及び県内他市町の制度よりも所得制限を緩和していますが、所得制限を近隣市と同水準へ見直し(引き下げ)を行うものです。なお、一定の周知期間を設けるため、見直しの開始年度を令和7年度から令和8年度へ変更します。	②
699		福祉に係る施策は経済困難がきっかけとなっているはずであり、切実な影響を及ぼす可能性がある。市の改善実施計画は何を残すべきかにおいて失当である。	1		
700		「助成制度」(母子)については、この事業によって救われてきた人たちも多いと思う。削減に反対。	1		
701		市長は市民の健康や暮らしを守ってほしい。	1		
702		医療費助成制度(母子家庭)はもっと充実させるべき。	1		
703		母子家庭は物価が上昇するなか、実質賃金の減少が指摘されている。医療事業への支援削減は生活が出来なくなる。	1		
704		物価高で困っている。母子家庭の医療費を削減するのか。	1		
705		母子家庭への医療助成も対象者を狭めるとか。長い不況と物価高で西宮市民も苦しんでいる中、更に追い打ちを掛けるような施策だと思う。もう一度見直して頂きたい。	1		
706		医療費助成制度の見直し(母子家庭等)はするべきではない。	4		
707		弱者は保護すべきだと考えるため、医療費助成制度(母子家庭等)見直し反対。	2		
708	母子家庭の医療費助成の所得制限引き下げ反対。長寿祝いを全て廃止し高齢者インフル助成金を引き下げてください。老人に手厚い行政はいい加減脱却し子どもと責任を負っている親を支援する行政に税金を使ってもらいたい。	1			
709	母子医療費助成をなくさないでほしい。シングルマザーとその子どもを不幸にする政策は反対。むしろ医療費無料にしてほしいくらい、本当に毎日が大変。助けてほしい。	1			

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
710	医療費助成制度の見直し(母子家庭等)	西宮市が社会的に弱い立場にいる人たちに行ってきた措置をなくすのは、とても残念。	1	本市の母子家庭等医療費助成制度は、兵庫県及び県内他市町の制度よりも所得制限を緩和していますが、所得制限を近隣市と同水準へ見直し(引き下げ)を行うものです。なお、一定の周知期間を設けるため、見直しの開始年度を令和7年度から令和8年度へ変更します。	②
711		医療費助成制度(母子家庭)を周辺都市の水準に引き下げの案が示されている。これは西宮市の優位性を失わせ市としてのブランドを大きく傷つける危険性もあると危惧する。	1	国県の基準や近隣市、中核市の水準を上回って実施している施策等については、将来世代への負担の先送りを回避し、持続可能性を確立するため、当該施策等の理念は尊重しつつ、必要な見直しを行います。一定の周知期間を設ける観点から、見直し(所得制限の引き下げ)の開始年度を令和7年度から令和8年度へ変更します。	②
712		母子家庭の医療費助成の見直しについて。憲法前文の平和的生存権、13条の生命・自由・幸福追求権、福祉的・環境的生存権により、国民、市民は保護されているが、上述の権利とどう結びついているのか。	1	この取組をしっかりと行うことにより、本市の財政が危機的状況に陥ることなく、安定した市民サービスを受けられるようになるものと考えています。	③
713	後期高齢者医療の人間ドック受診費用助成の見直し	後期高齢者医療の人間ドック受診費用助成の見直しについて。西宮市が社会的に弱い立場にいる人たちに行ってきた措置をなくすのはとても残念である。	1	兵庫県後期高齢者医療広域連合からの補助金が段階的に廃止されることに伴い、現行の助成額を維持することが困難な状況となっています。今後の人間ドック受診費用助成を継続するため、助成額及び自己負担額を見直すものです。	③
714	安全・安心パトロールの見直し	安全・安心のパトロールがなくなるのは困る。夜間のパトロールは必要。	1	費用対効果を鑑み、午前中から夕方にかけての青色防犯パトロール車両による巡回を地域と一体となって継続して実施することで、市民の地域防犯への意識の向上を図っていきます。	③
715		安全・安心パトロールの見直しについて、夜間のパトロールを増やすならわかるが、廃止するのはどういうことか。	1		
716		昨今の匿名流動型犯罪グループによる凶悪犯罪の発生状況を踏まえると、夜間パトロールの廃止は妥当と考えているのか。妥当と考えているのであれば、その具体的な根拠は何か。	1		
717		安心安全のための夜間における警邏については10年以内に自動運転による体制として復活することを目指す。また、市そのものの設備の自動化、無人化も含めて配備を行う。	1		
718	人形劇事業の見直し	人形劇事業は子供たちが生の舞台上に接する貴重な機会である。	1	実施方法・内容等の見直しにより事業の効率化を図りながら、今後も人形劇まつりをはじめとする人形劇事業を実施していきます。	③
719		人形劇事業、縮小を考えているなら文化の町ではなくなる。	1		
720	図書館データベースサービスの休止	図書館データベースサービスは図書を借りるときに必要。継続していただきたい。	1	図書館データベースサービスについては、利用が低調なことからサービスを休止しますが、効果的な運用方法を検討していきます。	④
721		図書館データベースサービスは、ストップされるととても困る。	1		
722	図書館音楽配信サービスの休止	図書館はたくさんの人が色んなことを学べる場所。音楽配信サービスを休止しないでほしい。	1	音楽や映像業界全体が激変する状況下において視聴覚サービス全体のあり方を見直すため、休止するものです。ご理解いただきますようお願いいたします。	④
723		図書館音楽配信サービスは、ストップされるととても困る。	1		
724	宮水学園事業の見直し	宮水学園の参加率はいかほどのものか。受益者負担くらいにして、市民がボランティアで創る学園にしたら良いのでは。	1	宮水学園(北部地域講座、マスター講座を除く)には、1,500人を超える市民に参加いただいています。宮水学園の受講料については、物価上昇等の影響により事業経費が増加しており、受益者負担割合の改善を図るため、他市類似事業の実施状況や社会経済情勢等の変化を踏まえて改定を行うものです。いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
725	宮水ジュニア事業の見直し	宮水ジュニアは、どのくらいの子供が利用しているのか疑問。	1	令和5年度実績では、宮水ジュニア講座を247回実施し、延べ3,422人が受講されました。事業開始から約20年が経過し、子どもの居場所づくりの役割も変化してきているため、今回見直しを行うものです。	③
726		宮水ジュニア事業は毎回お世話になり楽しみにしており、西宮市独自のとても良い事業と思っていた。見直して機会が減るとしたら本当に残念。	1	事業開始から約20年が経過し、子どもの居場所づくりの役割も大きく変化してきているため、今回見直しを行うものです。ご理解いただきますようお願いいたします。	③
727	児童福祉施設入所者等の利用者負担額等に係る補助金の見直し	児童福祉施設入所者の負担増につながる「見直し」に反対する。	2	県内市町での実施状況を踏まえ、見直しを行うものです。取組にあたっては、過度な負担とならないよう経過措置を設けています。	④
728		児童福祉施設など、弱いところを切り捨てるようなやり方はやめてほしい。	1		
729		福祉に係る施策は経済困難がきっかけとなっているはずであり、切実な影響を及ぼす可能性がある。市の改善実施計画は何を残すべきかにおいて失当である。	1	現在の補助対象者が高所得者層になっていること、県内市町での実施状況を踏まえ、見直しを行うものです。取組にあたっては、過度な負担とならないよう経過措置を設けています。	④
730		児童福祉施設入所者等の利用者負担額補助金見直しについて。憲法前文の平和的生存権、13条の生命・自由・幸福追求権、福祉的・環境的生存権により、国民、市民は保護されているが、上述の権利とどう結びついているのか。	2	この取組をしっかりと行うことにより、本市の財政が危機的状況に陥ることなく、安定した市民サービスを受けられるようになるものと考えています。	③
731	休日歯科診療事業等運営費補助の見直し	日曜・祝日の診療を取り止めるとある。私自身も子どもたちも日曜・祝日に歯が痛くてたまらないときにお世話になった。取り止めると聞いて心からがっかりした。	1	休日診療を行っている市内歯科診療所が増えている状況、また近年の休日歯科診療の利用状況を踏まえ、日曜・祝日(年末年始、ゴールデンウィーク、シルバーウィークを除く)の診療を取り止めるものです。	③
732	高齢者バス運賃助成事業事務経費の見直し	見直しはするべきではない。	1	本取組は、高齢者バス運賃割引購入証の送付方法を見直すことで事務経費を削減するものです。	④
733		前年度に1枚以上利用した人にだけ送付するとは不公平ではないか。なかには制度を知らずに利用できなかった場合などがあるかと思う。	1	70歳以上で登録申請をした方全員に割引購入証を送付していますが、今回の見直しで前年度中に1枚以上利用した方へのみ送付することとし、事務経費を削減するものです。割引購入証を利用できる方が変わるものではありません。	③
734		バスの便がなく、使えていない。タクシーを利用するしかない。一律に5,000円支給していただきたい。	1	本取組は、高齢者バス運賃割引購入証の送付方法を見直し、事務経費を削減するものです。本市の厳しい財政状況においては、タクシーや電車助成の支給については、困難です。	④
735		兵庫県内で優良な財政を誇った西宮が、それにふさわしいレベルを維持すべき。老人向けの施策、バス補助。他市並以上にすべき。そのために必要な経費を示して、素案を提示すべき。	1		
736		以前はバスだけでなく電車の助成もあった。助成金も増額して継続していただきたい。	1		
737		高齢者バス運賃助成事業事務経費の見直しは対象から外し、数年前まで実施されていた、年間5000円で電車・バスの運賃助成制度を復活してほしい。	1		
738		高齢者バス助成だけではなく、電車やタクシーへの経費も出してほしい。	1		
739	以前は電車にも利用できていたが、いつ頃からかバスのみとなっている。タクシー、電車への利用可能な助成となるようお願いしたい。	1			

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
740	高齢者バス運賃助成事業事務経費の見直し	70才以上の交通助成制度がなくなる。ますます外出の機会が減ることが予想される。	1	本取組は、高齢者バス運賃割引購入証の送付方法を見直すことで事務経費を削減するものです。70才以上の助成制度がなくなるものではありません。	③
741		利用者が減ったからと削減するのは、市の誘導でしかない。	1	本取組は、高齢者バス運賃割引購入証の送付方法を見直すことで事務経費を削減するものです。助成制度がなくなるものではありません。	③
742		高齢者バス運賃助成事業について、タクシーに乗ると1割引で助かっていた。助成対象外になると外出しにくくなり、タクシーが便利だった。	1		
743		敬老バスについて、高齢者のみ優遇される制度を廃止していただきたい。	1	高齢者バス運賃助成事業は、バスを利用する高齢者の外出を支援するために実施しています。ご意見をいただいた内容については、本計画における取組内容ではありませんが、市政運営に対するご意見として、今後の参考とさせていただきます。	⑤
744		高齢者への「ばらまき」とも言える、高齢者バス運賃助成事業に関して再考をお願いしたい。	1	本取組は、高齢者バス運賃割引購入証の送付方法を見直すことで事務経費を削減するものです。いただいたご意見は今後の参考とさせていただきます。	③
745	高齢者交通安全杖給付事業の廃止	安全杖事業の見直しは、再検討を強く求める。	1	近隣他都市での実施状況、また介護保険制度においても福祉用具購入の給付対象となったことを踏まえ、見直しを行うものです。ご理解いただきますようお願いします。	④
746		交通安全杖給付事業を廃止しないでほしい。	1		
747		交通安全杖の支給はありがたい。続けてほしい。	1		
748		高齢者交通安全杖給付事業の廃止について、西宮市は高齢者に優しい政策を行っていると思っていたため残念だ。	1	近年の少子高齢化の進展に伴う扶助費の伸びが著しく、限られた財源の中で持続可能な事業とするため、見直しを行うものですので、ご理解いただきますようお願いします。	④
749	米寿のお祝い事業の廃止	米寿のお祝い事業は見直すべきではない。	2	近年の少子高齢化の進展に伴う扶助費の伸びが著しく、限られた財源の中で持続可能な事業とするため、見直しを行うものですので、ご理解いただきますようお願いします。	④
750		米寿のお祝い事業の廃止でどれくらいの経費が節約できるのか。ささやかな喜びの感謝のひとつである。	1		
751		米寿のお祝いの廃止について。西宮市は高齢者に優しい政策を行っていると思っていただけに、とても残念でがっかりした。	1		
752	福祉電話貸与事業の見直し	福祉電話貸与事業の見直しは、再検討を強く求める。	1	携帯電話等の普及により、必要性が低下しているため、利用者へ福祉電話の継続利用に関する意向調査を行い、必要としない利用者へ返却を求めていくものです。	④
753	生活困窮者自立支援相談事業の再編	今回、改善とする計画には、福祉の分野が大幅に見直しや削減があり、新しい支援システムに取り入れることを理由に縮小の方向が計画されている。例えば、生活困窮者自立支援相談事業の再編には、来年度から実施される「重層的支援体制整備事業」という名で、様々な立場の困窮者が一括してサービスを受けることになると思う。来年度は、これまでの約60%の経費で行うなら当然、人件費は削減されることになる。事業が煩雑になり、手厚い支援は望めないのではないかと心配する。現在、「つむぎ」に通っている人たちは、新しい支援事業への移行が必要になり、恐らく混乱が生じると思う。支援方法が類似するという理由だけで、廃止という判断は止めてほしい。	1	ひきこもりや8050問題など、複雑化した支援ニーズに対応するため、今ある事業を整理しながら、重層的支援体制整備事業を実施していく予定としています。利用者にとってこれまでより支援が薄くならないよう、また、混乱が生じないように進めていきます。	③

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類		
754	生活困窮者自立支援相談事業の再編	「つむぎ」の統合について。行政の福祉サービスが届かず社会生活に支障をきたしている障害者未済の方が散見される。そのような方たちの相談先や対応者が今現在でも足りず、地域住民が支えていくにも限界を感じている。そのような現状の中、社協の組織が統合され、民間の会社委託オンリーにしてしまうのは不安がある。むしろ「生活保護」や「障害認定」前の方への支援体制を市でしっかり整え、受給者ではなく、納税者となっていただくことが、結果的に財政への良い影響につながるのではないかと。	1	様々な事情で経済的・社会的に困窮状態に陥っている方に対する支援事業について、事業の再編を行いながら、新たな施策展開を図っていく予定です。	③		
755		生活困窮者への自立支援相談事業の見直し、25年度の西宮市政方針とどう結びついているのか。	1				
756		生活困窮者に対する補助額の増額を要求する。	1				
757		生活困窮者への自立支援強談事業の見直しについて。憲法前文の平和的生存権、13条の生命・自由・幸福追求権、福祉的・環境的生存権により、国民、市民は保護されているが、上述の権利とどう結びついているのか。	1			この取組をしっかりと行うことにより、本市の財政が危機的状況に陥ることなく、安定した市民サービスを受けられるようになるものと考えています。	③
758	地域福祉活動助成事業の見直し	地域福祉活動助成の見直しについて。憲法前文の平和的生存権、13条の生命・自由・幸福追求権、福祉的・環境的生存権により、国民、市民は保護されている。以下の項目は、上述の権利とどう結びついているのか。	2	この取組をしっかりと行うことにより、本市の財政が危機的状況に陥ることなく、安定した市民サービスを受けられるようになるものと考えています。	③		
759		地域福祉活動推進事業については、事務局機能を担う推進員への補助を廃止し、地域活動協議会の実施方法とあわせ、区で検討し再構築する。	1			いただいたご意見は、本市の実施事業と内容が異なるためお答えすることができません。	⑤
760	はり・きゅう・マッサージ施術費補助の見直し	補助の対象者を70歳以上から75歳以上に変更とのことだが、現状のままで運用が必要と考える。せめて年齢要件について、現在の利用者が数年間使えなくなることに配慮して、段階的に引き上げるよう希望する。また補助券は、4月1日現在、満70歳以上の方が対象だが、例えば4月2日生まれだと約1年後からがようやくスタートとなる。年度内に対象年齢を迎えた際に申請できるようにも変更を希望する。	1	少子高齢化の進展に伴い、対象者は年々増加しており、さらに今後も増加することが予想される中、対象者の見直しを行うものです。しかしながらご意見を踏まえ、現在の利用者に配慮し、「令和8年度からの完全実施」を「同年度から毎年1歳ずつ対象年齢を引き上げ、75歳からの助成へと段階的に移行する」とします。	②		
761		高齢者のみ優遇される制度は廃止してほしい。	2			少子高齢化の進展に伴い、対象者は年々増加しており、さらに今後も増加することが予想される中、対象者の見直しを行うものです。	①
762		股関節等の痛みや腰痛等に悩まされるようになった。廃止になると我慢することになる。ぜひ継続してもらいたい。	1			少子高齢化の進展に伴い、対象者は年々増加しており、さらに今後も増加することが予想される中、対象者の見直しを行うものです。しかしながらご意見を踏まえ、現在の利用者に配慮し、「令和8年度からの完全実施」を「同年度から毎年1歳ずつ対象年齢を引き上げ、75歳からの助成へと段階的に移行する」とします。	②
763		必要な治療を続けて安心して受けられるように70歳以上の交付をお願いする。	1				
764		高齢者にとって、この制度は必要不可欠である。続けてもらいたい。もっと補助があればと思う。	1				

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
765	はり・きゅう・マッサージ 施術費補助の見直し	肩こりや腰痛は病院を受診する理由の1、2位であるにも関わらず、病院では真剣に治療してもらえず、湿布を出されるだけというケースが多い。特に高齢者は「歳のせい」だと相手にしてもらえない。医師の同意書を得て保険を使うケースもあるが、大抵は自費で施術を受けている。年金で生活している人には鍼灸マッサージに通いたくても通えないと諦めて、痛みを我慢しながら生活している人が多い。鍼灸マッサージ、そして補助券は地域の高齢の方々にとって必要である。現状を理解いただき、補助券事業を継続していただきたい。	1	少子高齢化の進展に伴い、対象者は年々増加しており、さらに今後も増加することが予想される中、対象者の見直しを行うものです。しかしながらご意見を踏まえ、現在の利用者に配慮し、「令和8年度からの完全実施」を「同年度から毎年1歳ずつ対象年齢を引き上げ、75歳からの助成へと段階的に移行する」とします。	②
766		財政が苦しいのはわかるが、お年寄りには痛い所ばかり増え大変。70才からの補助をお願いしたい。	1		
767		病気になる前にケアしておけば病気にかかりにくくなる。医療費削減のため、引き続き70歳から補助券交付をお願いする。	1		
768		健康で長生きするために是非70歳からの補助券を今まで通り出させていただきようお願いします。補助券が廃止されると補助券を使った自費治療ではなく保険治療を選択し、医療費高騰、返って市の財政を圧迫するのではないかと。	1		
769		現状維持を希望する。保険施術に頼らない健康状態の維持という観点で本助成が医療費抑制に繋がっていると考えられる。	1		
770		はり・きゅう・マッサージは高齢者医療に非常に役立ち、将来医療費と介護費を削減する事ができる。助成対象年齢は70歳からを維持していただくよう切にお願いします。	1		
771		鍼灸やマッサージは痛みの緩和や予防医療の一環として医療費抑制に寄与している。70代前半の市民が施術を受けられなくなることで、不調が進行し、結果的に医療機関を利用する頻度が増える可能性がある。補助券を利用できなくなることで経済的に施術を受けられない市民が増え、健康格差が広がる懸念がある。医療保険適用外の場合が多く、補助券制度は多くの人によって重要なサポートである。現行の70歳以上を維持し、年齢制限の引き上げを行わないこと、補助券の利用対象の拡大の検討をお願いします。	1		
772		今回、75才まで引き上げられるとのこと、。高齢化している今、元気で働き続けるためにも今まで通り、70才からの補助を切願する。	1		
773		痛みをおさえ、元気な日常を過ごせるよう、補助券が大変役立つ。今後も今まで通りに70歳からの交付を願う。	1		
774		動ける高齢者であるための日頃の身体メンテナンスは、継続するから意味がある。「人生100年」をうたうのであれば、早いうちからリスクの少ない身体づくりに必要な補助である。後ろへずらせば結局市税に影響を与えることになる。現状維持をお願いしたい。	1		
775		補助券制度の廃止に反対し、制度を維持することを訴える。治療にかかる費用の負担を軽減することで、多くの人々が安心して必要な治療を受けられる環境を守ることができ、結果的に社会全体の健康を守ることに繋がる。	1		
776		高齢化に伴い、需要は増加すると考える。市民の方々の健康増進のため、より幅広い方が利用できるような形で残していただきたい。	1		

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
777	はり・きゅう・マッサージ 施術費補助の見直し	できるだけ介護を受けず、元気な老後を過ごせるよう、現状通りの交付を希望する。	62	少子高齢化の進展に伴い、対象者は年々増加しており、さらに今後も増加することが予想される中、対象者の見直しを行うものです。しかしながらご意見を踏まえ、現在の利用者に配慮し、「令和8年度からの完全実施」を「同年度から毎年1歳ずつ対象年齢を引き上げ、75歳からの助成へと段階的に移行する」とします。	②
778		家族が利用している。今後も継続してほしい。	11		
779		現状通り70歳からの交付を希望する。	67		
780		補助券があると助かっている。	5		
781		70歳になり補助券がもらえることを楽しみにしている。	5		
782		自費なので、補助券があるとうれしい。	1		
783		現役引退後の70～74歳は収入が限られているため、自費負担が増えると施術を受ける余裕がなくなるので困る。	1		
784		パーキンソン病をわずらっており、大変助かっているので困る。	1		
785		見直されたら困る。	5		
786		年金生活者としては補助が伸びることは負担になるので残念。	1		
787		75歳以上になると残念。	1		
788		あと3ヶ月したら70歳になる私にはとてもショックである。西宮市は高齢者に優しい都市だと信じてきたので、とてもショックである。	1		
789		高齢化社会で高齢者人口も増加していく中、年金暮らしの高齢者の生活は決して楽ではない。自分はまだ年金をもらうには何年もかかるが、年金をもらったとしても、それだけでは生活ができるか不安である。よって今回の見直し計画の見直しをしてほしいと願う。	1		
790		年金生活で苦しい。	1		
791		見直しとは言いようで、廃止である。長年身を粉にしてきたお年寄りに対しての仕打ちはひどい。	1		
792		見直しに断固反対する。高齢者に対する市の思いやりがなさすぎる。補助券を今迄通り配布してほしい。	1		
793		補助券が少なくなったり無くなったりする事は絶対に反対。年寄りにやさしい市にしてほしい。	1		
794		高齢者(70才以上)の補助が減少や、なくなるなんて考えられない。今より増やすことを望む。補助が少なくなるのは断固反対。	1		
795		補助券の配布年齢を満73歳以上に引き上げを計画されているようだが、順次年齢の引き上げを実行して、高年齢者への福祉切り捨てには反対である。	1		
796		見直しに反対し、現状の70才以上の方に対しての交付を強く求める。	1		
797		医療費削減のためにもはり・きゅう・マッサージ補助券の見直しに反対です。現状維持をお願いする。	1		
798		はり・きゅうで日々の不調を改善することが医療費の削減につながるので制度の変更に反対する。	1		
799		70～74歳の方は体調管理が必要な世代であり補助を削減すると健康が悪化し、医療費増大のリスクが高まるので反対する。	1		

【回答分類】 ①素案に記載済の内容です ②素案を修正します ③今後の参考・検討とします ④素案のとおりとします ⑤その他

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
800	はり・きゅう・マッサージ 施術費補助の見直し	この夏の猛暑やその後の寒暖差で、自律神経が乱れ、めまいやだるさを訴える患者さんが増えている。特に、高齢者は、そういった不調で引きこもりがちになり、フレイルや生活習慣病に罹患するリスクが高まってしまふ。自律神経調整は、鍼灸の得意とする分野である。鍼灸でそういった不調を改善することが、医療費の削減に繋がると思うので、補助券給付年齢引き上げに反対する。	1	少子高齢化の進展に伴い、対象者は年々増加しており、さらに今後も増加することが予想される中、対象者の見直しを行うものです。しかしながらご意見を踏まえ、現在の利用者 に配慮し、「令和8年度からの完全実施」を「同年度から毎年1歳ずつ対象年齢を引き上げ、75歳からの助成へと段階的に移行する」とします。	②
801		はり・きゅうは、高齢者のQOLに役立つと思うので、制度の変更に反対する。	1		
802		年齢の引き上げに反対する。むしろ月1回補助券が利用できるような年12枚の発行を望む。健康は予防が重要。はり・きゅう・マッサージはそのために不可欠である。	1		
803		見直しに関して反対。助成年齢が上がることで、健康保険で受けるとなると、無駄に税金が使われる可能性もある。定年65歳になり、年金も支給年齢がなっているのを考えると、助成券を65歳に下げて欲しいくらい。	1		
804		現在、64歳のため補助は受けていないが、はり、きゅう施術を受けている。健康寿命を伸ばし、長く働き続けたいと考え、健康を維持するために家計費用から工面して受けている。そのような高齢者がたくさんいる。そのためにも補助の年齢引き上げは反対する。65歳から補助して欲しい。	1		
805		見直しに反対する。	53		
806		むしろ60才ぐらいがいいのでは。	1		
807		年齢を上げるのではなく、むしろ定年後65才からとしていただけると嬉しい。	1		
808		市が負担する医療費のことを考えると、鍼灸など東洋医療は奨励した方がよい。補助金制度をなくす方向で変更することは反対。むしろ補助対象の年齢を引き下げてほしい。	1		
809		70歳から75歳引き上げるのは反対。むしろ65歳以上に引き下げて欲しい。理由は、厚生年金の受給額が減少、物価高など年金生活者の生活は苦しい。65歳定年で年金受給開始でも収入が激減、健康維持には東洋医療が必要。予防医療による健康維持は、行政が負担する医療費の削減に直接つながるので、奨励すべきこと。75歳以上に引き上げでなく、65歳以上に引き下げて、市の予算を増やすべきと考える。	1		
810		反対。逆に年齢を定年退職後の年金生活が始まる65歳に引き下げる変更を提案する。	1		
811		60代に一番通院したので、年齢引き下げのほうありがたい。	1		
812		もう少し早い年にももらえるようになればうれしい。	1		
813		現状維持を希望する。予算枠を維持する代案として現行枚数を減らしてでも何らかの形で年齢層の拡大(引き下げ)を検討して頂けないか。70歳以上を対象とされる神戸市では平成29年度より一定の条件が整えば65歳～69歳の方でも現行と同じ助成(1,000円×3枚)が受けられるようになった。	1		
814		健康寿命を延ばし維持することへの投資を減らすことは、医療費、介護保険費増を招き、将来的に悪影響になる。	1		

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
815	はり・きゅう・マッサージ 施術費補助の見直し	はり・きゅう・マッサージ等の施術による早期ケアは、健康寿命を伸ばすことに非常に役立っており、補助の削減によって利用者が減ることは、かえって健康悪化による医療費増大を引き起こすことになる。	1	少子高齢化の進展に伴い、対象者は年々増加しており、さらに今後も増加することが予想される中、対象者の見直しを行うものです。しかしながらご意見を踏まえ、現在の利用者に配慮し、「令和8年度からの完全実施」を「同年度から毎年1歳ずつ対象年齢を引き上げ、75歳からの助成へと段階的に移行する」とします。	②
816		政府が人生100年時代・健康寿命をのばそうと目標を掲げているのに、補助の縮小をすると健康寿命を逆に短くしてしまう可能性があると思う。	1		
817		70歳代はこれから働く人も多くなると思うので、体のケアをする事で全体の経済アップにつながると思う。	1		
818		整形外科にもお世話になっているのだが、寄る年波。年金生活でも有り元気でいたいと思いつい始める。一日でも気が晴れる日が有るとうれしい。	1		
819		元気な老後を過ごさせて頂く為には、日々のメンテナンスが大事。マッサージを受けるとスムーズな行動が可能。	1		
820		現在90に近づいているが、自足でどこにでも行けるのは、”はり”補助券のおかげ。5年程前、右足が急に動かせなくなり、2ヶ月ばかり”はり券”で何とか少しでも歩くことが出来る様になった。あとはマッサージ等、今日に至っている。ありがたいこと。	1		
821		元気な老後がすごせる様に体のケアを。	1		
822		70才から使用している。継続して体調管理に役立っている。	1		
823		早期のケアが減少し、75歳以上になった時により重度の症状が現れる可能性が高まると思う。	1		
824		現在、西宮市で実施されている健康診断のように、ある年齢で無料となるような制度の導入を希望する。例えば、50歳、55歳、60歳、65歳など、節目の年齢で「お試し券」を配布するなど。70歳以降は枚数を多少減らしても良いと思う。これにり、むしろ、西宮市全体の医療費の軽減に貢献するのではないかと考える。検討してほしい。	1		
825		大変な老後の生活を少しでも助けてほしい。	1		
826		鍼灸に通って20年、大変な介護をしているが、おかげで何とかやれている。	1		
827		もっと枚数を増やしてほしい。	1		
828		腰痛のため施術費補助はありがたい。	1		
829	70才から補助を受けようとしているのに、80才以上にするとまだまだである。必要なのは寝たきりに近い人ではなく、元気になっている人だと思う。	1			
830	高齢者を重視するだけでなく、70才までの人でも利用がしやすくなるように広報することも必要ではないか。	1			
831	見直しについて、知らない人が多いと思う。	1			
832	70～74歳の利用者が急に補助を受けられなくなることで、不公平感が生じる。	1			

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類		
833	はり・きゅう・マッサージ 施術費補助の見直し	はり・きゅう・マッサージに対する厚労省の無理解が、本来に必要として いる人から治療機会を奪っている。正しい理解から政策を立ててほしい。	1	少子高齢化の進展に伴い、対象者は年々増加しており、さらに今後も増加 することが予想される中、対象者の見直しを行うものです。しかしながら ご意見を踏まえ、現在の利用者に配慮し、「令和8年度からの完全実施」を 「同年度から毎年1歳ずつ対象年齢を引き上げ、75歳からの助成へと段階的 に移行する」とします。	②		
834		全盲の人たちの仕事が減るのではないかと。	1				
835		医療・介護分野で働いている人にも補助をお願いしたい。仕事で身体をい たためてやむをえず離職する人も少なくない。	1				
836		市役所の思うようにはさせない。	1				
837		庶民が求めている少額の補助を切り捨てるのではなく、大規模事業の見直 しをするべき。中央図書館の移転等と比べれば、当該補助は変更すべきで ないとする。	1				
838	青葉園管理運営事業補助の 見直し	なぜ削られるのか分からない。特に青葉園は西宮市の福祉を牽引してきた のではないかと。本来、人権を守るための福祉が、公的に担われるものが民 間に依存して実施されている中で、よりよい事業をするための市の補助は 必要であるとする。西宮の福祉をどのように向上させていくかが分かる 説明がない中での削減は反対である。	1	本市の特徴として、重度障害者の地域での自立した生活を援助するための 福祉サービスがあげられます。一方で、近年の少子高齢化の進展に伴う扶 助費の伸びが著しく、限られた財源の中で持続可能な事業とするため、見 直しを行うものですので、ご理解いただきますようお願いいたします。	④		
839		一泊旅行、200万ぐらいの予算だったら減額しなくても良いのではないかと。	1				
840		青葉園への事業補助をなくさないでほしい。	1				
841		障害児、障害者への補助金を削るとは。情けなく思う。これが西宮市の、 障害を持つ人に対する姿勢なのか。情けなく悲しく思う。	1				
842	いずみ園管理運営事業補助 の見直し	なぜ削られるのか分からない。本来、人権を守るための福祉が、公的に担 われるものが民間に依存して実施されている中で、よりよい事業をするた めの市の補助は必要であるとする。西宮の福祉をどのように向上させて いくかが分かる説明がない中での削減は反対である。	1	本市の特徴として、重度障害者の地域での自立した生活を援助するための 福祉サービスがあげられます。一方で、近年の少子高齢化の進展に伴う扶 助費の伸びが著しく、限られた財源の中で持続可能な事業とするため、見 直しを行うものですので、ご理解いただきますようお願いいたします。	④		
843		いずみ園への事業補助をなくさないでほしい。	1				
844		障害児、障害者への補助金を削るとは。情けなく思う。これが西宮市の、 障害を持つ人に対する姿勢なのか。情けなく悲しく思う。	1				
845	子ども食堂運営支援への補 助及び中間支援団体への業 務委託見直し	新型コロナウイルス感染症対策子どもの食サポート事業補助金の廃止。	1	新型コロナウイルス感染症対策子どもの食サポート事業補助金について は、段階的に縮小を進め、令和7年度より廃止する方向で検討しています。	①		
846		「子ども食堂運営支援」の見直しではなく、支援を拡充してほしい。	2			本取組は、「新型コロナウイルス感染症対策子どもの食サポート事業補助 金」について、新型コロナウイルス感染症が収束傾向にあることから、段 階的に廃止するものです。一方、「子ども食堂運営支援事業補助金」につ いては、補助上限額は減額せず、内容を拡充するなど、子ども食堂の運営 を支援することによって、地域との交流や学習支援を通じ、地域の子供の 居場所づくりの促進を図っています。	③
847		補助を削減するとつぶれるところが多く出る。つぶさない保障をどう考え るのか、地域団体が担ってきたことをどう継承していくのか、示してほし い。	1				

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
848	子ども食堂運営支援への補助及び中間支援団体への業務委託見直し	貧困状態にある子どもたちにとって子ども食堂は命をつなぐための大切なセーフティネットである。その補助金を段階的に縮小し廃止するとは、時代に逆行している。子どもをはじめとする命を守る必要のある自治体として許されないことだと思う。	1	本取組は、「新型コロナウイルス感染症対策子どもの食サポート事業補助金」について、新型コロナウイルス感染症が収束傾向にあることから、段階的に廃止するものです。一方、「子ども食堂運営支援事業補助金」については、補助上限額は減額せず、内容を拡充するなど、子ども食堂の運営を支援することによって、地域との交流や学習支援を通じ、地域の子供の居場所づくりの促進を図っています。	③
849	移動便所貸出事業の廃止	移動便所貸出事業の廃止について。災害の時にはどうするのか。	1	災害時においては、食事等の物資備蓄とあわせて、トイレ・衛生対策も重要な取組です。本市では、避難所等におけるマンホールトイレの設置や携帯トイレの備蓄など、災害時のトイレ対策を総合的に進めているところです。	③
850		移動便所貸出事業は、災害への備えとしても移動便所を保有する必要がある、普段の維持管理のためにも貸出事業は必要である。	1		
851		移動便所貸出事業を廃止した場合、今後予想される大災害のときに十分な対応ができないのではないかとという危惧がある。	1		
852	ごみ電話受付センター受付時間の見直し	何もかもネットやスマホになってしまうと、確実に取り残される人がいることを忘れないでほしい。	1	ごみ電話受付センターは年末年始を除いて全日で電話受付を行っていましたが、LINE受付を開始したこと、また近隣他都市での運用状況を踏まえ、土日の電話受付時間の見直しを行ったものです。	③
853	松くい虫防除事業補助金の廃止	今後も継続して事業を展開すべきである。	1	松くい虫による被害が近年収束傾向にあることなどから、当該補助金については廃止することとしました。なお、松くい虫などの森林病害虫への対応については、今後も必要に応じて進めていきます。	④
854		松枯れが無いからと言って、終了するのではなく、松枯れが始まってからでは遅いのでせめて半分は残すべき。	1		
855	武庫川公園花壇の削減	四季の折々を楽しんでいる。極力減らさないでほしい。花壇をお世話するボランティアを市民から募集してはどうか。	1	武庫川花壇はこれまで4箇所に点在していましたが、甲子園口北町のコスモス畑等を削減し、小松東町の花壇1箇所に集約して草花育成を継続しています。また駅前やまちなかの公園・道路など市内各所で実施している花壇緑化は今後も継続し、都市景観の向上を推進していきます。	③
856		武庫川花壇をなくさないでほしい。	2		
857		花壇の削減について、景観は大切である。人はパンのみにて生きるにあらず、パンも薔薇も求めたい。心の潤いが「数値化できない」からといって軽視すべきではない。	1	本市では駅前やまちなかの公園・道路など市内各所で花壇緑化を進めており、その中の武庫川花壇を財政状況を踏まえて削減するものです。今後も市内全体での花壇緑化は継続し、都市景観の向上を図る緑化を推進していきます。	③
858	緑化啓発事業の見直し	緑化啓発事業について、景観は大切である。人はパンのみにて生きるにあらず、パンも薔薇も求めたい。心の潤いが「数値化できない」からといって軽視すべきではない。	1	緑化啓発事業のイベント設営の方法の見直すもので、緑化推進自体に影響を及ぼすものではありません。いただいたご意見は今後の市政運営の参考とさせていただきます。	③
859	森林病害虫対策事業の見直し	森林病害虫対策事業は今後も継続して事業を展開すべきである。	1	ナラ枯れ被害が近年減少傾向であること、また夙川や武庫川周辺において松くい虫による被害が殆ど確認されていない状況を踏まえ、事業の見直しを行うものです。なお、ナラ枯れや松くい虫などの森林病害虫への対応については、今後も必要に応じて進めていきます。	④
860	丹波少年自然の家の廃止	SCの合宿でも毎年山東自然の家を利用しているが、今年の夏は丹波少年自然の家が使えないことで抽選申込数が山東自然の家に殺到し、第一希望の日程を抑えられなかった。選択の幅が狭まることにより、子どもたちの活動の可能性が狭まる。	1	丹波少年自然の家事務組合は、阪神7市1町(尼崎市(令和5年3月脱退)、西宮市、芦屋市、伊丹市、宝塚市、川西市、三田市、猪名川町)と丹波地域の2市(丹波市、丹波篠山市)で構成し、丹波少年自然の家の設置及び管理に関する教育事務を行ってきましたが、令和6年3月31日をもって解散しました。	③

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
861	青少年リーダー育成事業の廃止	青少年リーダー育成事業の廃止について。従来の育成事業は廃止するとしても、別の育成事業の検討をお願いする。	1	いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
市民向け情報発信体制の見直し					
862	市民向け情報発信体制の見直し	市の広報紙などを配信式にして、印刷費を圧縮。希望者には有料制で紙媒体で配布する。	1	本市では、可能な範囲で市の発行物をPDFファイル等の電子媒体で公開し、印刷物として発行する必要のないものについては印刷を取りやめるなどしてペーパーレス化の推進に努めます。いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
863		市政ニュースはデジタルのみ、デジタルに対応できない高齢者世帯のみ紙媒体配布。もしくは地域の掲示板に掲示のみにする。	1	市政ニュースは、直接市民に情報を届ける「プッシュ型」の媒体であり、市民の認知度、利用率も高いため、紙媒体での全戸配布への発行を継続します。いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
864		市政ニュースがカラー化されて以降、内容もかなり充実してきている。それ以前は「宮っ子」が西宮市を知る楽しい冊子で、毎回楽しみにしていたが、今やその役目は終えているように感じる。「宮っ子」を廃刊して、市政ニュースをもっと充実させた方がいい。紙の削減にも繋がる。	1	市政ニュースについては、市民に伝わる広報紙を目指し、さらなる充実に努めます。「宮っ子」については、本計画における取組内容ではありませんが、市政運営に対するご意見として、今後の参考とさせていただきます。	③
865		市政ニュースの電子化。	1	市政ニュースは、ホームページにPDFデータも掲載していますが、直接市民に情報を届ける「プッシュ型」の媒体であり、市民の認知度、利用率も高いため、紙媒体での全戸配布への発行を継続します。	③
866		不要になった印刷物が多すぎるのではないかと。公費負担している印刷物を見直して廃刊してもよい。回覧、掲示程度、または、PC、スマホ閲覧でよい。	1	いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
食肉センターのあり方検討					
867	事業承継(民営化)に向けた見直し	食肉センターのあり方について検討が未定となっている。年間市税が2億円以上投入され、解体された肉の流通経路も不明で、市民の食生活に寄与もなく、何十年間も温存されたままのセンターは、見直し「未定」で大問題である。市民福祉をカットしながら、食肉センターを放置するやり方は市民の理解が得られない。	1	令和10年度までの見直し効果額の算出が困難なことから効果額は「未定」としてはいますが、一般会計から多額の繰入を行っており、また公の施設としての役割が低下していることを踏まえ、令和11年度からの民営化による施設の継続を目指すこととしています。	③
868		食肉センター見直しは、確実なのか。	1	一般会計から多額の繰入を行っており、また公の施設としての役割が低下していることを踏まえ、令和11年度からの民営化による施設の継続を目指すこととしています。	③
869		税金の無駄遣い、長年問題視されてきた食肉センターについても、西宮市民のためになっておらず、毎年赤字補填になっていることから施設の見直し、民営化が望まれる。	1	食肉センターについては、一般会計から多額の繰入を行っており、また公の施設としての役割が低下している状況を踏まえ、令和11年度からの民営化による施設の継続を目指すこととしています。	③
870		食肉センターの検討について令和11年度に174百万円とあるが、民営化完了した場合ということか。	1	令和10年度末までに食肉センターの民営化が完了した場合に見込まれる効果額です。	③
施設総量の縮減					
施設総量の縮減					
871	施設総量の縮減	市民の財産である公共施設を見直すときは、必ず利用者の意見を聞くこと。	1	見直しにあたっては、関係する皆様の意見を聞きながら進めていきます。	③
872		施設総量の縮減については、全ての公共施設が、いつ・どこに・どれだけの量あればよいか、その理想と最低水準を把握したうえで、現状と比較し、目指す水準や、いつどの施設を閉鎖していくか決めるべき。市のどの計画にもそのようなことが書かれておらず、単に今あるものを維持するか、良くて建替え時の面積減という程度のことしか書かれていない。ちまちました削減ではなく、抜本的な削減策を考えるべき。	1	「西宮市公共施設等総合管理計画」において、建築系公共施設については、施設総量(延床面積)を平成21年度比で、令和14年度までに3.26%以上縮減、令和44年度までに20%以上縮減することを目標に掲げています。施設の性能・機能や将来的な需要などを踏まえて保有施設の適正量を見極め、余剰となる施設の再編・処分等を行うことで総量の縮減を図っていきます。	③

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
873	施設総量の縮減	一定規模以上の工事前にはまずその施設が何とかして閉鎖できないか検討し、どう足掻いても閉鎖できない場合にのみ工事に進むべき。複合化や有効活用の検討はその後にすべき。各施設の必要性を把握しないまま本来不要な施設を安易に工事したり複合化したりするべきではない。	1	市民ニーズに対応した行政サービスを継続していくためには一定の施設整備は必要だと考えていますが、施設整備を行う際には、その必要性について十分検討したうえで各事業を進めていきます。	③
874		公共施設総合管理計画において面積が多いとされている市営住宅と学校は、一刻も早く必要最低限まで減らすべき。	1	市営住宅については、「西宮市営住宅整備・管理計画」に基づき、将来にわたって安定的な運営ができるよう効率的な施設マネジメントを行いながら、真に住宅に困窮する低額所得者に対して一定水準の質を確保した住宅を供給しつつ、市営住宅を市民が安心して暮らすことのできる共有の資産と捉え有効活用を図るという方針の下、管理戸数の削減や集約・建替等を行っています。学校施設の改築や長寿命化改修を実施する際には、「西宮市学校施設の有効活用基本方針」に基づき施設の複合化などを検討しています。	③
875		公共施設の閉鎖如何は各施設の本分からのみ判断すべきで、付随機能を言い訳にするべきではない。例えば学校が地域コミュニティ形成機能や防災機能を有していても、教育の観点から不要であれば廃校にすべき。現在の財政状況を鑑みると、全校を対象に教育機能という観点のみから現在・未来における各校の必要性を一刻も早く判断し、絶対に残さざるを得ない学校以外は全校、都市計画学校を廃止すべき。	1	学校の統廃合や複合化は、教育施設としてだけではなく、防災や地域コミュニティの拠点としての役割にも配慮しながら、地域の実情も踏まえ慎重に検討していくべきものと考えています。今後も、学校の改築や、大規模な改修事業を実施する際には、将来の児童生徒数の推計を踏まえ、他の公共施設との複合化なども個別に検討した上で、事業に着手していく予定です。	③
876		大社中学校の改築をやめて統廃合を検討すべき。生徒を周辺校に分散して建物は解体すべき。改築予定額と土地の資産価値等から、効果額が幾らになりそうか教えていただきたい。	1	現在、大社中学校における新校舎の配置を検討していますが、将来、神原小学校の校舎を改築する際には施設の統合や複合化も可能となるよう、大社中学校の校舎を配置したいと考えています。	③
877		見直しがいと感じているのは市の施設の、その他施設。「男女共同参画センター」など、市で持つ必要があるのか。一度できたもので、今も本当に必要なか見直しがある。	1	本市の独自施策のうち、本市の直営で実施する意義が薄れている事業は抜本的に見直しを図っていきます。いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
878	勤労青少年ホームの閉館（機能移転）	市は大学交流センターに機能移行すると聞いているが、遠いし、使用料が全く違う。なんでも一つにまとめて効率化は違うと思う。地域から子供の居場所がなくなりつつある。クラブの地域移行も現実になっている。なおさら地域にその場所を確保してほしい。	1	勤労青少年ホームは施設の設置から50年以上が経過しており、施設の老朽化と利用件数・稼働率の低迷等の状況を考慮し閉館するものです。ご理解いただきますようお願いいたします。	④
879		勤労会館や青少年ホームの器楽室をなくすことに反対。	1		
880		毎月、勤労会館を利用している。月によっては隣の青少年ホームしか空きがない時もある。もし、取り壊されたら行き場がないので、別の形で残してほしい。	1		
881		勤労青少年ホームの閉鎖で市民の交流や文化の発展を奪う計画には反対である。	1		
882		勤労青少年ホームなど公共施設を減らさないでほしい。	1		
883		勤労青少年ホームの閉鎖は認められない。	1		
884	市内で唯一の器楽室が設置された施設であり、閉鎖するのであればそれに代わる施設を公共で手当てし、青年層を中心とする需要にこたえるべき。	1	勤労青少年ホームの器楽室については、勤労青少年の健全な育成及び福祉の増進を図る目的で設置しましたが、当初の目的を果たしたと考えています。今後は、楽器演奏等が可能な近隣の公共施設に関する情報提供を行うなど、円滑な活動場所の確保に向けて丁寧に説明を行います。	③	
885	駅前等公衆便所の削減	高齢化が進む今日、私たちの外出を支えるものである。削減せず、むしろ充実させるべき。	2	駅前等公衆便所の削減については、利用状況などの調査などを実施し、公衆便所を設置した当時と比べ、利用状況や周辺の状況から必要性が低い場所について見直しを行うものです。	④
886		駅前等公衆便所の削減、認められない。実情を見ない愚策である。	1		

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
公園施設総量の縮減					
887	公園施設総量の縮減	リゾ鳴尾浜関係の庭園、魚釣り公園の廃止。	1	鳴尾浜臨海公園は、本市の総合公園として、レクリエーション活動や健康運動の場として重要な役割を果たしています。現在、旧リゾ鳴尾浜を含む鳴尾浜臨海公園南地区全体において、公募設置管理制度(Park-PFI)を活用した再整備の検討を進めています。この再整備では、「海とみどりの調和、海辺で楽しむレクリエーション」をコンセプトに、臨海部の体験レジャーや健康増進の拠点として活用することを基本方針としていることから、フラワーガーデンや海づり広場の活用も重要と考えています。	③
888	公園トイレの削減	高齢化が進む今日、外出を支える施設であり、削減しないでほしい。むしろ充実させるべき。	2	小規模な公園などでトイレ利用が少ない場所があり、また日常の清掃や修繕等で多額の維持管理費が発生しているため、利用が少ないトイレを削減し施設総量の縮減を図ります。削減箇所は、利用実態を把握する調査を行い、検討していきます。	④
889		公園トイレの削減は認められない。実情を見ない愚策である。トイレのない公園には増設することこそ求められる。	1		
890		かつてお年寄りの散歩に出かけるとき、公衆トイレの要望が多く望まれてきた。今でもそうではないか。	1		
891		公園のトイレ削減とある。毎朝散歩をする私はとても困る。公園のトイレを削減することは、市民の健康増進に反した施策だと思う。	1		
892		一番やるべきトイレはそのままをリニューアルというのは理解しない。公園トイレもちろんあった方がいいが、ない公園もある訳で全体を割り切るという選択肢もある。	1		
893	公園トイレは災害時にも活用できるので、極力残すべき。削減するのであれば、代替手段について示すべき。	1	小規模な公園などでトイレ利用が少ない場所があり、また日常の清掃や修繕等で多額の維持管理費が発生しているため、利用が少ないトイレを削減し施設総量の縮減を図ります。削減箇所は、利用実態を把握する調査を行い、検討していきます。なお、災害時のトイレ対策については、避難所等におけるマンホールトイレの設置、携帯トイレの備蓄などの取組を進めています。	③	
経費削減のための外部委託の推進					
経費削減のための外部委託の推進					
894	経費削減のための外部委託の推進	外部委託の促進。	1	直管で実施している事業などについて、多様な民間等の資源を活用することによりコスト削減や業務執行の効率化を図る観点から外部委託を進めていきます。	①
895		経費削減のための外部委託推進は良い方向に見えるが、委託業者(A)から(B)社へ(C)社へと丸投げされ、(C)社で労働する労働者の時給は最低賃金を下回っている。しっかり管理監督してほしい。	1	委託業務については、適切に委託内容が行われているか、さらには労務管理が適切に行われているか等、必要に応じて指導・監督を行ってまいります。	③
896		経費削減名目で行われてきた外部委託について、日ごろのチェック体制の確立とあわせ、その効果を発揮しているかどうかの検証も必要ではないか。	1	委託業務については、適切に委託内容が行われているか等、必要に応じてチェックしていくことが必要と考えています。また、外部委託ありきではなく、事業運営にあたり効果的、効率的な手法について、常に見直ししていくことが重要と考えています。	③

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
897	経費削減のための外部委託の推進	ゴミの収集などの仕事を民間に全て委託すれば経費削減になる。	1	現在の直営と民間委託の比率は26対74となっており、これ以上民間委託を進めると災害発生時等の不測の事態が発生した場合に適切な対応を行うことが困難となることを見込まれることから、民間委託の拡大は検討していません。	③
898		すでに委託、民営化されている事業もあるが、実際にどの程度の削減ができてきているのか、費用対効果として適切なものになっているのか疑問がある。単に金額だけで委託とするのであれば、サービスの低下は当然である。また安価での雇用を認めるのであれば、自治体が官製ワーキングプアを作り出していると言われても仕方がないのではないか。実際委託化した部署では、委託化した部分を管理することに時間や手間を要し、反対に仕事が増えたという声もある。本当に経費削減になるのか費用対効果を精査することが必要。委託後も状況を見て、市へ業務返還することも踏まえ行うべきである。	1	いただいたご意見については、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
899		事業の民営化は危険。特に下水道事業は、いったん民営化すると蓄積されてきた技術が奪われていく。	1		
900		衛生はゴミの回収などを公平適切な入札にして徹底的に民営化などで、より効率化できるのではないかな。	1		
901	市立養護老人ホーム「寿園」における人材派遣の活用	「市の養護老人ホームの職員を退職に合わせて人材派遣等を活用」とあるが、人材派遣等の活用はやめてほしい。 理由①外部委託は、質の保障ができないことに直結する。市民は不安である。 理由②「人材派遣」という働き方は不安定雇用を招いている。直接雇用ではないので、派遣業者に支払うお金も発生する。公務を行う「市」が業者の人材派遣を活用してよいのか疑問がある。 理由③必要な時に必要な人材が派遣されるほど、派遣会社にプールされている介護業界の人材が潤沢ではない実態があり、職員を充足できない可能性がある。	1	本市が運営している養護老人ホーム「寿園」については、今後、施設を移転した上で民設民営での運営を予定しています。移転するまで間、支援員、生活相談員の退職者の補充として、人材派遣の活用しながら運営を行っています。施設運営に際しましては、サービスの低下が起これないよう留意していきます。	③
902	障害者区分認定調査の委託化	障害者区分認定調査について。区分認定調査は、まわりの環境(成育歴、家族の状況・住環境)によっても大きく異なる支援の必要性を区分として判定するものである。よって、かなり重要な個人情報も含めて調査する。調査員は信頼のできる障害者への理解のスキルの高い人材でないと安心できない。外部委託ということは民間になると思うが、「経費節減」のために委託された業者の人材で、そのようなスキルは担保できるのか。西宮は「障害者福祉」において本人中心主義のサービス利用計画を立てることによって、虐待を防ぎ、障害者の人権をまもる先進例を全国的にもつくっていると、誇りを持ってきた。その根幹の「区分認定調査」を「経費節減」のひとつに挙げることは、全く納得がいかない。この項目は外して、市が責任をもって調査してほしい。	1	障害福祉サービスの調査対象者数が増え続ける中、安定的な調査体制を確保するため、業務委託を進めるものです。他自治体の実施状況から調査水準は一定確保できると判断しており、市民サービスの低下などの問題は起こっていないものと考えています。市民生活に影響がないよう体制の強化を図っていきます。	③
903		西宮市は生活を見てなるべく個々に合わせた区分を出してくれていた。障害者の区分認定を委託するのはどんな条件の委託先にするのか。	1	障害福祉サービスの調査対象者数が増え続ける中、安定的な調査体制を確保するため、業務委託を進めるものです。他自治体の実施状況から調査水準は一定確保できると判断しており、市民サービスの低下などの問題は起こっていないものと考えています。市民生活に影響がないよう体制の強化を図っていきます。なお、認定の更新など比較的安定している対象者から委託を進める予定としています。	③

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
904	外国語指導助手の委託化	現行のJETプログラム制度に基づくALT配置を見直すのか。その場合、ALTの質をどのように担保するのか。	1	本取組は、本市が任用する在日ALT(外国語指導助手)について、退職に合わせて業者派遣ALTに切り替えるものです。なお、本市においては、JETプログラム(語学指導等を行う外国青年招致事業)によるALTの受け入れは実施していません。	③
外郭団体の見直し					
外郭団体の見直し					
905	都市整備公社の実施事業の見直し	西宮市都市整備公社の運営について。パンフレットPDFなどを作成し、市民にわかりやすく葬儀手順・費用などが選択できるように改善が必要。また、収益が上がっていない、市民が利用せず福祉の向上に役に立っていないのに、補助金が増加しているという市税の不適切な支出、無駄遣いを止めることを要望する。	1	市営葬儀については、ホームページに掲載するとともにパンフレット及び葬儀のしおりを一部の市施設に配架して費用等の案内をしています。いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
906		満池谷斎場の使用について。民間葬儀業者の満池谷斎場利用の改善策を検討し、満池谷斎場の有意義な利用ができるよう使用基準の改善を求める。西宮市で店舗を持っている葬儀業者のみ使用を許可することなどで、満池谷斎場の貸出使用料金の収益増加、法人税の増加につながることを期待する。	1	満池谷斎場については、かつては民間葬儀会社も利用可能でした。しかしながら、市営葬儀と勘違いするような紛らわしい広告を民間葬儀会社が行い、市営葬儀と誤解して契約した利用者から苦情が寄せられるという事案があり、令和2年度より市営葬儀を執行するための専用施設としました。いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
907		他の市が行っている、規格葬儀のシステムを導入することを提案する。これにより西宮市都市整備公社への補助金の増加も解消される。精神面、金額面でも安心できるお別れの時を提供することができると思う。	1	市営葬儀については、利用者アンケートで約9割の方が「満足」「やや満足」と回答されています。他市において「規格葬儀」が導入されている例は確認していますが、今後も「清楚で低廉」をモットーに、市民が安心してご利用いただける「市営葬儀」を西宮市都市整備公社が実施します。いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	③
908	さくらFMへの業務委託等の見直し	さくらFMは、誰も聴いてないと思うので、廃止すべきだと思う。防災情報等はLINEを活用されているので、FMでの防災情報は必要ないと思う。	1	さくらFMについては、災害時における必要性や平時における情報発信の費用対効果、また、本市の魅力や地域に密着した情報を発信している番組の有効性など総合的に勘案しながら、業務委託の見直しを行います。ご理解いただきますようお願いいたします。	③
909		さくらFMの見直しはラジオを生活の楽しみにしている人もいる。市民のささやかな楽しみをなくさないでほしい。	1		
910		さくらFMは無くさないでほしい。ジャズをよく流すさくらFMは家事や運転などの作業の邪魔にならないのでよく聴いている。西宮市の誇りのひとつだと思う。	1		

6. 計画期間満了後の取組

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
911	計画期間満了後の取組	「財政構造改善に向けた基本姿勢」に示されている4つの項目の中に、「市の直営で実施する意義が薄れている」「まちづくりへの投資に資する施策」という表現がみられる。しかし、具体的にどの事業がこの表現に該当するのかは、「まちづくりの方向性」と「自治体の果たすべき役割」という理念・考え方によって違ってくる。この計画は、財政状況の分析からいきなり改善に向けた具体案の提示に進んでおり、この基本理念の考察と市民への討議の呼びかけがない。阪神間に位置するベッドタウンであり、また文教都市としてのブランドをもつ西宮市は、子育てから老後の生活に至る市民の日常生活へのきめ細かな行政支援を充実させることが、まちづくりの基本方向ではないか。今般の計画はこれと逆行している。	1	財政構造改善の取組が最終的に目指すのは「持続可能な財政運営」の実現であり、また、その根幹にあるのは「文教住宅都市としての価値・魅力の向上」です。この点について「本市の目指すべき姿」として本計画に記載することとします。	②

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
912	計画期間満了後の取組	限りある財政を何に使うのか。目玉になるような建物ばかり作るのではなく、中身ある行政を望む。西宮のビジョンを示してほしい。	1	財政構造改善の取組が最終的に目指すのは「持続可能な財政運営」の実現であり、また、その根幹にあるのは「文教住宅都市としての価値・魅力の向上」です。この点について「本市の目指すべき姿」として本計画に記載することとします。	②
913		西宮市としてどんなビジョンをもって、何を推進していくのか示されない中で「事業の見直し」「効果額」と示されているが、今までやってきた事業がどのように評価されて、どのように継承していくのか、全く感じられない。補足資料を読んでも「廃止」「見直し」という結果しかわからない。西宮独自の事業によって、西宮に住んでいることでこんなに良かったと思えてきたことを、説明なしで削減することは反対。	1		
914		市民、職員にただただ我慢を強いるのではなく、その先に広がる希望の持てる西宮市のビジョンをまずは明確に詳細に描くべき。	1		
915		西宮市として、どのような街づくりをしていくのかわかりにくい。	1		

【その他】

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
916	その他	職員数も適正化は必要だが、先に議員定数を減らすべき。現状数必要だとは思わない。少なくとも報酬は減らすか本業がある場合は返還も含めて協力して頂く。市全体を考えて頂けない方は不要。	1	本市の議員定数については、昭和46年に44人から48人へ増員となりましたが、それ以降、平成15年に45人、平成23年に42人、平成27年に41人と減員しています。また、本市の財政状況を鑑み、議員報酬については、令和6年4月1日から令和7年3月31日までの間、議員報酬と期末手当の5%を自主減額しています。いただいたご意見については、今後の参考とさせていただきます。なお、ご意見の内容は、本計画を策定する市長部局とは別機関である市議会が決定するものですので、議会事務局を通して市議会へお伝えしています。	⑤
917		職員数の適正化も必要だが、先に(又は同時に)議員定数を削減すべき。	3	本市の議員定数については、昭和46年に44人から48人へ増員となりましたが、それ以降、平成15年に45人、平成23年に42人、平成27年に41人と減員しています。いただいたご意見については、今後の参考とさせていただきます。なお、ご意見の内容は、本計画を策定する市長部局とは別機関である市議会が決定するものですので、議会事務局を通して市議会へお伝えしています。	⑤
918		議員定数を削減すべき(10%削減、半数へ、30名へ)。	15		
919		議員数10%削減。人件費の削減は市長・職員・議員自ら痛みのある計画とすべきである。	1	本市の議員定数については、昭和46年に44人から48人へ増員となりましたが、それ以降、平成15年に45人、平成23年に42人、平成27年に41人と減員しています。また、本市の財政状況を鑑み、議員報酬については、令和6年4月1日から令和7年3月31日までの間、議員報酬と期末手当の5%を自主減額しています。	⑤
920		議員定数をさらに削減するのも1つの策ではないか。人口に対しての議員定数は周辺市に比べて特段多くはないが、厳しいならば削減すべき。神戸市は人口に対する議員の比率は西宮市の半分程度。仮に議員を30人まで削減すると給料、期末手当合わせて年間約1億5000万円削減できる。(現在の給与、報酬で計算)	1	本市の議員定数については、昭和46年に44人から48人へ増員となりましたが、それ以降、平成15年に45人、平成23年に42人、平成27年に41人と減員しています。また、市の財政状況を鑑み、議員報酬については、令和6年4月1日から令和7年3月31日までの間、議員報酬と期末手当の5%を自主減額しています。いただいたご意見については、今後の参考とさせていただきます。なお、ご意見の内容は、本計画を策定する市長部局とは別機関である市議会が決定するものですので、議会事務局を通して市議会へお伝えしています。	⑤

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
921	その他	市会議員の人数削減と給与の見直し。人数を削減、報酬や手当も見直すことが先決ではないか。その後、職員の人員の適正人数の配置をすべき。	1	本市の議員定数については、昭和46年に44人から48人へ増員となりましたが、それ以降、平成15年に45人、平成23年に42人、平成27年に41人と減員しています。また、市の財政状況を鑑み、議員報酬については、令和6年4月1日から令和7年3月31日までの間、議員報酬と期末手当の5%を自主減額しています。いただいたご意見については、今後の参考とさせていただきます。なお、ご意見の内容は、本計画を策定する市長部局とは別機関である市議会が決定するものですので、議会事務局を通して市議会へお伝えしています。	⑤
922		P10の人件費は市民は最も気になるところ。市民だけが犠牲になることのないように、同様に、議員も犠牲になるべき。	1	本市の財政状況を鑑み、議員報酬については、令和6年4月1日から令和7年3月31日までの間、議員報酬と期末手当の5%を自主減額しています。いただいたご意見については、今後の参考とさせていただきます。なお、ご意見の内容は、本計画を策定する市長部局とは別機関である市議会が決定するものですので、議会事務局を通して市議会へお伝えしています。	⑤
923		議員の報酬が高すぎるので、もっと削減してほしい。議員報酬は市の職員の平均年収くらいで十分だと思う。	1		
924		特別職の給与減額について、市長は20%減額されているので、議長、副議長、議員全員が20%減額とすべき。	1		
925		河村たかし議員「お金が無いならなんで議員は何千万円も給料貰うんですか?本当に金がない時は一般企業の社長や経営陣から給料下げますよ。財源が無いは嘘」(2024.12.06newssharingより引用)。Xでは5万いいね。これが国民の声である。	1		
926		議員報酬は市民並みに戻す。赤字ならば元名古屋市長の市政を見習うべきではないか。	1		
927		議員の給与・報酬の更なる減額。西宮市の経営責任を持つ方々と思われるため、赤字経営しているなら一律3割カット程度はすべき。	1		
928		市議会議員の給与及びボーナス、退職金を下げる。成果や実績に見合う給与を。退職金も高過ぎる。本気で市政を立て直したいなら、まずはそこから手をつなげなければ何も改革したとは言えない。	1	市の財政状況を鑑み、議員報酬については、令和6年4月1日から令和7年3月31日までの間、議員報酬と期末手当の5%を自主減額しています。なお、市議会議員には退職金制度はありません。いただいたご意見については、今後の参考とさせていただきます。ご意見の内容は、本計画を策定する市長部局とは別機関である市議会が決定するものですので、議会事務局を通して市議会へお伝えしています。	⑤
929		市議会議員の給与、賞与、退職金を大胆に削減すればやる気のない人達は自然淘汰されて辞めていく。その予算でやり繰りできるのではないか。	1		
930		議員の給与、ボーナスをカットする。退職金として毎年積立金100万円を決算に組み込み年満了4年の時にもらう。	1	本市の財政状況を鑑み、令和6年4月1日から令和7年3月31日までの間、議員報酬と期末手当の5%を自主減額しています。また、市議会議員には退職金制度はありません。なお、ご意見の内容は、本計画を策定する市長部局とは別機関である市議会が決定するものですので、議会事務局を通して市議会へお伝えしています。	⑤

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
931	その他	市議会議員の働きをみても給料が高すぎる。	1	本市の財政状況を鑑み、議員報酬については、令和6年4月1日から令和7年3月31日までの間、議員報酬と期末手当の5%を自主減額しています。いただいたご意見については、今後の参考とさせていただきます。なお、ご意見の内容は、本計画を策定する市長部局とは別機関である市議会が決定するものですので、議会事務局を通して市議会へお伝えしています。	⑤
932		議員の諸手当について。近隣他市と比較して高額であるのに改善されていない。今後の見通しが甘い、削減を求める。	1		
933		議員ボーナス、給与等を削減すべき(近隣市並み、中核市平均より下げる、半額へ)。	9		
934		市議会にも予算決算の責任がある。チェック機能はどうなっていたのか。	1	いただいたご意見は、今後の参考とさせていただきます。なお、ご意見の内容は、本計画を策定する市長部局とは別機関である市議会が決定するものですので、議会事務局を通して市議会へお伝えしています。	⑤
935	議会は全てオンライン配信し、オンデマンドで公開することで、広報紙の代わりにする。	1			
936	財政を健全化できなかった責任は、市議会議員にあるのではないか。それなのに、自分の身を削るようなことはせず、余裕のある生活を維持しながら、一方で様々な支援が必要な人にかかるお金は「コスト」の一言で片付けているようで納得がいかない。市議会議員の報酬の減額率は5%である。それでもこのような財政状況の中、議員は1100万円ほどの年収を得ている。本当に選挙の際に掲げている志があるなら、現報酬の5~6割、650万円程度に引き下げてからもの言うべきではないか。	1			
937		市議の天下り団体を廃止する。	1	市議会議員は、市民の代表として選挙で選ばれた特別職の地方公務員であり、ご指摘のような団体はありません。	⑤
938		甲子園口北側のマーケットは震災で壊滅的な被害にあい、市内の駅前では一番汚いところになっている。手遅れにならないうちに「危険」は取り除いてほしい。できることなら市民のためになる施設を作ってほしい。	1	JR甲子園口駅北側は、各種の交通が輻輳し、安全性や利便性に関する課題が多いと認識しており、これらの課題を解消することを目的とした駅前整備等を検討してきましたが、事業費に見合った効果を得られるような整備計画の立案に至っておらず、現段階では事業の具体化の見通しが立っていません。ご意見をいただいた内容については、本計画における取組内容ではありませんが、市政運営に対するご意見として、今後の参考とさせていただきます。	⑤
939		JR甲子園口駅北側は交通量が多い状態。線路沿いの東側は歩道が狭くとても危険である。交通安全を確保するため甲子園口駅北側を整備してほしい。	1		
940		JR甲子園口駅の北側の東は、今では廃屋状態となり久しい。景観も良くないし事故等が起こる前に整備をお願いしたい。	1	JR甲子園口駅北側は、各種の交通が輻輳し、安全性や利便性に関する課題が多いと認識しており、これらの課題を解消することを目的とした駅前整備等を検討してきましたが、事業費に見合った効果を得られるような整備計画の立案に至っておらず、現段階では事業の具体化の見通しが立っていません。なお、老朽化した建物については、所有者に対し空家等対策の推進に関する特別措置法に基づき適切な管理を行うよう注意指導を行っていますが、引き続き、適切な措置を取るよう注意指導していきます。ご意見をいただいた内容については、本計画における取組内容ではありませんが、市政運営に対するご意見として、今後の参考とさせていただきます。	⑤

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
941	その他	甲子園口駅前の廃屋について。長年、放置状態で景観としてのみならず土地の有効利用としても無駄である。もっと税収の面からも考えて頂きたい。地域の力だけでは話が暗礁に乗り上げている。市にも介入して頂けると助かる。	1	JR甲子園口駅北側は、各種の交通が輻輳し、安全性や利便性に関する課題が多いと認識しており、これらの課題を解消することを目的とした駅前整備等を検討してきましたが、事業費に見合った効果を得られるような整備計画の立案に至っておらず、現段階では事業の具体化の見通しが立っていません。なお、老朽化した建物については、所有者に対し空家等対策の推進に関する特別措置法に基づき適切な管理を行うよう注意指導を行っていますが、引き続き、適切な措置を取るよう注意指導していきます。ご意見をいただいた内容については、本計画における取組内容ではありませんが、市政運営に対するご意見として、今後の参考とさせていただきます。	⑤
942		JR甲子園口駅北側の廃屋は通行者の安全、犯罪・非行の温床の可能性、美観の観点から大問題。安全上、防犯上、美観上、問題のない覆いとするよう関係者を指導するよう強く要請する。長期的にはJR甲子園口駅北側駅前再開発という「大きな仕掛け」でトップダウンで取り組む必要がある。西宮市がイニシアティブをとり、JR・デベロッパー・地権者・区分所有者・地域住民などを巻き込む。橋上化の議論も必要。	1		
943		甲子園口北町・JR甲子園口駅北出口前の廃屋、今にも壊れそうで事故が起きてからでは遅い。駅前なので交通量も多く、この廃屋の為道路幅も狭く、横行する人も危険。どうかかしてほしい。	1		
944		JR甲子園口駅の北東にある旧甲子園口マーケットの建物の件について、現在、誰も使用されていなく、景観においても安全においても危ぶまれる状況になっている。市の方でも所有者と話し合いをして安全な状況に改善されるよう尽力いただきたい。	1		
945		JR甲子園口北側、元甲子園マーケット取り壊し希望。安心安全なまちづくりを。	1		
946		甲子園口北駅前の玄関口。事故が起きてから動くは税金のムダ使い。持ち主に厳しく期限を決めて取り組んでいただきたい。	1		
947		JR甲子園口駅北側が汚い状態、情けない限り。一番にこの問題を解決(廃墟をつぶす)べき。住民がけがをしてからでは遅すぎる。	1		
948		JR甲子園口駅北側に住んでいる。駅前の喫茶店が閉店し、そのままになっている。老朽化が進み、地震、家事、犯罪の心配が募っている。早急に対応してもらえよう願う。	1		
949		甲子園口駅前の元マーケットの廃屋が大変危険な状態。事故が起きてからではおそい。対策をお願いしたい。	1		
950		甲子園口北側駅前の元甲子園マーケット、廃屋建物について。商売されている方が立ち退き廃屋状態になって1年半が経過した。市との懇談、2連合会13町内会の会長連名による要望、意見書を市長に提出等行ってきたが現状は変わらず建物の痛みはひどくなっている。中の壁面の崩れ、鉄部の劣化も進行している。今の状態は待たないで、市が介入し当面は更地にすることを願う。再度市から現地も見てもらい改善策を検討することを願うし、真摯な回答をお願いする。	1		

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
951	その他	駅前ロータリー東側、元甲子園口マーケットは廃屋状態になってから既に1年半以上放置された状態にある。建物は阪急バスの乗降場の前であり、廃墟状態で今後の地震や強風でも崩壊の危険性がある。日常的に不安を感じており、とても安心して利用できる状態ではない。駅北口ロータリーの再整備と合わせて、市民や駅利用者の安全最優先のまちづくり事業として、緊急に取り組んでいただくことを要請する。	1	JR甲子園口駅北側は、各種の交通が輻輳し、安全性や利便性に関する課題が多いと認識しており、これらの課題を解消することを目的とした駅前整備等を検討してきましたが、事業費に見合った効果を得られるような整備計画の立案に至っておらず、現段階では事業の具体化の見通しが立っていません。なお、老朽化した建物については、所有者に対し空家等対策の推進に関する特別措置法に基づき適切な管理を行うよう注意指導を行っていますが、引き続き、適切な措置を取るよう注意指導していきます。ご意見をいただいた内容については、本計画における取組内容ではありませんが、市政運営に対するご意見として、今後の参考とさせていただきます。	⑤
952		JR甲子園口駅北側の元甲子園マーケットの廃屋状態になっている。早く西宮市の力でなんとか解決して欲しい。毎日その前を通行している住民にとって危険極まりない状態になっている。地元の自治会も市要望書を出されていると聞いている。是非早急な改善をお願いする。	1		
953		JR甲子園口駅北側の殺風景は光景は抜本的なりフォームが必要ではないか。税収増の観点からも富裕層の居住生活者増が必要ではないか。	1		
954		JR甲子園口駅北側駅前の元甲子園口マーケットについて。商売されている方がすべて立ち退き、廃屋状態になっている。要望、意見を出してきたが、現状そのままでも劣化も進行している。何かが起こってからでは遅い。改善策を検討することをお願いしたい。	1		
955		JR甲子園口駅前のみすばらしい状態は、将来の子ども達のためにも早急に整備の努力をお願いしたい。環境の良い甲子園口駅北側をつくっていただけよう望んでいる。	1		
956		JR甲子園口駅北側について、バス停横の建物が長年、放置の状態になっている。景観も見苦しく、バスを待つ人、歩行者、自転車、車も多い場所で、たいへん危険に思われる。西宮市内でも大きな駅はどんどん開発が進んでいるが、甲子園口駅は乗降人数が多いにも関わらず、北側の景観はいつこうに改善されず、とても恥ずかしく思う。住民にアイデアを募るなどして、市の力でこの建物を含めた開発をお願いしたい。	1		
957		JR甲子園口駅北側の広い土地が荒れていて勿体ない。市有地ではないと思うが、市営の有料施設が何かにならないか。	1		
958		西宮北口エリア市営自転車置場の統廃合の実施。駅前の自転車置き場に関して統廃合と、レンタルサイクルの導入促進を行った、新たな都市交通モデルの検討を行えないか。統廃合を行うことで、駅前一等地を借用地として貸し出し、歳入力の向上に寄与出来る。統廃合を行うことで不足する駐輪数は、阪急電鉄などと連携して西北エリア周辺に新たな駐輪場の整備を行うことで、解消を図れる。市としては、阪急に対して新たな駐輪場整備予定地の用地転換に関して、積極的なサポートをお願いしたい。それでも駐輪スペースが賅えない場合は、導入が進むレンタサイクルの導入を行い、そもそもの駐輪需要の低減を図れないか。レンタサイクルの設置場所を市有地を貸し出すことで、歳入増加も少なからず図れる。	1	西宮北口エリアでは新たな事業用地の確保が難しいため駐輪場の統廃合は困難です。なお、本市では令和6年4月からシェアサイクル事業を本格実施しており、令和6年12月31日現在、市内に81箇所、西宮北口周辺にも複数のサイクルポートが設置されており、公共用地に設置しているサイクルポートもあります。いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	⑤
959		レンタサイクルからきちんと借地代を徴収	1	シェアサイクル事業については、「公共交通の補完」「経済の活性化」「まちの魅力度向上」「防災力の向上」等を目的として実施しており、公共用地のサイクルポートにおいては、借地代(土地使用料)としては徴収していませんが、売上に応じた還元金を事業者より徴収することとしています。	⑤

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
960	その他	遺贈寄附制度に力を入れてみてはどうか。遺贈寄附制度窓口を作り、積極的に受け入れる。その際、民間事業者の活用をしてはどうか。	1	遺贈寄附については、受入基準等の検討を進めています。いただいたご意見については、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	⑤
961		売却不動産にもなりにくい、竹林のような雑種地であっても、竹の販売と竹林の整備を同時に行うことで継続的な歳入につながるができる。	1	未利用地の利活用については、「西宮市未利用地の利活用に関する方針」に基づき、取組を進めています。いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	⑤
962		外注業者等の選定は、市税収入を考慮したうえでのもとなっているか。市内業者に依頼した場合も市税収入も考慮した業者選定をしてもらいたい。取引業者が西宮市にない場合、市内に事業所を設置してほしい旨を担当者に依頼するなど関連企業にも西宮市の財政がひっ迫していることを理解してもらい、少しでも協力を得られるよう市側で率先して行動してもらいたい。	1	契約については、地方自治法、同施行令、西宮市契約規則等の規定に基づき締結しています。公正性及び金額の妥当性が確保され、適正な履行が見込まれる場合において、市内業者を指名することとし、更に、少額随意契約については、原則として市内業者を選定することとしています。いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	⑤
963		観光収入の強化。大阪のように、宿泊税の増税を行ってはどうか。現在の宿泊税収が不明だが、大阪と同様の水準まで引き上げることで、歳入増加が少なからず見込める。	1	宿泊税の導入については検討していませんが、いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	⑤
964		都市型観光の再活性化を進めると同時に、観光税を導入することを提案する。観光客からの税収を増やし、市内の観光施設や文化資源の維持・運営資金に充てることができる。	1	観光税の導入については検討していませんが、いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	⑤
965		市税獲得には新たな産業育成も必要と考え、市に問い合わせたが「用地確保が難しい」とのことであった。しかし、例えばIT、AI関連のベンチャー企業であれば小さなオフィスがあればいいので、税制優遇、創業サポートなどを行って誘致に力を入れることはできないか。	1	創業サポートに関しては、西宮商工会議所内の「にしのみや起業家支援センター」にて実施していますが、その他の誘致施策に関しては、いただいたご意見を今後の参考とさせていただきます。	⑤
966		第3次産業を振興し、商店からの税収増加をはかる。	1	第4次西宮市産業振興計画にも記載のとおり、地域の特性を生かした商業振興の取組を促進・支援していきます。	⑤
967		西宮郷の酒蔵と連携した観光収入の強化を是非推し進めていただきたい。現在、酒造メーカーごとに直営の物販店を運営しているが、交通の便が悪い。市として、駅前市有地への観光案内所(物販などを含む)の誘致などをいただくことが可能と考える。例えばJR西宮北側の市有地の有効活用を行うのはどうか。	1	灘五郷(西宮郷、今津郷)の玄関口である、阪神西宮駅えびす口改札前に「阪神西宮おでかけ案内所」を設置しています。いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	⑤
968		伊丹市、神戸市と連携して酒造りのまちをPRすることは可能ではないか。地道なブランディングこそが酵母の様に街の魅力を高め、長期的な人口・税収増につながるのではないか。	1	『「伊丹諸白」と「灘の生一本」下り酒が生んだ銘醸地、伊丹と灘五郷』の日本遺産認定などを通じて、伊丹市、神戸市とも連携しています。いただいたご意見は今後の参考とさせていただきます。	⑤
969		酒メーカー、ケーキ店など西宮の飲食物アピールは下手だと思ふ。	1	西宮のお酒と食を広く楽しんでいただくイベントとして、「西宮酒ぐらルネサンスと食フェア」や「蔵開」などが開催されています。また、西宮の洋菓子に親しんでいただくためのイベントなども開催されています。	⑤
970		甲子園の土が踏めるイベントを開催する。もっと甲子園が西宮にある事をアピールし、西宮の特産物を購入して頂く。レポートしてもらえるようにする。	1	本市は、阪神電気鉄道株式会社、三井不動産株式会社、武庫川女子大学などと共に、「スポーツを核とした甲子園エリア活性化推進協議会」を設置し、甲子園周辺エリアに存在する豊富なスポーツ・アウトドア関連資源に関する積極的な情報発信や、賑わい創出イベントの実施、スポーツ関連ビジネスのプラットフォーム事業の展開を行っています。いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	⑤

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
971	その他	武庫川女子大学とタッグを組む。社会に出る前のインターンシップの場を設けて、学生にも西宮市にも利益となればいい。	1	本市では、大学との連携をより緊密にしたまちづくりを進めることができるよう、市内の全ての大学と包括連携協定を締結し、幅広い分野で連携を図っています。いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	⑤
972		キャラクターのみやたんをもっと売り出す。タイガースとのコラボでタイガースのキャップを被ったみやたんを売り出すなど。	1	みやたんは、平成23年10月の誕生以降、市内の様々なイベントへの参加や、市役所で発行するポスターやパンフレットに登場するなど活動の場を広げており、令和3年4月1日からは、本市のキャラクターとして活動しています。いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	⑤
973		同性パートナーシップも採用し、ジェンダーフリーな新しい生き方を積極的に迎える街としても打ち出す。両方働いている方が多いので税収入としても期待できる。	1	本市では、西宮市パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓証明制度を設け、性的マイノリティの方への差別や偏見の解消に取り組みながら、本市の各制度における親族の適用範囲の変更に取り組んでいます。いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	⑤
974		市営の永代供養塔を作る。墓じまいや、納骨に悩む高齢の方が増えている。市営の永代供養塔があれば、単身の方でも安心して最後まで住むことができ、また、生前契約ができれば早期に市の収入にもつながる。	1	令和5年に市立白水峡公園墓地区内に白水峡合葬式墓地が完成し、同年10月から使用者募集を開始しており、使用については生前の申込みも可能です。	⑤
975		100年の市政、阪神淡路大震災30年、4年になるパンデミックの終息宣言なくここ2~3年の異常気象に右往左往の毎日である。生活・衣食住どれも欠かすことができず、中でも食は突出している。農業、漁業、林業が生活全般に影響を与え、とことん工夫してもやっていけない。大変苦しい生活。	1	国から交付される重点支援地方交付金を利用して、エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた生活者や事業者に対する支援施策を検討します。	⑤
976		指定管理者制度を利用しているもの(例えば無人の駐輪場など)料金と内容が見合っているのか、見直して報告していただきたい。	1	制度導入施設においては、適正な管理運営確保のためにモニタリングを実施し、管理運営状況の検証・評価を行っています。評価結果については、ホームページで公開しています。	⑤
977		公共施設や公園、図書館などの運営に民間のノウハウを導入し、効率化を図るとともに、民間資金を活用してコストを削減し、税収の一部をシェアする。このアプローチにより、公共サービスの質を維持しつつ、財政負担を軽減できる。	1	本市の公の施設については、地方自治法の規定に基づき指定管理者制度の導入を進めています。また、西宮中央運動公園再整備事業をPFI手法により進めるなど、官民連携の手法の活用を進めています。いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	⑤
978		コールセンター体制の見直し。①チャットBOTについて、公式ホームページ上で、チャットAIが質問に答えるツール。②AI電話について、電話問い合わせがあった際に、AIが質問に答えるツール。民間事例では電話対応業務の30%が削減されている。	1	ホームページ上でもチャットボットを運用しています。AI電話等の新技術については、今後の総合コールセンター業務の仕様検討の際の参考とします。	⑤
979		コールセンターにおけるフリーコールサービスは、着信者側で費用負担を行っている理解である。歳出削減を少しでも進められるよう、発信者課金への見直しをいただきたい。同時に、IVRなど長時間通話につながる要素の見直しをいただきたい。発信者課金の場合、通話時間は少しでも短くしたいし、民間企業ではナビダイヤルを導入してIVR選択後に、発信者課金とする取り組みも見受けられる。あわせて検討してほしい。	1	通話料は基本的に架電者の方に負担いただいております。通話料無料の相談窓口については、健康・医療に関する相談など緊急性の高いものや防犯灯の不点灯など公益性の高い通報など、目的を限定して設置しています。いただいたご意見については、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	⑤
980		行政関連の通知書類が頻繁かつ窓口別に個別郵送されており、郵送費がばかにならないか。電子通知が可能なものが無い。通知頻度を見直せないか。電子通知可能書面を郵送希望の場合は、市民負担を強いてもよいのではない。同タイミングで発送があれば、まとめて郵送する仕組みづくり。封筒規格の統一によるコスト削減。	1	例えば、オンライン申請を導入したことにより、返信用封筒の同封が不要になるなど経費節減の効果が出ています。いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	⑤

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
981	その他	公共工事は、原則として指名入札は適正金額と思うが、年末に急に随意工事が増え、請負金額が適当過ぎる。余剰金は次年度に繰越、活用すべき。	1	契約については、地方自治法、同施行令、西宮市契約規則等の規定に基づき締結しています。いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	⑤
982		コストカット。市職員と業者との関係を断ち切るだけで年に20億円以上収支が改善する。	1	職員に対して毎年4月に不祥事再発防止に関する通知を发出し、贈賄賂、官製談合等に関する留意事項、不祥事再発防止について関連資料を職員に周知するなど、適正な職務の執行に努めています。	⑤
983		スポーツ、芸術、園芸など、個人的な趣味的行事などは、受益者負担にすべき。自主的なボランティアが良い。	1	施設使用料等については、受益者負担の原則に立ち、物価高騰など社会経済情勢の変化等を踏まえ、適正化を図ります。いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	⑤
984		社会保障の費用が増え続けていることについては、当然必要なものである一方で、不要あるいは過度に支給されているものもある。一つは児童の療育(児童発達支援、放課後等デイサービス)である。近年、市内でも100カ所を超え増え続けているが、それが子どもたちの分断につながっている側面がある。育成や放課後キッズ、友達と公園、など分けられない環境で育ち合うことが難しくなっている。療育は必要である。ただ違う目的、過度になっていないかは、もう少し慎重に見極める必要があるのではないかと。	1	国県の基準や近隣市、中核市の水準を上回って実施している施策等については、将来世代への負担の先送りを回避し、持続可能性を確立するため、当該施策等の理念は尊重しつつ、必要な見直しを行います。いただいたご意見については、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	⑤
985		プラゴミの分別の廃止。現状プラスチックゴミを分別回収しているが、実際には燃やして燃料にしているものも、リサイクルとしてカウントしていると聞いた。もしそうなら、環境にとって何の意味もないし、ゴミの分別や回収にも無駄にコストがかかっているかと思う。そのため、回収したプラスチックのうち何割が燃やされているのか、数値を回答していただきたいのと、分別作業にかかるコストをご回答いただきたい。そのうえで、莫大なコストがかかっているなら廃止していただきたい。	1	本市では、容器包装リサイクル法の施行をうけ、平成25年4月から市内全域で、その他プラスチック製容器包装の資源収集を開始しています。収集されたその他プラスチック容器包装は、異物を選別除去した後、全量を容器包装リサイクル協会に引き渡し、再商品化されています。プラスチックのリサイクルは資源の有効活用とともにプラスチックを焼却することにより発生する温室効果ガス排出抑制にもつながります。引き続きごみの減量・分別にご理解ご協力をお願いします。	⑤
986		自宅周辺では10戸前後に1ヶ所ずつゴミの集積所があるが、もっと集約できる。住民の理解と置き場所が確保できれば僅かでも節約できるはず。	1	本市では、ごみステーションは利用されている方々で場所を決めていただいております。管理についてもお願いしています。	⑤
987		空き家を使って移住し易い環境を作り、若い人を呼び込む。若い人達が増える街は活気があると思う。	1	空き家等の所有者や公益目的による利用希望者から提供された情報をホームページや窓口にて公開し、空き家・空き室のマッチングを支援する「空き家等利用情報提供事業」を実施しています。いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	⑤
988		中連体は廃止、もしくは3年に1度開催にする。小連体さえあればいいのではないかと。それだけで約3200万円/日、浮くと思う。	1	中連体は、市内の全市立中学校の生徒が参加して行われる運動会で、阪神甲子園球場のある本市ならではの取組であるため、今後も本市の特色のある取組として実施していきたいと考えています。なお、コロナ禍を契機に、事業全体を見直してスリム化を図り、事業費を節減して実施しています。	⑤
989		古い公共建物は建て替えるべきだが、時期は考えてほしい。	1	公共施設については、「西宮市公共施設等総合管理計画」に基づき、将来を見据えた中長期的かつ分野横断的な視点に立った「全体最適」の実現を目指し、適切に管理を進めていきます。	⑤
990		幼稚園児等の待機児童は全国2番目に多い市である。「子育てがしやすい」は誇大広告だ。	1	保育所等の入所を希望されているにもかかわらず入所できていない児童がいることについては、大変重く受け止めており、引き続き対策を進め、待機児童の早期解消に努めます。	⑤
991		保育所待機児童ワースト2の汚名をなぜ放置するのか。	1		

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
992	その他	保育士の処遇改善をお願いしたい。	1	本市では、保育士支援について、宿舍借り上げ支援や奨学金返済支援等の「経済的支援」、保育所等の入所時加算や保育士就職フェア等の「就職・復職支援」、本市独自の配置基準や指導監査体制等の「保育の質の支援」を行っています。ご意見をいただいた内容については、本計画における取組内容ではありませんが、市政運営に対するご意見として、今後の参考とさせていただきます。	⑤
993		保育士の待遇改善は最低限である。	1		
994		子育てしやすい街なのに、保育園は少なく、また公立保育園の建物は古いまま。	1	保育所等の入所を希望されているにもかかわらず入所できていない児童がいることについては、大変重く受け止めており、引き続き対策を進め、待機児童の早期解消に努めます。また、施設の老朽化対策については、「西宮市公共施設等総合管理計画」に基づき、今後も適切な管理に努めます。	⑤
995		保育園の増設は最低限である。	1	保育所等の入所を希望されているにもかかわらず入所できていない児童がいることについては、大変重く受け止めており、引き続き対策を進め、待機児童の早期解消に努めます。	⑤
996		紙の配布物の紙の質が良すぎる。特に「にしのみや子育てガイド」は毎年更新され、その度に新しいものをもらうが、たった1年で使われなくなる冊子にも関わらず立派すぎる。	1	「にしのみや子育てガイド」は母子健康手帳交付時や、就学前児童のいる転入世帯に配布しており、その他、公共施設等で希望者への配布やホームページに掲載し情報を提供しています。また、令和6年度は紙質を下げる仕様見直しを行っており、今後とも経費節減に努めていきます。	⑤
997		環境衛生協議会の地区活動の見直し。5自治会からなる環境衛生協議会は令和3年度、市から5団体で35,400円の振込を受けたが、現金の配分は事故の元で避けたい。昭和20年代の「お上の感覚」を想起させられる本制度は事務の合理化の観点から廃止すべき。	1	環境衛生協議会の地区活動の見直しについては、本計画における取組内容ではありませんが、市政運営に対するご意見として、今後の参考とさせていただきます。	⑤
998		粗大ゴミシールを廃止。申し込み同時にオンライン決済。ゴミとわかるように掲示物に変更する。	1	本市では市公式LINEアカウントから粗大ごみの収集申込を行うことが可能ですが、電話にて申し込まれる方が居られることから、直ちに処理券方式を廃止することは非常に困難です。LINEからの申込時におけるオンライン決済機能の実装については、導入に向けて検討中です。	⑤
999		ゴミの分別について。より細かい分別をすることはSGDSの観点からも良い案だと思う。経費削減をするのであれば、西宮市指定のごみ袋はデザインを簡略化する、袋の素材を簡素化するなどできないか。今後見直すのであれば、市民がゴミ袋を買うのも高い値段設定であり、デザインにこだわる必要はないと思う。	1	本市が導入している指定袋制度は、本市が定めた規格に合う袋製造事業者等の袋を認定し、自由に販売していただく「単純指定袋制度」です。デザインについては公募により選定したものです。	⑤
1000		ゴミ袋の代金に収集料を載せるべき。ゴミ袋に収集料を載せている自治体のゴミは減少するから。ゴミ袋による分別だけではこれ以上のゴミの減量は無理だと思う。	1	本市が導入している指定袋制度は、ごみ袋の価格にごみ処理にかかる費用を上乗せする「有料指定袋制度」ではなく、袋価格にごみ処理料金を上乗せせず、本市が定めた規格に合う袋製造事業者等の袋を認定し、自由に販売していただく「単純指定袋制度」です。現時点では有料指定袋制度の導入は検討していませんが、いただいたご意見は、市政運営に対するご意見として、今後の参考とさせていただきます。	⑤
1001		燃料費高騰等の影響もあるため、ゴミ袋代を1枚数円値上げされても、仕方なのではないか。	1	本市の指定袋は、本市が許可を与えた袋製造業者が本市が定める仕様に基づき製造・販売する単純指定袋方式であり、市は販売価格を定めておらず、各事業者が価格設定を行っています。	⑤

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
1002	その他	指定ゴミ袋について、近隣市、県、近県デザインをあわせて同じ袋にて値段がさがれば助かる。	1	各家庭から発生する生活系ごみの分別区分や収集形態および処理費用に対する受益者負担については、廃掃法に基づき各市町村において処理方針を定めることとされており、他市との指定袋の共通化を行うことはできかねます。	⑤
1003		太陽光発電で利益を得る。役所の屋根・壁にパネルを貼る。人家も。	1	本市では市内の公共施設に再生可能エネルギー利用の一環として、太陽光発電システムや太陽熱利用システムなど再生可能エネルギー設備を導入しています。また、本市と協定を締結した支援事業者が、市民から太陽光発電及び蓄電池設備の購入希望者を募ったうえで、一括して発注することでスケールメリットにより、市民が通常よりも安い価格で太陽光発電及び蓄電池設備を購入できる「太陽光発電及び蓄電池設備の共同購入事業」を導入しています。	⑤
1004		廃品回収されたまだまだ使える物品のリサイクル販売を他市のようにもって本格的に事業化するのはいかがでしょうか。	1	本市では持続可能な循環型社会への転換を進めるため、「メルカリShops」にて粗大ごみの販売を実施しています。実施目的は、あくまでも市民のリユース意識の向上、市民による自主的なリユース活動の促進であり、現時点では本格的な事業化を進める考えはありません。	⑤
1005		焼却炉について、普通ゴミ、プラゴミも同時に燃やしても有毒にならない大型焼却炉を作成。燃やして発電して売電。他市からもゴミ受け入れ。	1	本市では資源循環型社会の構築を目指した「プラスチックごみ削減運動」を推進しています。	⑤
1006		多種類の魚の減少が進んでいる。西宮市を環境・福祉・教育・くらしの先進都市と言われる市にしてほしい。	1	本市では、「生物多様性にしのみや戦略」を策定し、取組を進めています。	⑤
1007		自然環境を良くして、風力や太陽光などを多く使って、ゼネコン消費型予算の使い方を辞めてほしい。原発も廃止できるように予算を使ってほしい。	1	本市では市内の公共施設に再生可能エネルギー利用の一環として、太陽光発電システムや太陽熱利用システムなど再生可能エネルギー設備を導入しています。また、本市と協定を締結した支援事業者が、市民から太陽光発電及び蓄電池設備の購入希望者を募ったうえで、一括して発注することでスケールメリットにより、市民が通常よりも安い価格で太陽光発電及び蓄電池設備を購入できる「太陽光発電及び蓄電池設備の共同購入事業」を導入しています。	⑤
1008		地球に優しくない太陽光発電、風力発電は辞めよ。自然守ると言いながら自然を破壊して、発電所の土地を整備して、挙句の果てに土砂崩れで住民に迷惑をかける。	1	本市では、「太陽光発電施設の設置・管理に関するガイドライン」を策定し、太陽光発電施設の設置者が、景観や自然環境との調和、市民の生活環境の確保、災害の防止を図ることで、地域と共生できるよう、施設の適正な設置や管理の面について、協力を求めています。	⑤
1009		二酸化炭素をほぼ出さない最新鋭の火力発電があるのになぜそれを作らないのか。	1	市では火力発電所を設置していません。	⑤
1010		空き家、空き地、相続対策等民間事業者の活用をしてはどうか。	1	空き家に関する問題は、利活用・売買・解体・管理・相続など、多岐の分野にわたるケースが多く存在していることから、本市では、NPO法人と連携協定を締結するなど、様々な空き家問題への対策を推進しています。ご意見をいただいた内容については、本計画における取組内容ではありませんが、市政運営に対するご意見として、今後の参考とさせていただきます。	⑤
1011		市街化区域の農地を見直し、持続可能な自然を生かした木質住宅を。高層建築物を規制して、日照・風害を生まない街づくり。CO2を減らして令和12年までに地球に優しい対策を。	1	本市は令和3年3月に「2050年ゼロカーボンシティにのみや」を表明し、令和32年までに温室効果ガスの排出量を実質ゼロを目指すことを目指しています。	⑤

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
1012	その他	学校給食を自校調理方式から給食センターで一括調理する。新たに給食センターを建設するのもいいが、莫大な費用がかかるならば、民間の給食調理会社に委託する。	1	ご意見をいただいた内容については、本計画における取組内容ではありませんが、市政運営に対するご意見として、今後の参考とさせていただきます。	⑤
1013		給食費の無償化をしてほしい。	5	無償化には多額の予算が必要なことから、国等の支援がなければ実施は困難だと考えています。引き続き県、国に予算要望を行いつつ、持続可能かつ安定的に質の高い給食の提供に取り組んでいきます。	⑤
1014		今年6月28日に議会へ出向き、学校給食費無償化に関して2つの請願を行った。「学校給食費の引下げの求め」は否決、「国の責任での学校給食無償化実施を国に求める意見書」は全会一致により可決された。全国でも3割の自治体が完全無償化を実施している中、西宮市でなぜ実現できないのか。	1		
1015		全国で給食費の無償化が進んでいる一方で西宮市は1割の値上げをしたが、義務教育の精神に反する。市民の生活を守るのが自治体の役目である。この計画に反対する。	1	学校給食費は、学校給食法第11条第2項の規定により保護者負担とされています。また、無償化には多額の予算が必要なことから、国等の支援がなければ実施は困難だと考えています。引き続き県、国に予算要望を行いつつ、持続可能かつ安定的に質の高い給食の提供に取り組んでいきます。	⑤
1016		給食費の値上げをせず無償化してほしい。	1	ご意見をいただいた内容については、本計画における取組内容ではありません。また、無償化には多額の予算が必要なことから、国等の支援がなければ実施は困難だと考えています。引き続き県、国に予算要望を行いつつ、持続可能かつ安定的に質の高い給食の提供に取り組んでいきます。	⑤
1017		給食費値上げなどが含まれていると聞いた。長い不況と物価高で西宮市民も苦しんでいる中、更に追い打ちを掛けるような施策だと思う。もう一度見直して頂きたい。	1	ご意見をいただいた内容については、本計画における取組内容ではありませんが、市政運営に対するご意見として、今後の参考とさせていただきます。	⑤
1018		給食費の値上げなど項目があげられている。市民サービスのとりやめはやめてほしい。	1	ご意見をいただいた内容については、本計画における取組内容ではありませんが、市政運営に対するご意見として、今後の参考とさせていただきます。	⑤
1019		未来を託す子どもたち、若者に夢をもたせるため、給付制の奨学金支給などやることはいっぱいあるはずである。	1	本市では、一定の基準所得内にある世帯の高校生を対象とした給付型奨学金を実施しています。また、市民税非課税世帯の私立高校入学生を対象とする私立高等学校入学給付金を令和6年度に創設しています。	⑤
1020		給食費は275円/食に値上げされたが、値上げが給食の中身に反映されているかという、数年前よりダウン。公立学校の教育費に関係することも削減されているように感じる。ささいな所にあれ?と思う。	1	給食費の値上げについては、物価上昇に伴う食材の値上がりの影響によるものです。教育関連の経費に関して、本市における教育の特色・質を担保しつつも、財政状況を鑑み、見直しが必要と考えています。ご理解いただきますようお願いいたします。	⑤
1021		学費の無償化の廃止。無償化になることでありがたみがなくなる。	1	ご意見をいただいた内容については、本計画における取組内容ではありませんが、市政運営に対するご意見として、今後の参考とさせていただきます。	⑤
1022	高校無償化	1	高校授業料の支援として、国が高等学校等就学支援金を、兵庫県が私立高等学校等生徒授業料軽減補助制度を実施しています。また、教科書代や教材費等の授業料以外の教育費の支援として、国が高校生等奨学給付金を実施しています。	⑤	

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
1023	その他	市立三年制高校を4～5年制の中学校へ転換し入学資格を西宮市の市立小学校を卒業した12才以上の日本国民に変更し上で市立養護学校とともに県への移管をおこない、同時に教職員削減する。運営の一元化により教育目標等を統一する。県域全体から見た学校の適正配置をする。教職員の幅広い人材交流を行う。	1	いただいたご意見は、学校教育法など法令による定めや、国県の方針など様々な観点から考察する必要があり、市が単独で決めることはできません。	⑤
1024		現在の中学校は二年制の高等小学校へ改革し先述した新・新制中学校と競争することを図る。	1		
1025		多様な体験活動(小中学校)の見直し。事業効果が明確でなく全面的に見直す。教育内容を学校が一律で決定するのではなく、個人(児童・生徒)が選択する仕組みを導入する。事業を一旦最初からにし、児童・生徒の選択肢を増やすなど効果的な事業に再構築を図る。児童・生徒評価や保護者評価等を活用し、先進的・効果的な事業を実施した学校に対する予算を追加配分する決まりを導入する。	1	現在、小中学校で取り組んでいる体験活動(環境体験事業、自然学校事業、わくわくオーケストラ、トライやる・ウィーク)は、県教育委員会の事業であり、市で実施の可否を決定することはできません。その他、各校で実施する体験活動については、各校の創意工夫ある教育活動の一環であると捉えています。	⑤
1026		給食の牛乳について、アレルギーのある子は牛乳を飲まないのに、児童数の数だけ各クラスに牛乳が届く。毎日牛乳が余り、アレルギーを持つ子の親御さんは牛乳代を払っていない。余る牛乳の分だけ市の財政が負担している。牛乳の発注分を適正数に見直すべき。小学校も中学校も同じ現象が起きている。	1	牛乳を含め、食材の購入費は保護者の皆様から納められた給食費にて賄っており、直接的に本市の財政負担には繋がりません。なお、アレルギー等により牛乳を飲まない場合は、給食費の控除を申請していただくことにより、牛乳は発注されない仕組みになっています。	⑤
1027		鳴尾北幼稚園や廃園になった幼稚園は何に使っているのか。	1	休園した鳴尾北幼稚園については「あすなろ なるおきた」(長期間、学校に登校しないあるいはしたくともできない状況にある児童生徒に対して、社会的自立のための支援を行う施設)として利用しています。その他の休園した幼稚園についても留守家庭児童育成センターなど本市の施策に利用しています。	⑤
1028		鳴尾から高須の地域は子供の数が特に減っているため、浜甲子園中学校と鳴尾南中学校は真ん中にある高須中学校に統合すべき。	1	ご意見をいただいた内容については、本計画における取組内容ではありませんが、市政運営に対するご意見として、今後の参考とさせていただきます。	⑤
1029		公立小学校のトイレ掃除は業者ではなく、生徒と先生で毎日するべき。昨年度まで子供を市内小学校に通わせていたが、月1、2回清掃業者さんが来られるのみと聞いた。それでは回数も少なく、新しくなったトイレもすぐ汚れ、業者の使用料ももったいない。	1	ご意見をいただいた内容については、本計画における取組内容ではありませんが、市政運営に対するご意見として、今後の参考とさせていただきます。	⑤
1030		小学校は古くてトイレが3Kといわれていた。	1	学校施設については、「西宮市学校施設長寿命化計画」に基づき、整備・改修等を進めています。ご意見をいただいた内容については、本計画における取組内容ではありませんが、市政運営に対するご意見として、今後の参考とさせていただきます。	⑤
1031		公園の整備も大切だが、市民が使う学校や市役所のトイレは早急に整備するべき。	1		
1032		市外から西宮市立高校に通っている生徒について、人数に応じて各市町に負担してもらおう。	1	学校教育法第5条において、学校の設置者がその費用を負担することと規定されています。本市の生徒も他市の市立学校に通っており、県全域に影響を与えることから他市に負担を求めることは考えていませんが、県に対する要望や提案など様々な観点から、市立高校に対する財政支援も含めた負担の軽減を求めています。	⑤

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
1033	その他	道徳教育を以前に戻して憲法どおりの学びと実践を広げる。非核平和都市宣言を誇れるまちにしたい。	1	「特別の教科道徳」については、学習指導要領に則り、子供たちが「よりよく生きるための基盤となる道徳性」を養うことができるよう取り組んでいます。学習指導要領に定められている授業時数の中で、教科書をはじめ兵庫県教育委員会が作成している副読本や自主教材を用いて、子供たちが考え議論する道徳を目指して取組を進めています。また、本市は、昭和58年12月10日に「平和非核都市」を宣言し、原水爆禁止西宮市協議会と協働して世界平和の実現にむけた事業を行っています。	⑤
1034		西宮市医師会看護専門学校に個人企業の寄附金(設備、備品の購入、学校祭運営費)メリットとして、校内臨時入館証、校内に寄附者のネームプレートを設置。	1	西宮市医師会看護専門学校は、本市が運営する学校ではないため、お答え致しかねます。	⑤
1035		補聴器の助成も赤字だからと後ろ向きだ。	1	高齢者の補聴器購入助成については、本市では財源を確保するのが困難な状況です。そのため、自治体の一時的な財源によるものではなく、持続可能な制度とするため、加齢による難聴者を支援する仕組みについて国に制度創設を要望しています。	⑤
1036		市民の強く要望している施策(補聴器購入助成制度)を実現してほしい。	1		
1037		交通助成金の復活。タニタの計器に変換されて今では廃止された。高齢者は交通助成金制度の復活を強く望んでいる。	1	本市の高齢者の外出支援については、電鉄会社の申入れにより、高齢者交通助成事業の継続が困難となったため、令和3年度より高齢者バス運賃助成及び外出支援を必要とする要介護高齢者を対象とした福祉タクシー派遣事業の対象者及び利用券の枚数の拡充により実施しているところです。	⑤
1038		高齢者限定のインフルエンザ定期予防接種補助、コロナワクチン補助。高齢者のみ優遇される制度を廃止していただきたい。	1	インフルエンザ及び新型コロナウイルス感染症定期接種は、個人の重症化予防を目的に、予防接種法令において、主に65歳以上の方を対象に市町村が実施することとされています。ご理解いただきますようお願いいたします。	⑤
1039		不要な生活保護は解除せよ、生活保護は日本国民のために使うもの。	1	生活保護は、生活保護法の規定により、本人の申請に基づき、保護の要件が満たされているかを確認したうえで決定しています。生活に困窮する外国人に対する生活保護の措置は、「生活に困窮する外国人に対する生活保護の措置について」(昭和29年5月8日社発第382号厚生省社会局長通知)に基づいて実施しています。	⑤
1040		西宮市の生活保護が7800人中450人が外国人の生活保護らしいが日本の生活保護を外国人が受けれるのはおかしいと思うので外国人の生活保護撤廃すればいいと思う。	1	生活に困窮する外国人に対する生活保護の措置は、「生活に困窮する外国人に対する生活保護の措置について」(昭和29年5月8日社発第382号厚生省社会局長通知)に基づいて実施しています。	⑤
1041		外国人の生活保護は適正に行われているのか。必要の無い人は停止するなどの措置が必要。	1		
1042		生活保護認定を厳しくする。	1	生活保護は、生活保護法の規定により、本人の申請に基づき、保護の要件が満たされているかを確認したうえで決定しています。	⑤
1043		介護保険料値上げなどが含まれていると聞いた。長い不況と物価高で西宮市民も苦しんでいる中、更に追い打ちを掛けるような施策だと思う。もう一度見直して頂きたい。	1	介護保険料値上げは素案に含まれていません。	⑤
1044		住民税非課税世帯への給与金も、金額や回数を再検討して欲しい。	1	住民税非課税世帯への給付の実施については、国が決定しています。	⑤
1045		予防接種もわかりにくかった。	1	予防接種については、個別通知やホームページ等を通じて、予防接種の種類や接種時期等をお知らせしています。ご意見をいただいた内容については、本計画における取組内容ではありませんが、市政運営に対するご意見として、今後の参考とさせていただきます。	⑤

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
1046	その他	食事提供事業(ふれあい型)については、食事にこだわらず、喫茶・軽食等のメニューの設定など、経費の縮減を図る。支所が見直し後の予算のなかで、地域の実情や処民の意見を踏まえ、単価の設定や実施方法(例：配食サービスを食事サービス事業(生活支援型)へ移行するなど)を判断する。	1	いただいたご意見は、本市の実施事業と内容が異なるためお答えすることができません。	⑤
1047		老人憩いの家については、運営経費の2分の1を基本として補助を継続し、支所長が見直し後の予算のなかで、使用者の範囲の拡大(高齢者に限定しない)、使用料の徴収や補助上限額の設定などについて地域の実情や処民の意見を踏まえ判断する。	1		
1048		そもそも赤字の中身をみせて頂かないと何も分からない。何も見せれないのなら我々市民は何も協力しない。決算書を7年分しっかりと公表してほしい。	1	決算については、その概要を毎年度ホームページで公表しています。	⑤
1049		固定資産税の減免。	1	固定資産税の減免については、地方税法及び西宮市市税条例の規定に基づき実施しています。	⑤
1050		市民税は正直他の市に比べて高いと思う。これ以上市民に負担がないように削減してほしい。	1	本市の個人市民税の税率は、均等割3,000円、所得割6%であり、地方税法に定める標準税率と同一です。	⑤
1051		ゴルフ場利用税の免除。高齢者のみ優遇される制度を廃止していただきたい	1	ゴルフ場利用税の課税主体は都道府県であり、利用者に対する非課税制度は本市が定めたものではありません。	⑤
1052		政党機関紙について、執務室内への立ち入り禁止。執務室内と執務時間内での機関紙受け取り禁止。購読料の契約打ち切り。	1	庁舎内での物品等の販売については、庁舎管理規則により許可制としています。購読については、政党と各職員との購読契約に基づくものです。	⑤
1053		海外からの観光客を酒蔵、夙川、武田尾廃線跡地などの観光地へ誘致。ふるさと納税制度で日本人の収入を増やしつつ大阪・神戸を移動しているインバウンドに「通り過ぎられない」「一旦立ち寄ってもらおう」観光アピールをもっとやれば収入は多少なりとも増えると思う。	1	大阪・関西万博に併せて開催される「ひょうごフィールドパビリオン」では、「西宮郷・今津郷」SAKEツーリズムとして、日本一の酒どころ灘五郷のうち、宮水の湧き出る西宮郷および今津郷を満喫するプログラムを企画しています。ご意見をいただいた内容については、本計画における取組内容ではありませんが、市政運営に対するご意見として、今後の参考とさせていただきます。	⑤
1054		インバウンドが非常に少ない。観光にも力を入れて欲しい。「日本酒と食」のコラボで飛びついてくると思う。	1		
1055		住民のより身近な場での学習機会の提供について市の分処や生涯学習ルーム事業のさらなる活用を図る。	1	生涯学習については、子供から高齢者まで市民一人ひとりが生涯を通じて学び、学んだ成果や学びを通じた人のつながりが様々な活動に生かされ、支え合い、誰もが安心して暮らすことができる持続可能なまちづくりにつなげていくことを目指し、「西宮生涯学習推進計画」に基づき各施策を行っています。ご意見をいただいた内容については、本計画における取組内容ではありませんが、市政運営に対するご意見として、今後の参考とさせていただきます。	⑤
1056		図書館は地域文化の拠点として民間の書店とコラボするなどもっと多くの人が気楽に集える場所にすべき。学生の自習室も必須。	1	市民の自主的な学習を支援する生涯学習の拠点とするとともに、多様な人々が集い交流することで賑わいと新たなコミュニティを生み出す場とするため、西宮市立中央図書館を移転整備する計画を進めています。ご意見をいただいた内容については、本計画における取組内容ではありませんが、市政運営に対するご意見として、今後の参考とさせていただきます。	⑤

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類		
1057	その他	市民が増えることが大事ではないか。新規法人の立ち上げの場合、2年間法人税免除。従業員の家賃補助(2年間)。	1	本市では、市内企業が工場などの増設・建替・市内間移転を行う場合や、市外企業が市内に新規工場などの立地を行う場合に、一定の要件を満たせば、西宮市企業立地促進条例に基づき奨励金を交付するなどして、企業立地を進めています。ご意見をいただいた内容については、本計画における取組内容ではありませんが、市政運営に対するご意見として、今後の参考とさせていただきます。	⑤		
1058		市有地の貸付などを行う際、借り手企業の規模間も市税収入に大きな影響を及ぼす。市有地の貸付の場合、地代収入だけを見るのではなく、その先にある税金を見越して、上場企業等の大企業を誘致できるように整備してもらいたい。数年前は2号線沿いにアサヒビールの工場があったが、いつの間にかなくなってしまった。西宮市も儲かっている大企業の事業所等を設置してもらえ環境整備に取り組んでももらいたい。	1				
1059		大企業の誘致。	1				
1060		地元経済の成長を促すために、IT企業や環境ビジネス、バイオテクノロジーなどの新しい産業をターゲットにした企業誘致を提案する。スタートアップ企業への支援を強化し、新たな雇用を生むと同時に、企業からの法人税収や雇用による住民税を増加させる。長期的な税収増加につながる。	1				
1061		企業の誘致ももっと必死で行うべき。	1				
1062		大企業の誘致による法人税の増収。	1				
1063		資金調達を頑張らずに市民サービスや福祉から削る場合、転入者が増えず更なる財政難になるのではないか。長期的な解決を求めるのであれば、サービスを削るのではなく、企業を市に誘致したり資金調達をするための施策をしてはどうか。	1				
1064		西宮市への転入者が増えても、企業が増えなければ税収が増えない。力を入れる所は、企業誘致だと思う。	1				
1065		企業誘致による税収増を狙い、後継者不足による倒産を止めるためのマッチングおよび助成金の交付による起業を志す方の誘致などはどうか。	1				
1066		法人税収の増加が必須。財源の確保のために、法人拠点の誘致が必要。特に研究所等の高度知的業務に携わる雇用が増える企業誘致を目指してほしい。	1				
1067		西宮の酒蔵フェスは、回数を増やす。商店街でしか飲めない酒や期間限定フェスなど企画。	1			西宮のお酒と食を広く楽しんでいただくイベントとして、「西宮酒ぐらルネサンスと食フェア」や「蔵開」などが開催されています。ご意見をいただいた内容については、本計画における取組内容ではありませんが、市政運営に対するご意見として、今後の参考とさせていただきます。	⑤
1068		スポーツ教室も民間運営から市の運営に戻してもらいたい。	1			スポーツ教室は、西宮スポーツセンターにおいて公益財団法人西宮スポーツセンターが実施しているほか、本市の運動施設において指定管理者が自主事業として実施しています。	⑤
1069		医療費も70歳以上の胃ろうや、人工透析は実費とする。医療費にお金がかかりすぎている。	1			医療費の負担については、国民健康保険法等の法律に定められています。	⑤

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
1070	その他	ウェーブ活動推進グループならびに、男女共同参画施設の廃止。男女の枠から離脱する人間が現れる中、当該性的少数者を排除する共同参画社会は極めて時代錯誤で、「ウェーブ活動推進グループ」と男女共同参画施設は廃止し、その代わりに高齢者や障害者、性的少数者に対する支援をより一層の強化すべき。	1	本市では、誰もが性別にとらわれることなく、互いに尊重し合い、一人ひとりの力をいかすことができる社会の実現を目指し、男女共同参画施策を推進しています。ご意見をいただいた内容については、本計画における取組内容ではありませんが、市政運営に対するご意見として、今後の参考とさせていただきます。	⑤
1071		男女共同参画について、全国的に内容と税金の使い方に批判が高まっている。見直しが必要だと思う。	1		
1072		他の子育て事業に税金を使って欲しい。特に、市長が公約で掲げていた医療費の無償化を行ってほしい。	1	子ども医療費の無償化について、令和5年1月から子ども医療費助成制度を拡充し、これまで対象外であった所得基準額以上の小学4年生～中学生と、新たに高校生世代にも医療費の一部助成を実施しています。今後は、制度を安定的に運営するとともに、制度拡充について引き続き検討していきます。	⑤
1073		子育て世帯増については、医療費削減、補助をせめて尼崎市並みにしたい。	1		
1074		医療費無料(子ども)。	1		
1075		子ども医療費の無償化に対する所得制限の緩和が未だになされていないことを強調しておく。市職員の子どもの医療費は無償化されているのに、市職員よりも多く市民税を納めている人たちの子どもの医療費に負担をかける現在の市政は明らかに間違っている。親の年収で子どもが差別される市の提案するレベルの甘い改善案では、そのうち財政破綻の結末が訪れるだろう。	1	子ども医療費の無償化については、令和5年1月から子ども医療費助成制度を拡充し、これまで対象外であった所得基準額以上の小学4年生～中学生と、新たに高校生世代にも医療費の一部助成を実施しています。今後は、制度を安定的に運営するとともに、制度拡充について引き続き検討していきます。なお、本市職員の子どものみだけ医療費無償化されている事実はありません。	⑤
1076		利用者が少ないNPO法人は全て廃止する。	1	NPO法人の認証は兵庫県の所管であり、市政外のためお答えできません。	⑤
1077		市が所有する運動施設、青少年野外活動施設、住民交流施設において指定管理者制度の導入。	1	本市の公の施設については、地方自治法の規定に基づき指定管理者制度の導入を進めています。	⑤
1078		外国人は健康保険は実費、生活保護もなし。	1	一定の要件を満たす外国人の方は国民健康保険に加入しなければならないこととなっています。生活に困窮する外国人に対する生活保護の措置は、「生活に困窮する外国人に対する生活保護の措置について」(昭和29年5月8日社発第382号厚生省社会局長通知)に基づいて実施しています。	⑤
1079		救急車は有料にしてほしい。有料のほうが気兼ねなくお願いできる。	1	本市では、緊急性の低い病気等での救急車の利用が増えると、救えるはずの命が救えなくなる可能性があるため、救急車の適正利用を呼び掛けています。また、健康・医療等についての電話相談「健康医療相談ハローにのみや」では、救急車の要請の要否についてのご相談も受けていますのでご活用ください。ご意見をいただいた内容については、本計画における取組内容ではありませんが、市政運営に対するご意見として、今後の参考とさせていただきます。	⑤
1080		救急車を有料化してはどうか。全く緊急性のないような症状、疾患で救急搬送がとても多い。リピーターの患者はタクシー代わりに使用している。本来であれば救急車は命の危険が迫っているような場合に使用するものだと思う。西宮市内は自家用車を使用してる家庭も多く、夜間でもタクシーを呼べるような環境であり、救急車を使わなくとも受診は可能。救急車の使用を有料化することで大幅な歳出減になるのではないかと。	1	本市では、緊急性の低い病気等での救急車の利用が増えると、救えるはずの命が救えなくなる可能性があるため、救急車の適正利用を呼び掛けています。また、健康・医療等についての電話相談「健康医療相談ハローにのみや」においても救急車の要請の要否についてのご相談も受けています。ご意見をいただいた内容については、本計画における取組内容ではありませんが、市政運営に対するご意見として、今後の参考とさせていただきます。	⑤

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
1081	その他	まず、職員に節減策の提案を求めているかどうか。削減すべきところ、継続・増額すべき点は容易にできると思う。	1	財政構造改善の取組内容を検討する際には、所管部局にも削減可能な取組の提案を求めています。	⑤
1082		北部はI,Uターンの施策を進めることで人口増加につながる。	1	本市では、市内でも人口減少が特に懸念される北部地域への移住・定住の促進及び中小企業等における人手不足の解消に資するため、東京圏から市の北部地域への移住者に対し、移住支援金を交付しています。ご意見をいただいた内容については、本計画における取組内容ではありませんが、市政運営に対するご意見として、今後の参考とさせていただきます。	⑤
1083		知事の思い付きによる不要不急の施策の費用負担を避けるためにも、他市の市長と協力して、無駄な施策はしっかり批判、反対して取り下げられるようにしてほしい。	1	県内他市と共通する県政に関する課題については、兵庫県市長会を通じ、他市と連携して要望してまいります。	⑤
1084		行政経営改革基本方針は、NPM理論を取り入れたものであるが、政府・財界にとどまらず労働界の一部までもが「賃上げ・価格転嫁」を合唱する時代にあって果たしてこの理論にこだわる必要があるのか疑問。	1	行政経営改革中期実行計画については、財政構造改善の取組と重複するものが多数ありますが、本計画と並行して取組を進めてまいります。	⑤
1085		西宮市の立地適正化計画には全く意味が無い。工場が集まる地域や災害の危険がある区域に居住を誘導するのは何のためか。本来、この計画を上手に利用すれば、市街化区域の縮小を目指すことができ、それに伴う公共施設整備費の減を実現できるはず。	1	立地適正化計画は、将来の都市の課題を見据え、「コンパクト・プラス・ネットワーク」の考え方にに基づき、鉄道等の公共交通のネットワークを中心に、居住機能や医療・福祉・商業等の様々な都市機能を誘導することにより、持続可能でコンパクトな都市の実現を図る計画です。	⑤
1086		「日本国籍を持つ」「県外からの」「若者層」の移住者への支援を他市と比較して多めにし、条件を緩和し、移住者を増やす。今の条件では厳しいように感じる。	1	本市では、市内でも人口減少が特に懸念される北部地域への移住・定住の促進及び中小企業等における人手不足の解消に資するため、東京圏から市の北部地域への移住者に対し、移住支援金を交付しています。ご意見をいただいた内容については、本計画における取組内容ではありませんが、市政運営に対するご意見として、今後の参考とさせていただきます。	⑤
1087		災害対策ビルの支払いの目的は、財政危機にあった時点で必要だったのか。	1	第二庁舎は、庁舎の分散化による利便性や業務効率の低下、老朽化した教育委員会庁舎、江上庁舎、保健所などの課題解消のため、庁舎機能の集約化と効率的な再配置を目的に建設したものです。また、第二庁舎は、大地震後においても行政機能・行政活動の継続性を確保するため、免震構造等の採用により高度な耐震性能を備えた施設とし、自然災害や大規模事故など、様々な危機事案に対処できる本市の危機管理の中心的役割を果たす庁舎(危機管理センター)として必要な機能を配置しています。なお、財源については施設の跡地売却や貸付による財源確保にも取り組んでいます。	⑤
1088		市役所の組織風土を改革することが急務と思われる。採用時にクリエイティブ枠を設けて、デザイナー、都市デザイナー、アートマネジメント、AI関連といったスペシャリスト人材を登用してはどうか。市政をデザインという軸で捉えなおし、市長をチーフデザイナーと想定し、都市デザイン局、財政デザイン局、産業デザイン局、インフラデザイン局、コミュニティデザイン局等と思いついた組織改革を考えてはどうか。	1	本市では、令和5年度に広報アドバイザーとして民間人材を登用しました。今後も必要に応じて民間人材の登用を図ってまいります。組織体制については、社会情勢の変化や行政需要に的確に対応できるよう取り組んでいます。いただいたご意見は今後の参考とさせていただきます。	⑤
1089		吹田、尼崎、豊中三市から編成する財政顧問団を結成し立て直しについて積極的な助言を受ける。	1	西宮市、尼崎市、豊中市、吹田市は全国で唯一4つの中核市が隣り合っていることから、これをNATS(ナッツ)とし、府県の枠組みを超え、市民サービスの向上や各市が抱える課題の解決に向け、様々な分野での連携を進めています。ご意見をいただいた内容については、本計画における取組内容ではありませんが、市政運営に対するご意見として、今後の参考とさせていただきます。	⑤

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
1090	その他	DXの推進、業務の効率化やプロセスの改革を進める中で、『西宮市女性デジタル人材育成プロジェクト』の第1期卒業生をぜひ活用していただきたい。業務の効率化をITを使って推進する方法など、デジタル化の局面で活躍できる人材が、令和6年11月に卒業した。様々な状況や環境にある卒業生女性たちの能力を最大限に活かせる場が提供されることを期待している。	1	職員の採用については、地方公務員法の規定により、特定の人材を優先して採用することはできません。ご意見をいただいた内容については、本計画における取組内容ではありませんが、市政運営に対するご意見として、今後の参考とさせていただきます。	⑤
1091		市議会を傍聴したが、市役所側の出席・答弁者はほぼ男性であった。女性幹部を3割めざして登用・育成していくべきではないか。	1	本市では、「西宮市特定事業主行動計画」に基づき課長級以上の女性管理職の比率が20%となるよう取り組んでいるところです。ご意見をいただいた内容については、本計画における取組内容ではありませんが、市政運営に対するご意見として、今後の参考とさせていただきます。	⑤
1092		国道整備が全く進んでいない地域の活性化が必要。国に申し入れを強く行う必要がある。国道開通による経済効果で税収が見込めるのでは。	1	国道176号(名塩道路)については、現在、整備が進められており、本市は、早期完成に向けて国に要望を行っています。	⑤
1093		市職員の給与など公表をして頂いたのは、良かった。特別職の給与が減額されている事も初めて知った。人件費、給与、手当については近くの同規模の市の平均との比較も欲しい。	1	本市職員の給与については、毎年度市政ニュースにおいて公表しています。ご意見をいただいた内容については、本計画における取組内容ではありませんが、市政運営に対するご意見として、今後の参考とさせていただきます。	⑤
1094		本庁舎周辺の喫煙所が閉鎖された影響で喫煙所までの移動時間が長くなり、喫煙による離席時間が1回当たり約30分に達する職員が多く存在する。人件費削減の観点と職務専念義務違反の観点から、そのような職員の解雇又はその時間分の減給を提案する。当然ボーナスも管理職手当も対象にすべき。	1	勤務時間中の喫煙については、頻回の喫煙や長時間の離席など、許容される範囲を超える場合は職務専念義務や業務の効率性の観点から指導の対象となる旨、通知を発出しており、今後も継続して服務規律の徹底を図っていきます。	⑤
1095		公務員管理職にあった職員について独立行政法人や特殊法人、民間企業等への天下りを禁止。	1	職員の再就職等については、地方公務員法及びこれに基づく条例等の規定により管理しています。いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	⑤
1096		天下り廃止。	1		
1097		関連団体への天下りについて西宮市ではどのような状況なのか。年齢の上限が決められているにも関わらず特例がまかり通っていないか。	1	職員の再就職等については、地方公務員法及びこれに基づく条例等の規定により管理しています。なお、本市職員の再就職については、透明性・信頼性を確保するために、「西宮市職員の退職管理に関する規則」に基づき、課長級以上の再就職状況についてホームページにて公表しています。	⑤

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
1098	その他	アサヒビル工場跡地は大規模病院が建設され来年開業するが、西宮にそれほど多くの病院が必要なのか疑問に感じる。	1	中央病院は県立西宮病院と統合し、阪神圏域における中核的な病院として、国道2号沿いの津門大塚町に移転新築します(令和8年度上期開院予定)。中央病院跡地には、統合新病院の機能、県の保健医療計画、地域住民のニーズ、閉院後の中央病院周辺地域への影響、資産の有効活用などを踏まえて民間医療施設の誘致を検討しています。中央病院跡地活用については、地域の代表者との意見交換や、民間医療機関や建設事業者などとの対話を重ね、令和4年9月に活用方針を策定しました。その後、西宮市財政構造改善基本方針に基づき、本館敷地(10,000㎡)をより有効に活用すべく、現在、見直しを検討しています。建設費の高騰などの影響に伴い、民間医療機関が単独で事業実施することは困難との意見も多いため、本館敷地を一体的に活用することで、民間医療機関が建設事業者等と共同で事業実施できる可能性なども視野にいれながら様々なスキームを検討しています。特別養護老人ホーム及び養護老人ホームの整備については、中央病院跡地活用による効果を最大限確保するため見直しを行い、当該地よりも地価が安い土地(甲陽園本庄町市営住宅跡地)において整備を進めることとしました。医療機能については、地域住民の要望に沿う必要がありますが、誘致が実現できる現実的な医療機能の条件設定も必要と考えています。なお、子育て関連施設については、保育所及び放課後児童クラブを中央病院閉院後に整備着手予定です。	⑤
1099		負の遺産の整理。復興住宅や改良住宅の老朽化により管理が困難なことは当初より予想された事。統廃合などで維持管理を圧縮する。	1	市営住宅については、「西宮市営住宅整備・管理計画」に基づき、将来にわたって安定的な運営ができるよう効率的な施設マネジメントを行いながら、真に住宅に困窮する低額所得者に対して一定水準の質を確保した住宅を供給しつつ、市営住宅を市民が安心して暮らすことのできる共有の資産と捉え有効活用を図るという方針の下、管理戸数の削減や集約・建替等を行っています。	⑤
1100		市営住宅の解体とその業務委託。そのほかの市営住宅において三年連続以上入居者が減っている物件および民間住宅、公団住宅との競争が激しい市営住宅についても受け入れを即時停止し解体。	1		
1101		コストカット。市住の戸数減。本市の市住の戸数は多すぎる。	1		
1102		西宮北口駅の南西エリアは不動産価値が高いエリアにも関わらず、市営住宅が多く建っていて、市場価値に合った賃貸収入を市が得られていないように感じる。老朽化している市営住宅の売却や民間企業への土地の貸付をすることで、市場価値に合った収入を得られるようになるのではないかと。	1		
1103		市営住宅が西宮北口駅やJR西宮駅の北側といった立地のいい場所にあり、なおかつ一階のテナントは、閉ざされたままの店なども多い。そこをもっと民間の力をかりて、有益に使っていくよう検討してほしい。	1		
1104		JR西宮駅北側に広がるたくさんの市営住宅が市の発展と歳入増の足枷になっていると感じる。地価が高騰している中、現在一等地と位置づけられる立地にあれだけの規模の市営住宅をそのままにしておくのはもったいない。経済的に大変重要な位置でもあるため、市としてもっと活用して欲しい。	1		
1105		土地単価の高い個所の市営住宅は名塩、山口、生瀬等の単価の安い地区へ移転させる。跡地には収入制限のない高級市営住宅を建設する、もしくは民間に貸し出す。特に西宮北口周辺の市営住宅は移転必須。	1		
1106		阪急西宮北口駅周辺の集合団地の撤去及び、新たな分譲マンション建設を望む。一等地に団地をそのまま残しておく理由が見受けられない。	1		

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
1107	その他	市営住宅の家賃改定も必要で、所得に応じているのは分かるが、極端に安いものもあるため、昨今の物価に合わせて上げるべき。	1	普通市営住宅の家賃は、西宮市営住宅条例に基づき、公営住宅法施行令に規定する方法により算出しています。ご意見をいただいた内容については、本計画における取組内容ではありませんが、市政運営に対するご意見として、今後の参考とさせていただきます。	⑤
1108		空き家等提供事業を廃止し、西宮市においてかつて生産されていたいちごや北部地域で生産されているカーネーションなど農業の用地建設や用地取得の斡旋、提供、仲介事業に転換する。	1	空き家等利用情報提供事業は、空き家等を地域の有効資源として、福祉、まちづくり等の公益的活動に利用するため、また、人口減少の傾向が見られる地域において住居として活用し、地域の住環境の改善を図るため、空き家等を利活用することを目的として行っています。現在のところ廃止の予定はありませんが、いただいたご意見は、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	⑤
1109		名神湾岸連絡道は、市の事業ではないが、関連で市の支出も多額になる。事業を推進する県に意見をすべき。	1	名神湾岸連絡線は、既に工事着手している大阪湾岸道路西伸部と一体的に整備することにより、阪神高速3号神戸線と国道43号に集中している交通を5号湾岸線に分散し、3号神戸線、国道43号や周辺道路の渋滞の緩和、交通安全性の向上、沿道環境の改善、災害時の交通ネットワークの多重化等の効果が期待される道路であることから、大阪湾岸道路西伸部に遅れることなく整備し、供用する必要があると考えています。	⑤
1110		高速道路は今より多くはいらぬ。	1		
1111		旧国道、小曾根線の街路樹をどんどん伐採しているのはなぜか。街から緑が消えて殺伐としている気がする。市民にあらかじめ通知したのか。	1	現在実施中の街路事業においては、歩道拡幅や電線共同溝等の整備を進めており、これらの整備に支障となること、既存樹木が巨木化・老木化し移植のリスクが非常に高いことから、街路樹を撤去していますが、事業の最終年度に新たな樹木を植樹する予定としています。なお、街路樹については、「西宮市みどりの基本計画」に基づき、老朽化・巨木化した樹木を植え替えるとともに、適正な育成管理に努めています。ご意見をいただいた内容については、本計画における取組内容ではありませんが、市政運営に対するご意見として、今後の参考とさせていただきます。	⑤
1112		街路樹切りすぎ。バス停に藤棚があって雨よけ日除けになってベンチもあって地元では好評だったのに気がついたら全てなくなっていた。小曾根線の樹や花が撤去されてる。整備が面倒だから、市が切ったのだと言われている。何か植えないと殺伐としていて街がきれいではない。	1		
1113		夙川に、お花見時期に有料席を設ける。	1	夙川河川敷緑地は、広いスペースが少なく混雑し、住宅地にも近接していること、また近隣のお住まいの方への騒音につながることから大人数の宴会を禁止しています。有料席等の設置は、上記の方針の趣旨にも反することから、導入は検討していません。	⑤
1114		甲子園浜・鳴尾浜について、夏時期にバーベキュースペース、海の家を市が設置し、運営。日給1万円前後で清掃員としてスタッフを募集。	1	市内でバーベキューができる本市の施設として、西宮浜総合公園、甲山・社家郷山キャンプ場(すべて有料施設)があることから、甲子園浜や鳴尾浜の公園等において新たにバーベキュー施設を本市が設置することは検討していません。なお、兵庫県立甲子園浜海浜公園では、海岸の環境保全及び炭やゴミの放置、騒音や臭気などのマナー問題の観点から、現在、バーベキューは禁止となっています。	⑤
1115		公園の整備もいまいち。	1	公園の整備については、「西宮市みどりの基本計画」に基づき進めています。ご意見をいただいた内容については、本計画における取組内容ではありませんが、市政運営に対するご意見として、今後の参考とさせていただきます。	⑤

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
1116	その他	新堀川の西側の3つの通りは皆、北側への一方通行である。東側から2番目の通りを南への道にすると便利になるがどうか。	1	ご意見をいただいた内容については、本計画における取組内容ではありませんが、一方通行などの交通規制については警察の所管となるため、ご提案について管轄の西宮警察署に情報提供しました。	⑤
1117		河川工事も何度も同じところを掘り返して工事しているのをみると無駄が多いと感じざるを得ない。	1	河川工事については、本計画における取組内容ではありませんが、市政運営に対するご意見として、今後の参考とさせていただきます。	⑤
1118		夫婦間暴力等の問題についての専門相談など、住民に身近な施設で実施しにくい業務は、全市的な機能を果たす施設で実施する。	1	本市では、西宮市DV相談室を設置しています。詳細はホームページをご確認ください。	⑤
1119		元名古屋市長の市政を見習う。	1	名古屋市に限らず、財政構造改善の改善に参考となる他市の取組については、参考にします。	⑤
1120		河村市政を見習ってほしい。	1	財政構造改善の改善に参考となる他市の取組については、今後の参考にします。	⑤
1121		経済に強い人を市長にする。	1	市長は選挙により選ばれます。	⑤
1122		年始にしのみや神社参拝。プラス100円負担にして市民復興金として徴収。	1	ご提案の内容については、日本国憲法に定める政教分離の原則に反するため、実施は困難です。	⑤
1123		県立大学の授業料無償化反対。このようなことに税金を使わないでほしい。	1	県立大学の授業料無償化については、兵庫県が実施しています。	⑤
1124		住宅供給公社の民営化。	1	住宅供給公社は兵庫県の所管であり、市政外のためお答え致しかねます。	⑤
1125		新婚家賃補助は若年層に対する支援策として、より有効な施策に転換を図る。	1	本市では新婚家賃補助を実施していません。	⑤
1126		鳴尾浜球場跡地工場の建設撤回。	1	鳴尾浜球場の土地については、民間企業所有であるため跡地の活用方法について本市が方針を決めることはできません。	⑤
1127		犬猫やペットの殺処分ゼロを事業化できないか。	1	ご意見をいただいた内容については、本計画における取組内容ではありませんが、本市では、実質的殺処分ゼロの取組を行うため動物愛護基金を設置し、基金を財源として動物管理センターでの犬猫の譲渡推進等の動物愛護に関する事業を進めています。	⑤
1128		東京都で問題になったNPO団体への支援などが妥当なものなのか。	1	ご意見いただいたNPO団体への補助や業務委託の内容の妥当性の検討については、本計画における取組内容ではありませんが、市政運営に対するご意見として、今後の参考とさせていただきます。	⑤
1129		支出減・収入増の案を全職員・全市民に募る。考えもつかなかったアイデアが出る可能性がある。	1	職員向けには「目安箱」として職員が市長に自由に意見を伝えることができる意見フォームを設けています。市民向けには「市民の声」として市政への提案や意見を受け付ける投稿フォームを設けるとともに、郵送等でも受け付けています。	⑤
1130	歳入増加について、市職員が生成AIを活用してアイデアを具体化・実行する。	1	いただいたご意見については、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	⑤	
1131	人口増を目指す。本市の収入の柱である住民税の増を目指す。恒久的な給付型奨学金の新設。西宮の公立小中学校に在籍していて、市に9年以上住んでいる生徒を対象に、特定の有名大学(東大・京大・阪大・ICU・自治医大・防衛大学校等々)に進学した場合に合計500万円を給付(10万×48+20入学準備金)	1			

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
1132	その他	人口増を目指す。本市の収入の柱である住民税の増を目指す。新しい宅地の確保。容積率の緩和等を含め新しい宅地を確保し市民を増やす。場合によっては一戸当たり200万円ほどの建設協力金を徴収し、インフラ整備に充てる。	1	いただいたご意見については、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	⑤
1133		人口増を目指す。本市の収入の柱である住民税の増を目指す。西宮市立大学の施設。国内最高学府となる大学を新設し、その入学条件に西宮市民に有利な点を加える。文教住宅都市にふさわしい素晴らしい大学を作る。	1		
1134		兵庫県に無料で貸し付けているものからきちんと家賃を取る。同じようなものがないか全庁として調査し、少しでも収入を得る仕組みを作る。	1		
1135		法人市民税の大幅な減額。	1		
1136		バス網整備等による地域住環境を向上し、地価上昇による固定資産税増をはかる。	1		
1137		名古屋市は市民税を10%下げたことにより1600億円減税し、3000億円増収している。消費が増えるような取り組みを行うのはどうか。	1		
1138		税率を下げれば税収が増加することを名古屋市は実証している。西宮市も名古屋市に追随していただきたい。	1		
1139		住民税を減税している名古屋市を参考にしてほしい。	1		
1140		東京都豊島区では「としまFI会議」を設置し、FI層の意見を聞き取り、主に子育てに関する具体的な対応策を実現している。	1		
1141		教育相談においての相談事業及び通所事業については、利用実態に鑑み、実施施設数を見直す。	1		
1142		待機児童を解消するため、1歳児などにかかる保育士配置基準については、国の基準に準拠して見直す。	1		
1143		幹部候補職員の大手企業への出向。「稼ぎ」「プロジェクト推進」の現場実習。	1		
1144		市職員1人に対して市民(対象者)の数値化(平均より少ない人への減給、降格)。	1		
1145		働いている人を正規職員にして「賃金のあがる国」にしてほしい。	1		
1146		幹部候補生を上場企業に2年ほど出向させ、営業部門を経験させ、ものの考え方を学んではどうか。	1		
1147		「女性活躍推進の観点」からも、雇用機会を作り、キャリアプランの後押しをすることで、女性市民の活躍機会が広がる。業務内容によって労働時間、もしくは報酬を割り当てると、市民それぞれのライフステージに合わせた働き方が選択可能となり、合わせて人件費削減にも繋がる。	1		
1148		タイガースとのコラボを前向きに行う。	1		
1149		阪神電鉄と共同で阪神ファンに西宮にお金を落としてもらおう。阪急阪神ホールディングスとの連携強化を強く希望する。	1		
1150		今、八百屋ブームで西宮中央市場も人気。そんな感じのショップを南甲子園に作る。地方に旅行に行くと必ずおすすめの観光地に市場が出てくる。	1		

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
1151	その他	毎年赤字となっているものは、契約期間内であっても、全庁で契約内容見直せば歳出を減らせるので、違約金を払ってでも見直ししていただきたい。	1	いただいたご意見については、今後の取組を進めていくうえで参考にさせていただきます。	⑤
1152		審議会報酬について。近隣市と比べ高いようだが、あと少しでもカットしてはどうか。	1		
1153		ホームページの下に、市の費用で全自治会のホームページ枠をぶら下げる。市のコスト負担で運営はすべて自治会に任せ、段階的に市からの情報連絡を電子化する。将来、紙類の減少、通信費、印刷費削減に資する。	1		
1154		本庁舎、第二庁舎の省エネルギーの推進について。空調の国際規格BACnetであれば最新の省エネAIを活用すれば、最大50%の省エネと快適性を両立することが可能となる。	1		
1155		子育て支援の考え方。重複する事業を整理するとともに、地域段階において需要を的確に対応して実施することを基本とする。実施事業の競争性を確保する。	1		
1156		市内で医療の質を維持しつつ、無駄な医療費を削減するために、地域密着型の医療システム(例：在宅医療や地域包括ケアシステム)の強化を提案する。これにより、高齢者が病院に頻繁に通うことなく、地域で必要な医療を受けられる体制を構築する。通院や入院の頻度を減らすことで、医療費を抑制できる。	1		
1157		長寿の高齢者には「自己管理支援制度」を導入し、健康維持に積極的な高齢者には医療費の軽減措置を設けるという仕組みを提案する。この制度により、健康維持の意識を高めると同時に、医療費の自己負担を公平に調整できる。	1		
1158		無駄な案件を切り捨てる(わがまちクリーン大作戦等)	1		
1159		わがまちクリーン大作戦の廃止。ボーイスカウトや小中学生の教育的見地からの実施なら賛成するが、ビジネスパーソンを含む成人相手の「皆で掃除を」は考えが古い。自治会のない東灘区の例でも市民の自主的清掃で特に汚れはみられない。	1		
1160		市有地にバスケットコートを作してほしい。手軽に払える使用料でお願いしたい。	1		
1161	有機農業の発展に努める。	1			
1162	介護福祉士の処遇改善をお願いしたい。	1			
1163	就労支援施設A型、B型の運用見直しを提案する。市内にB型が51箇所あると知った。それらには市から助成金も出ているとか。全ての事業所が不要とは言わないが、それぞれの事業所の活動内容を見直し、有用な事業所は残す、あまり活動的でない事業所は辞めて頂くなど考えて頂きたい。	1			
1164	インバウンドを囲い込み関西三都市に便利な西宮にお金を落としてもらう。	1			
1165	インバウンド消費に期待したいので、インスタ等による発信を効果的に実施してはどうか。「坂本ですが」「涼宮ハルヒの憂鬱」などの聖地巡礼や、日本酒の酒蔵めぐり。甲子園球場関連を含めたバス運行など。	1			

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
1166	その他	「ファンツーリズム創出による収入増」を提案する。西宮には推し活に使える要素「ゆかりの有名人・作家・名産品など」が数多く存在する。にもかかわらず、そのような環境も要素もこれまで活かしていない。ファンツーリズムおよび推し活は、もともと観光資源の乏しかった自治体に継続的な観光収入をもたらす可能性がある。	1	ご意見をいただいた内容については、本計画における取組内容ではありませんが、市政運営に対するご意見として、今後の参考とさせていただきます。	⑤
1167		県立芸術文化センターがあるので、そこを市の財政立て直しの足がかりとして、利用できないのか。学生や才能ある若者を公団や空き家をリノベーションして優先的に住ませる、学ばせるなど。楽器職人やメンテナンス会社など、静岡みたい音楽の街にするなど、雇用も産み人材も育てられる街にする。	1		
1168		甲子園絡みでも考えられないか。スポーツ&リハビリ&メンテナンスの専門の街にするとか。子供からお年寄りまで、スポーツに限らずリハビリ、フレイルに特色のある街にする。専門家、それにまつわる企業なども誘致する。雇用を増やす。	1		
1169		阪急夙川、JR西宮、阪神西宮駅へのコミュニティバスを走らせてほしい。	1		
1170		恒久的な市民税減税。	1		
1171		日本で唯一の恒久的な市民税減税。赤字ならば元名古屋市長の市政を見習うべきではないか。	1		
1172		障がい福祉などに特化した街づくりにするなら、西宮市在住の岸田奈美さんにアドバイザーになってもらう。障がい者が暮らしやすい街になるのであれば、結果的に子供からお年寄りまで住みたい街になるはず。	1		
1173		医療費削減のための即効薬ではないが、市内の大学や中核病院の協力で、手軽な運動DVDを作成し、各自治会の集會等で実施してもらうよう依頼する。	1		
1174		西宮市民祭りが他の市よりもショボすぎる。	1		
1175		街中に防犯カメラ設置	1		
1176		防犯灯故障受付の電子受付導入について、市民が通報しやすいように、電子受付を可能なよう見直しをいただきたい。電子通知の場合は、写真や動画を投稿いただく事で、客観的な緊急度判定が可能な点がメリットと考える。客観的な緊急度判定を行えることで、交換に派遣する工事会社の効率的な運用が可能となることによるコスト削減が見込める。	1		
1177		望むのは安心・安全な西宮。防犯カメラの増設、犯罪・非行の温床となる廃屋などの撤去。	1		
1178		公民館や市民館、公共交通機関を使用できる会館の駐車場使用料は値上げすべき。	1		
1179		街づくりについて。各地区の特色が見えていない。西宮神社周辺はもう少し特色ある街づくりができないか。北山植物園から有馬に抜けるあたりをもう少し人の集まる地区にできないか。	1		
1180		西宮市は、地形的にみて、行政がやりづらい町と思う。自然環境に恵まれていると自慢しているが、赤字になると逆に、仇になっているように思う。北と南で、行政サービスの在り方を変えるとかできるのか。	1		

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
1181	その他	望むのは住みよい西宮。特に教育・子育て。先進自治体の研究に基づく具体的実行計画の策定と実施。転入者の増は一方で学校・幼稚園の容量問題との関係を検証する必要あり。	1	ご意見をいただいた内容については、本計画における取組内容ではありませんが、市政運営に対するご意見として、今後の参考とさせていただきます。	⑤
1182		鳴尾浜、甲子園浜などでエンターテイメント施設再開発の検討。	1		
1183		西宮市で子育てをしたい親はたくさんいるが、地価が高く、土地に空きがないのが現状なので、そのような世代に住んでもらえるよう、マンションの建築や入居に補助を出したり、税金を優遇する。また、非居住住宅である空き家を減らすため、京都のような空き家税の導入も、治安を維持する面においても増やすためにも必要だと思う。	1		
1184		甲子園の客入を利用すべき。球場近くの敷地を買い付ける等して、駐車場にすることで収入に繋がるし、路上駐車対策にもなる。	1		
1185		全ての〇〇甲子園を西宮市に誘致。甲子園の名を冠する高校生の大会が80以上あるが、本場、西宮で行うべき。一年中、〇〇甲子園が開催され、宿泊施設が整備され潤い、大きな税収が見込まれる。	1		
1186		神戸空港の国際化に伴うインパウンドの囲い込みのため、ホテル建設の規制緩和。外国人向けバスツアー受入れの体制作り。シャトルバスの運行又は、公共交通機関のフリーパスチケット導入など。	1		
1187		「宮っ子」の廃止を希望する。作り手の負担、印刷代、配布の手間を減らせる。	1		
1188		甲子園口北町の三好病院横の坂をあがったところの県道で事故が多発しているため、対応をお願いしたい。	1		
1189		選挙立会い人の報酬を半額にするか、インターネット立会い制度など導入して費用を削減する。	1		
1190		松並町の西日本寮の廃屋について。防犯上、美観上の観点から善処するよう働きかけることを強く要請する。	1		
1191		合成化学洗剤の全廃。工業用は管理を厳しくする。	1		
1192		尼崎のような個別集配の検討。今のような住民同士が話し合ってゴミステーションを構成するやり方は破綻する。	1		
1193		市立学校の削減。統合。	1		
1194		青少年育成支援事業において性別で分けて活動するのは時代錯誤として補導団の男女統合に同意する団体のみに支援事業を行うように変更。	1		
1195		公立小中高校の警備業務の警備会社への委託を廃止し、年間数億円の警備費用の削減が必要である。現状学校警備業務は毎年入札案件、隊員の入れ替わりもありノウハウ蓄積は期待出来ない。知識のない隊員が多く無駄な人件費が発生。学校警備は難しくはなく多忙な先生方の代行業務と言える。定年間近の職員の配置、体力的には楽で高齢者でも勤務可能。新入社員の研修として1年間現場経験させることもよい。	1		
1196		市民が増えることが大事ではないか。こども未来センタースタッフ拡充。	1		

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
1197	その他	公立幼稚園・保育所の統廃合はいたしかたないが、0Bの方に協力してもらい、小学校の春・夏・冬の長期休暇の預かり保育に協力してもらえないか。	1	ご意見をいただいた内容については、本計画における取組内容ではありませんが、市政運営に対するご意見として、今後の参考とさせていただきます。	⑤
1198		未来を託す子どもたち、若者に夢をもたせるため、保育所の増設などやることはいっぱいあるはず。	1		
1199		保育費無料	1		
1200		子育てについて明石市を参考にしたい。友人は子育てを考えて明石市に引っ越した。2人目以降の保育料無料やオムツの補助、近くの公園が整備されていたり、こうであって欲しいというところがちょうどいい。	1		
1201		在宅育児支援の手薄さや、転入者には地域のつながりのなさから早期の職場復帰、保育所入所を望む面もあり、市民の力を活用し安心して子育てができる環境をつくれれば、多額の予算が必要な保育所新設だけに拠らない待機児童対策ができるのではないか。	1		
1202		市民税引き上げの代わりに、お買い物券発行。	1		
1203		高槻ジャズストリートのようなビッグな音楽イベントを企画する。協賛金、いくら以上で開催などすれば赤字運営を防げて、近隣の飲食店なども活性化し消費税収入なども上がる。	1		
1204		観光資源の活用と興業収入。甲子園＝西宮、あいみょん＝西宮というアピールは観光客誘致には必須。ホテルを増やし、店を増やし、地元たくさんお金が落ちる仕組みづくりを市が支援してはどうか。	1		
1205		住宅、観光と合わせて、地元の経済を回すためにもスポーツ施設やイベント、レジャー施設の充実が必須。	1		
1206		インドでは日本酒がとても人気なので、インドで日本酒を売れば10倍の値段で売れると思う。	1		
1207		市が管理する観光施設を設置する。	1		
1208		西宮の優位的な地理を活かしたい。神戸や大阪に近く、旅行者の宿泊代(商店街空き家などの活用)など出来ないか。歴史的な酒蔵・西宮神社を活かしたい。	1		
1209		西宮市中小企業、地産地消の農作物・海産物消費を促進するため地域住民へのクーポン券を発行し、子育て世代など食費が掛かる世代に手厚く交付する。企業の棚残削減や消費購買につながる。	1		
1210		隣市尼崎市・芦屋市と連携した、芸術祭・伝統的施設・神社・城跡の優待企画(地元カフェ利用など)を検討。	1		
1211		観光収入の強化のため、文化施設(御前浜にある砲台、各酒蔵所有の施設など)を宿泊可能な施設として整備する。	1		
1212		西宮市でのみ利用できるデジタル通貨等を発行して、市内で消費してもらう。	1		
1213		西宮市総合運動公園の夜間の使用の時間帯は短くすべき。LED使用といっても周りの住宅にすれば照明がまぶしい。また、遅い時間は使用できる市民の数が限られ、公共性に乏しい。	1		

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
1214	その他	甲子園学園、二見交番の間の信号を希望しているが、近すぎるため信号がつかず、交通量の多い道路を通っているが、歩道が狭く交差できない。車いす、ベビーカーは通りにくい。街路樹の根のあたりのぼこぼこを直してほしい。	1	ご意見をいただいた内容については、本計画における取組内容ではありませんが、市政運営に対するご意見として、今後の参考とさせていただきます。	⑤
1215		甲子園口北町の山手幹線の道路と歩道の段差を何とかしてほしい。自転車の子どもたちが飛び上がったっている。	1		
1216		JR甲子園口の駅から北の歩道が途中でなくなり、熊野神社北側の県道まで歩道がない。大変危険。	1		
1217		ボール等で遊べる広い公園を市内にたくさん作る。ただで遊べる水遊び場、アスレチックができるような遊具の沢山ある公園。	1		
1218		市が関係するすべての青少年野外活動施設において利用状況、市内の学校・団体による優先利用の必要性や施設改修の負担等を踏まえた上で廃止すべきか判断	1		
1219		未来を託す子どもたち、若者に夢をもたせるため、少人数学級などやることはいっぱいあるはずである。	1		
1220		アミティホールで市民会館は廃止し、芸文やフレンテ、ブレラ、新しい市民体育館のアリーナ、東高校のホールを活用してもいいと思う。	1		
1221		所有者不明土地対策計画を作成すると、所有者不明土地対策に関わる経費の一部を国が負担してくれる国の制度の積極的活用をしてはどうか。	1		
1222		働き手世代が減っても、総仕事量も減れば人手不足は解消する。若者たちが成長分野において「遊び」に没頭できるよう環境を整えていく。	1		
1223		働き盛りの20代～60代を対象に還元という名の優待をする。 ・西宮市内交通機関無料。直近3ヶ月市民税を払っている人の世帯を対象。 ・西宮市内限定5千円～1万円のクーポン。大型ショッピングモールを含む、商店街でも使用可能にする。 ・医療費無料。子供の医療費を少しだけ負担し、大人の医療費を大幅削減。 ・市民税3%カット	1		
1224		子供と妊娠出産のことに大幅に予算を上げる。 ・西宮市に2年前から住民票を置いている人は出産予定日の7日前に祝い金として30万を独自給付。妊娠祝い金5万円を撤廃。 ・1歳になるまでおむつ無料。のびのびパスポートの年齢を下げ場所を増やす。	1		
1225		盤滝トンネルを境に上と下に西宮が別れるので、行き来しやすいようにバイパスを夙川と苦楽園辺り2箇所を設置する。山側北六甲か名来辺りにガーデンズのような独自の大型ショッピングモールか阪神パークのような遊園地を設置する。	1		
1226		市内には多くの引退したビジネスパーソンが存在している。これらの力をボランティアで借りることができれば、歳入につながる事業を興すことができる。	1		

No.	素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
1227	その他	元気な高齢者がただ個人の楽しみに浸っている実情はもったいない。声かけ次第ではボランティアもいとわれないという方もいる。若者も高齢者もいきいきと輝く街であってほしい。	1	ご意見をいただいた内容については、本計画における取組内容ではありませんが、市政運営に対するご意見として、今後の参考とさせていただきます。	⑤
1228		市役所の権限を分署に分譲し、市役所を3分の1まで小さくして、土地を売却又は定期貸与して収益にするべき。	1		
1229		西宮市ファンド(地域活性化)事業の設立。	1		
1230		西宮北口周辺の景観美化と治安良化による周辺施設の充実と流入者増。駅周辺(北口側)の治安と景観は年々下がっている。駅前公園での喫煙、飲酒はひどい。学習塾帰りの子どもたちが気の毒。	1		
1231		マンションばかりでなく、施設を増やして欲しい。住みたい街は西北だけであとは汚い。札幌などは毎月何かしらイベントを市でやってる。市全体の店などを巻き込んでいる。まずは真似るところから始めては。外部や若い世代の意見や行動をいれては。SNSやYouTubeなどでできることはないのか。	1		
1232		不用品を募ってバザーをし、収益を得る。	1		
1233		資料の置き場、ファイルの仕方、事務用品の置き場を市役所で見ると、大きな伸び代をたくさん発見している。まずは職場の5Sからされてはどうか。	1		
1234		西宮市全体で、市民ができることは市民がやる。	1		
1235		納税のメインの年代である子育て世代に対して、恩恵を与える代わりに市に納税してもらえば良い。	1		
1236		納税世帯の増加が必須。子育て支援の拡充及び交通インフラ、公園公共設備の拡充、商業施設を誘致し人が集まる、移住したくなるような地域を目指す必要がある。	1		
1237		子育て世代の減税。	1		
1238		大学授業料補助金。	1		
1239		【阪神タイガースロード】を作るのはどうか。甲子園の駅から甲子園球場までの道に、有名選手の手形や足跡、銅像が並んでいる観光ロードがあれば、日本中から野球ファンがきてくれると思う。	1		
1240		税金を支払う共働きや一人暮らしの若い世代、新婚、小さな子供がいる、又はこれから欲しいという夫婦、同性カップルも含め家賃補助をすることにより人口増加、住民税収入増加をねらう。	1		
1241		西宮市で活性化している場所に大きな予算をかけて発展させるばかりではなく、低予算であっても地域を大切にしている住民も多い区域の人達の場所にも目を向けてもっと力を入れて発展させてほしい。	1		